



I S O L A
ペニンシュラ
アイランド

取付・設置説明書

もくじ



・安全上のご注意	1～2
・取付・設置上のご注意	3
・取付・設置前の確認	3
・別売部品	4
・排気ダクトの取付け	4
・製品の取付け 1～2 4	5～2 8
・分岐ヘッダ止水栓の取付け	2 9
・分岐ヘッダ止水栓取付位置	3 0
・ベース固定用下地取付位置	3 1
・分岐ヘッダ止水栓と一次配管の接続例	3 2
・ディッシュプレート、水受けトレイの設置	3 3
・ガラスバックガードの取付け	3 4
・食洗機の取付け 1～2	3 5～3 6
・クロスギャラリーの取付け	3 7
・引出し前板の調整	3 8
・見付板（丁番）の調整	3 9
・丁番の着脱	4 0
・フロントパネルの取り外し 1～2	4 1～4 2
・フロントパネルの調整 1～2	4 3～4 4
・加熱機器の配管方法 1～1 6	4 5～6 0
・食洗機の配管方法	6 1
・製品寸法図 1～3	6 2～6 4
・取付・設置後の点検・清掃・養生	6 4
・ホルムアルデヒド発散区分	6 4

安全上のご注意



必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

■取付・設置完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

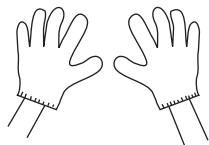
■本体に同梱されている「取扱説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付・設置完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

警告

トップや補強枠等、金属製の製品を取扱う時は、必ず保護手袋をしてください。



手袋着用



切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災、感電、ガス漏れ、水漏れの原因になることがあります。

取付壁面が金属板張りの場合は、フード本体および、換気扇と金属板とを電氣的に接触させないでください。



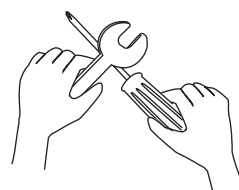
取付注意

漏電した場合、火災の原因となります。
(電気設備技術基準第182条)

仕様変更・改造は絶対にしないでください。



分解禁止



火災・感電・ケガの原因となります。

メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造物に金属製ダクトを貫通させる場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と電氣的に接触させないでください。

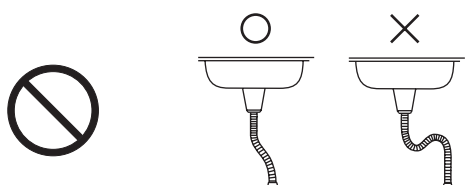


取付注意

漏電した場合、火災の原因となります。
(電気設備技術基準第182条)

⚠ 注意

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。



排水能力が低下して、シンクから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

組み込まれる電気機器・水栓等については、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

部品は確実に取付けてください。



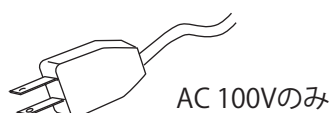
取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

交流100V以外で使用しないでください。

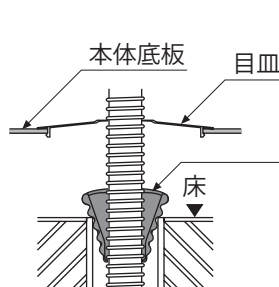
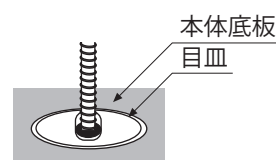


使用禁止



火災・感電の原因となります。

排水器具・排水ホースの取付けおよび給排水管の接続部分のシールは、確実に行ってください。



防臭キャップ

防臭キャップは、塩ビ管(VP・VU) 40A・50A・65Aに使用できます。

水が漏れたり、湿気が上がり、床等が腐る恐れがあります。

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って確実に行ってください。



誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。

十分強度のあるところに、しっかり取付けてください。



取付注意

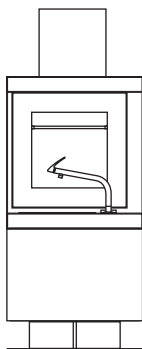
落下により、ケガをする恐れがあります。

取付・設置上のご注意（※ペニンシュラの場合）

1. 建築基準法（同施工令）および消防法等の関連法規に従って取付けてください。

2. 本体の壁への埋め込みは絶対におやめください。

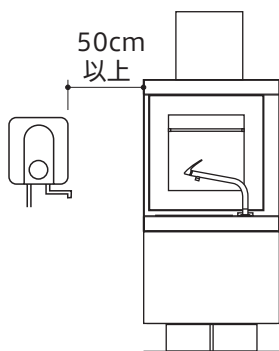
3. 製品は加熱機器の真上に取付けてください。なお、製品の取付高さは、グリスフィルターの下端が加熱機器の真上80cm以上になるようにしてください。



4. 加熱機器は、レンジフードの幅以内のものをご使用ください。また、加熱機器はレンジフードの前面より手前にはみ出して設置しないでください。排気効率が低下します。

5. 指定サイズ（φ150）以外のダクトや非常に長いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいちじるしく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。

6. レンジフードの下には、絶対に湯沸器を取付けないでください。また、湯沸器を横に取付ける場合には、50cm以上離して取付けてください。湯沸器の真上は高熱になるため故障の原因となります。

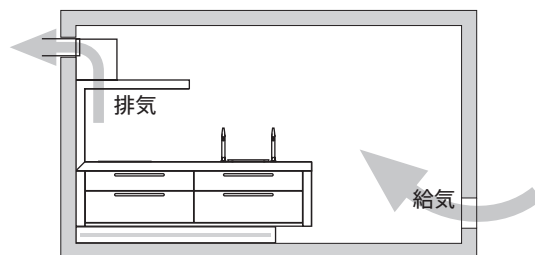


7. 室温が40℃以上になる場所、薬品を使う場所には取付けないでください。火災・感電の原因となります。

8. ダクトと排気口の間は、付属のソフトテープを使用して塞いでください。

9. ダクトは室外側を若干下げて配管してください。

10. 効率よく換気させるため、排気量に見合う大きさの給気口を設けてください。とくに自然排気型のストーブをご使用のときは、排気ガスが室内に逆流し一酸化炭素中毒を起こすことがありますので、空気の入入口（給気口）により十分給気される配慮をしてください。



※排気用ダクトの大きさ以上の給気口を、排気口と対称の壁に設けると有効です。

11. リモコンホルダーの取付けに関しては、本体に同梱されていますリモコンセットの取付説明書をお読みください。



レンジフードを運転するのに使います。

取付・設置前の確認

① 製品の確認

・注文した製品が納入しているか確認してください。

② 配管、配線の確認

- ・取付・設置図および指示通りに、給水・給湯管、排水管、ガス管、電気配線が施工されているか確認してください。
- ・設置する床の強度を確認してください。
- ・床の水平レベルを確認してください。

※ペニンシュラの場合

③ 取付枠の確認

・レンジフード、フィラーの取付位置に取付枠があるかを確認してください。

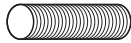
④ 別売部品（レンジフード用）の準備

・排気工事に応じた別売部品の準備が事前に必要です。（詳しくは「別売部品」を参照ください。）

別売部品（※ペニンシュラの場合）

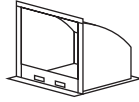
ジャバラダクト

FJ-15
TR-AD



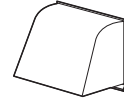
アダプタアタッチメント

LD-15



ウェザーカバー

WK-15K
WK-15DK
WK-15K2



排気ダクトの取付け（※ペニンシュラの場合）

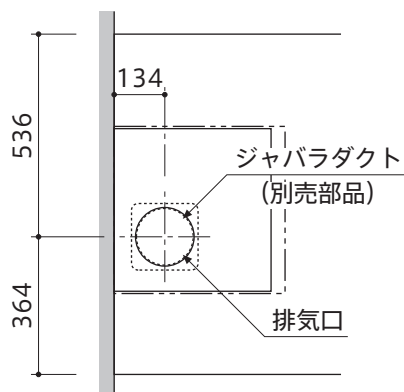
1. 下図を参考にして壁面および天井面に、ダクト用の穴開けをしてください。
2. $\phi 150$ のダクトを下図の位置にセットして周囲を仕上げてください。

※ 正面図のイラストはRタイプの場合を示す。

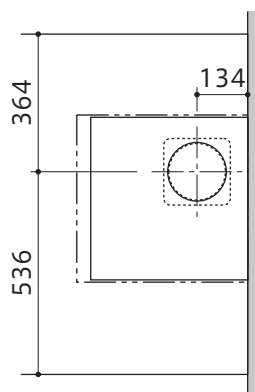
■上方排気の場合

平面図

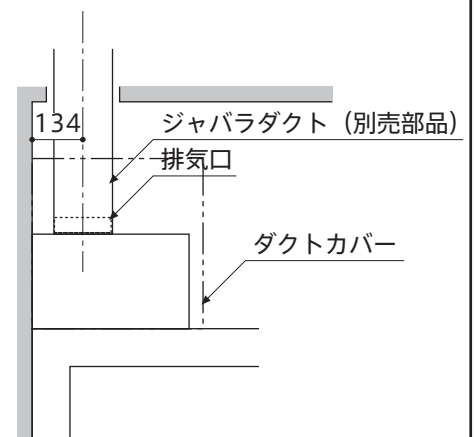
【Rタイプの場合】



【Lタイプの場合】



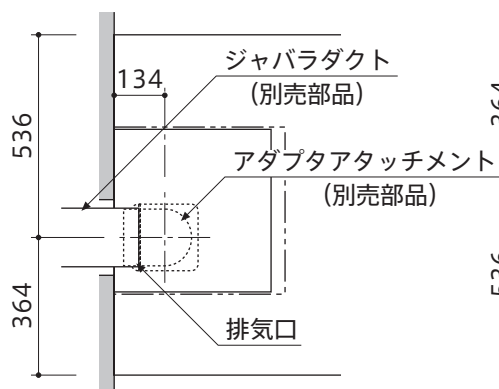
正面図



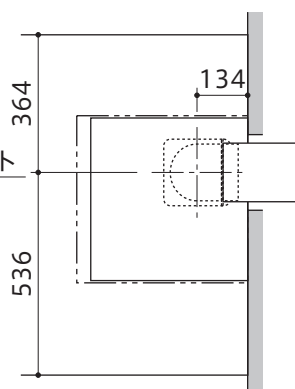
■後方排気の場合

平面図

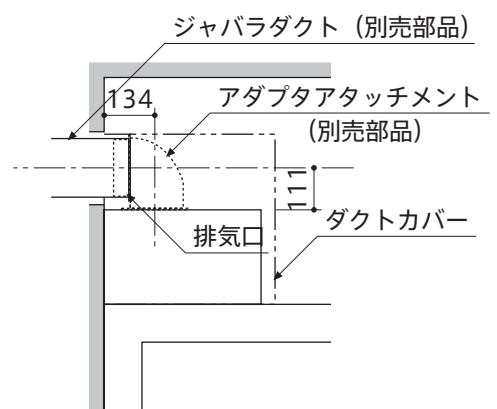
【Rタイプの場合】



【Lタイプの場合】



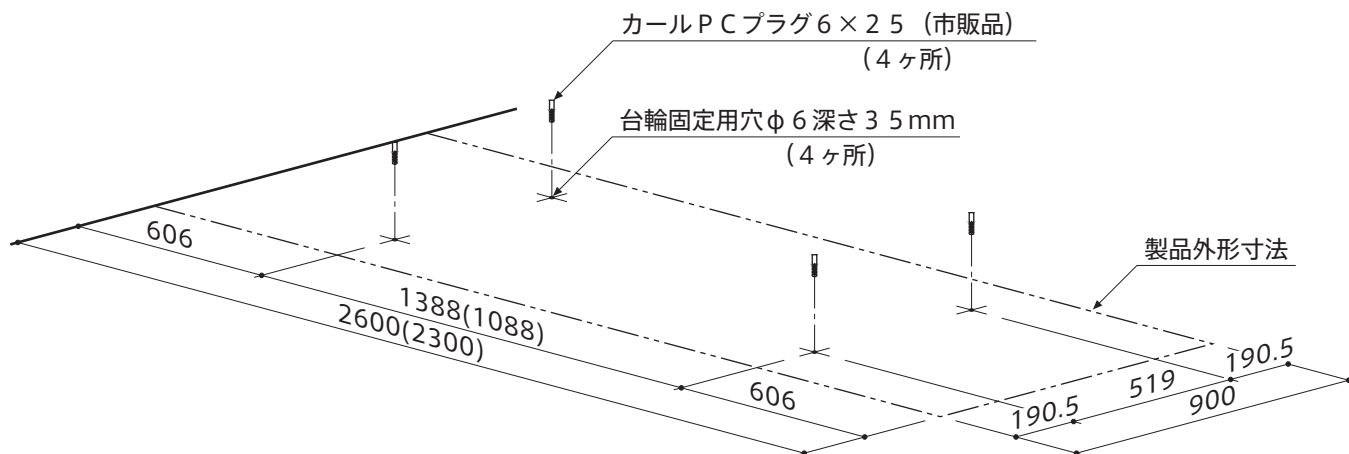
正面図



1 台輪固定用穴あけ（※床固定にカールP Cプラグを使用する場合）

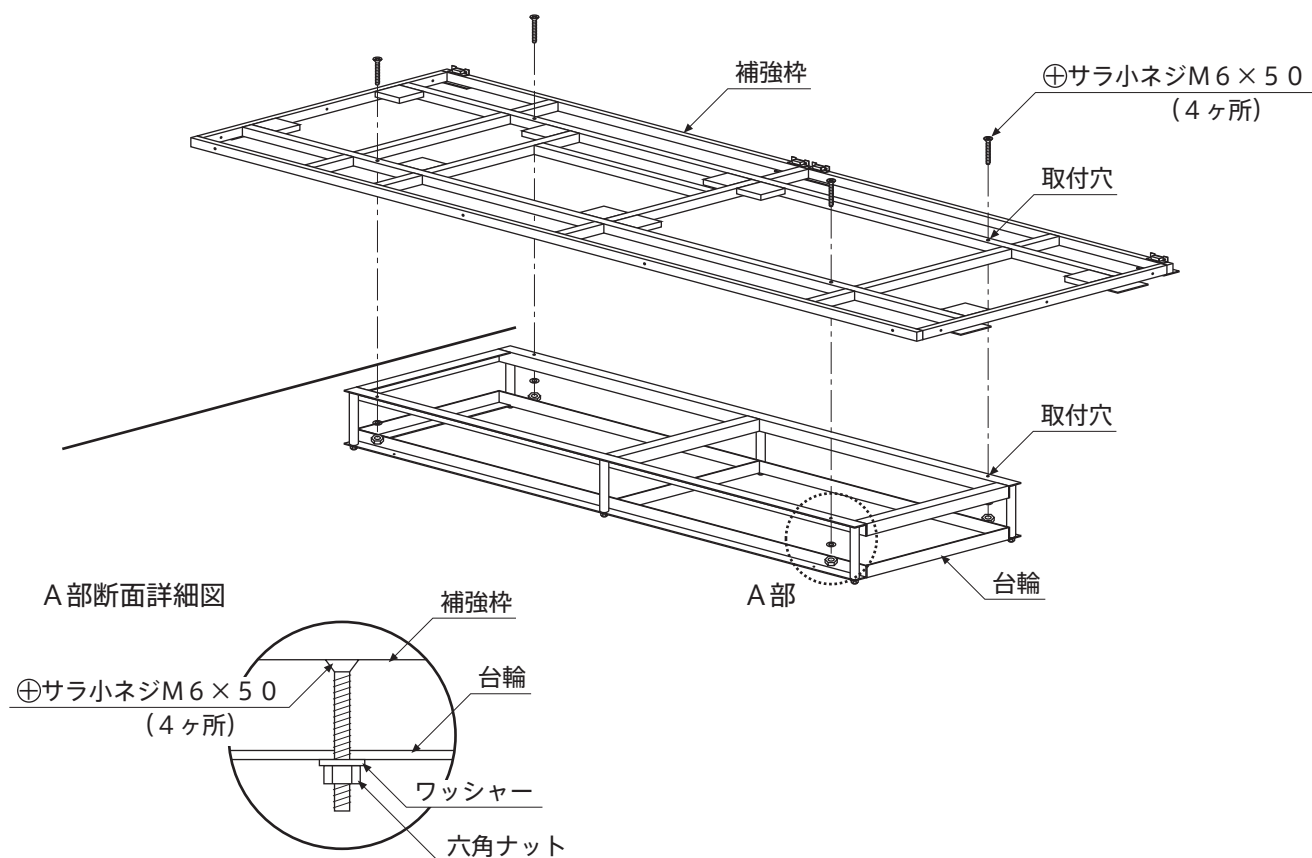
※コンクリート床、石床の場合、台輪を設置する前にカールP Cプラグを取付けます。

- ・床の指定位置に台輪固定用穴φ6 深さ35mm（4ヶ所）をあけます。
- ・台輪固定用穴にカールP Cプラグ6×25（市販品）を打ち込みます。



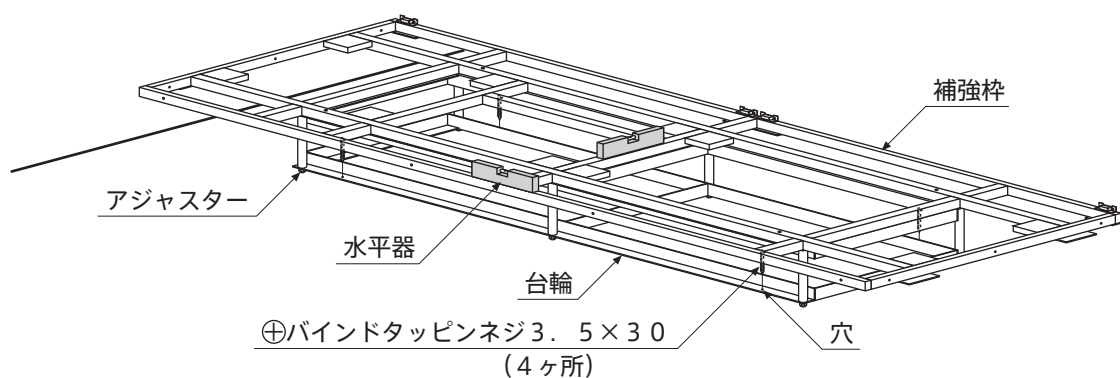
2 台輪の設置、補強枠の取付け

- ・台輪を床の指定位置に設置します。
- ・補強枠を台輪の上にのせます。
- ・台輪と補強枠の取付穴を合わせ、補強枠より⊕サラ小ネジM6×50（4ヶ所）を差し込み、台輪からワッシャーを通して、六角ナットにて固定します。



3 レベル調整、台輪の床固定

- ・補強枠を取付けた台輪のレベルを調整します。
- 台輪のアジャスター（6ヶ所）にて水平を出します。
- ※レベルを合わせる際は、台輪の四隅のアジャスターで調整します。
- 中央のアジャスターは床に接していない方が調整しやすくなります。
- ・台輪の穴から⊕バインドタッピンネジ3.5×30（4ヶ所）にて床に固定します。
- ※コンクリート床、石床の場合、床に打ち込んだカールP Cプラグと台輪の穴位置を合わせて固定します。
- ※床のレベル状況により、15mm以上ねじ込めない場合は、対応できるネジを別途手配してください。



注意：台輪は必ず床に固定してください。

4 フィラー（壁用）の取付け [※ペニンシュラの場合のみ]

※アイランドの場合、フィラーは両端ともにオープン用のため、「フィラー（オープン用）の取付け」を参照のこと。

- ・フィラー（壁用）を壁に付けながら、補強枠のプレートにのせます。
- ・フィラー（壁用）を壁面に固定します。

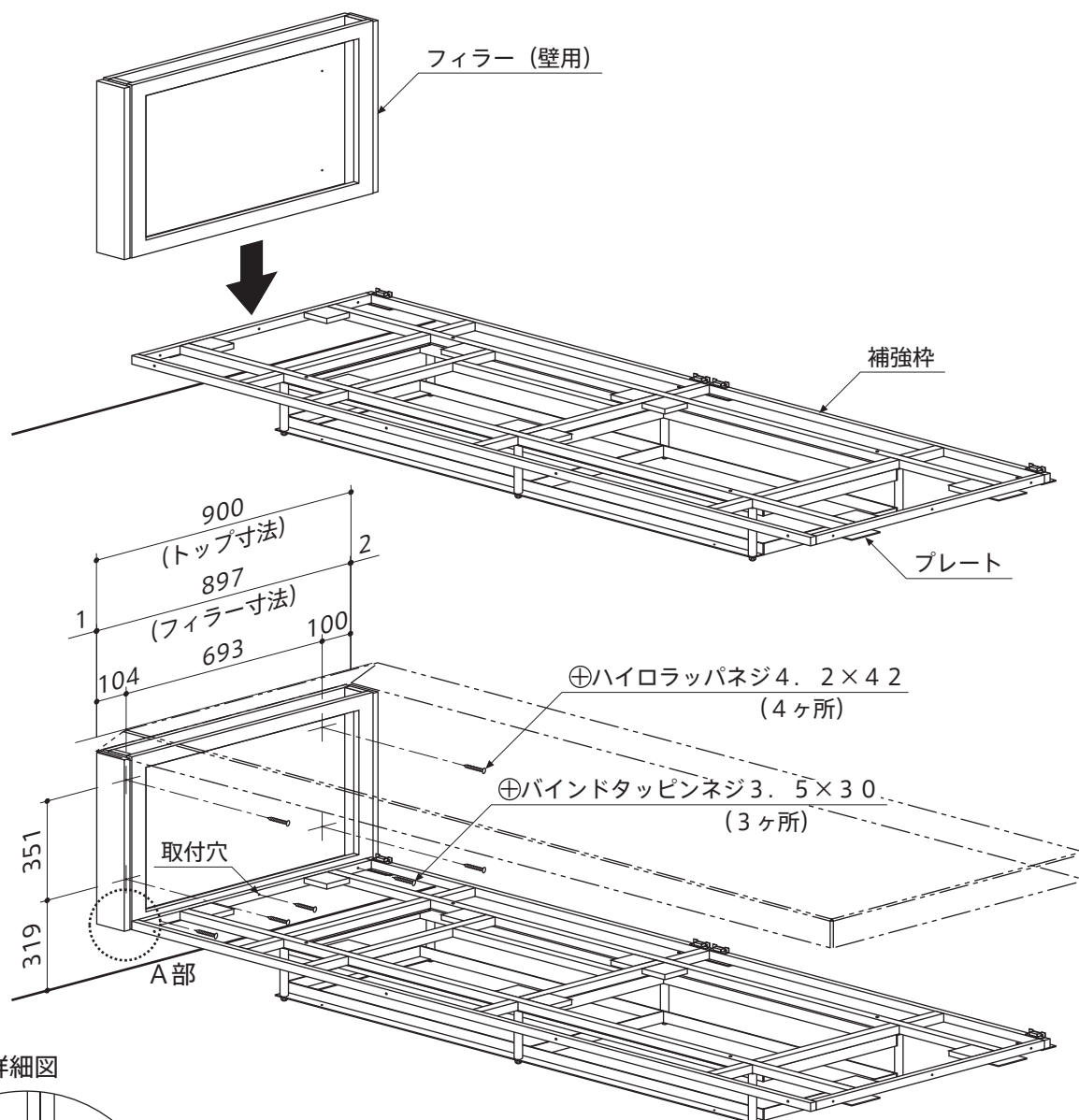
フィラー（壁用）の取付穴から⊕ハイロラップネジ 4. 2×4 2（4ヶ所）にて壁面に固定します。

※フィラー（壁用）本体の下端前面を補強枠下端前面に合わせて固定してください。

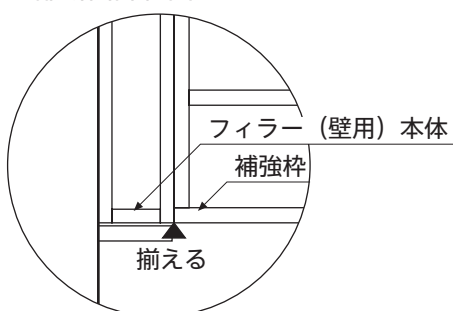
※フィラー（壁用）の水平垂直を確認しながら取付けてください。

- ・フィラー（壁用）を補強枠に固定します。

補強枠の取付穴から⊕バインドタッピンネジ 3. 5×3 0（3ヶ所）にてフィラー（壁用）を固定します。



A 部断面詳細図

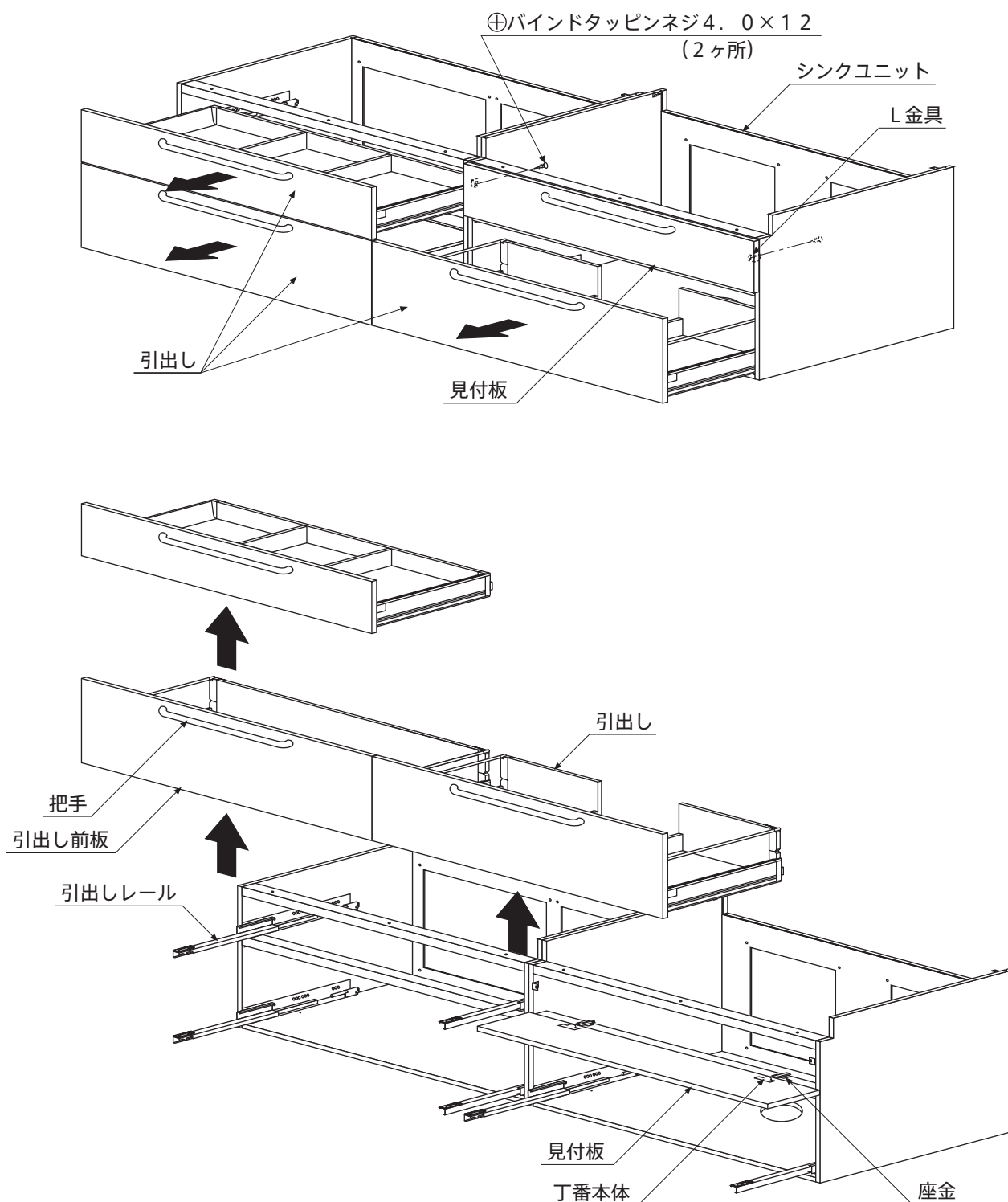


5 引出し、見付板の取り外し

- ・引出しをいっぱいまで引出します。
- ・引出しを持ち上げて取り外します。

※把手や引出し前板を持って取り外さないでください。

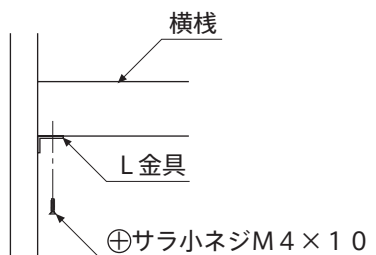
- ・シンクユニット内側から見付板を固定しているネジ (⊕バインドタッピンネジ4. 0×12 (2ヶ所)) を外し、丁番本体を座金から外し、見付板を取り外します。(「丁番の着脱」の「取り外し方」を参照のこと。)



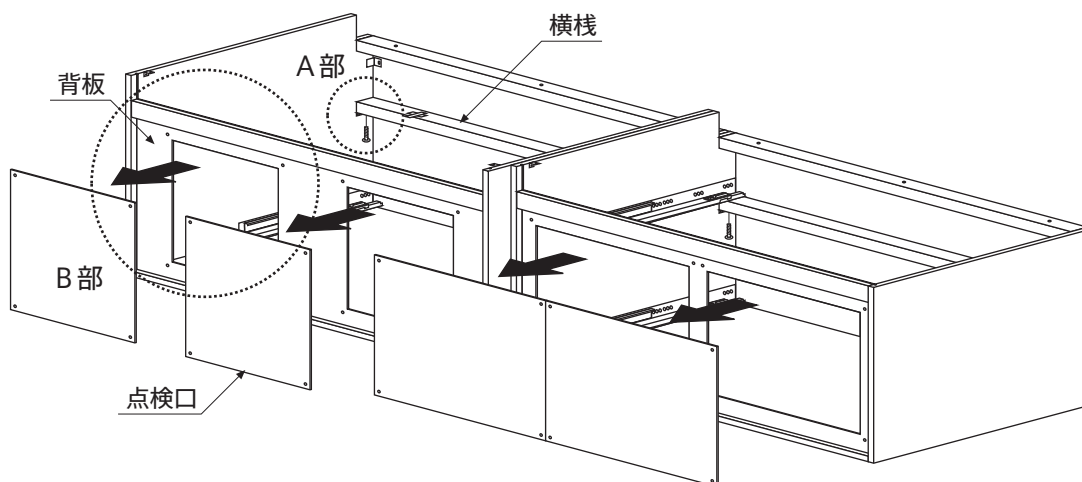
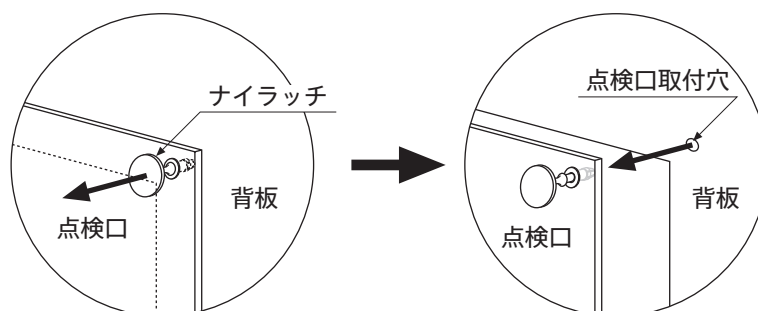
6 横棧、点検口の取り外し

- ・配管作業をしやすくするため、横棧を外します。
横棧の下方から固定しているネジ（⊕サラ小ネジM4×10（各2ヶ所））を外し、横棧を取り外します。
- ・ユニット背板に取付いている点検口を取り外します。
点検口に取付いているナイラッチをつまみ、背板の点検口取付穴から引き抜きます。

A部詳細図

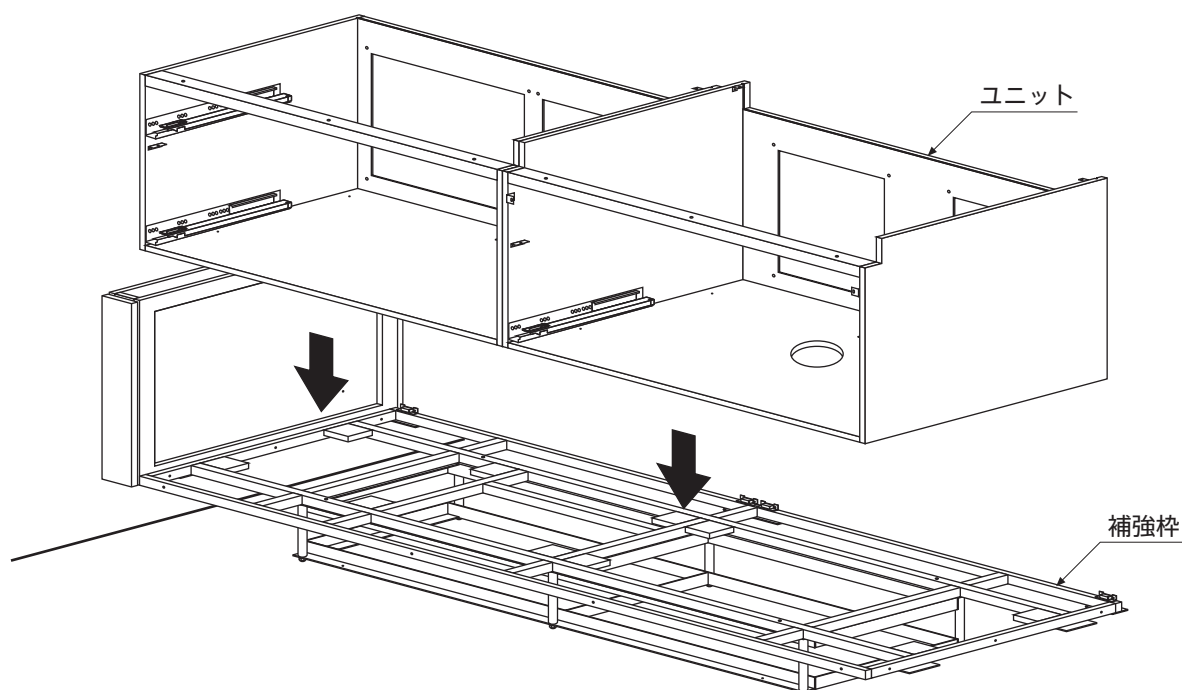


B部詳細図



7 ユニットの設置

- ・ユニットを補強枠の上にのせます。



8 ユニットの連結、固定

- ・隣接するユニットどうしを連結します。

加熱機器ユニット側板からφ4の下穴を指定位置（4ヶ所）にあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

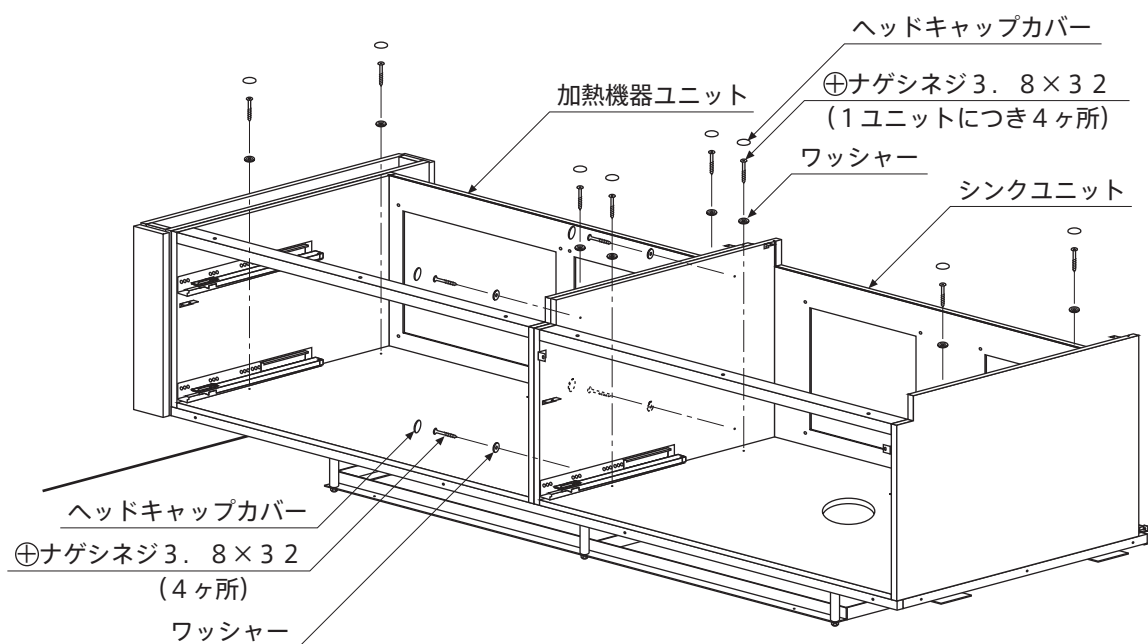
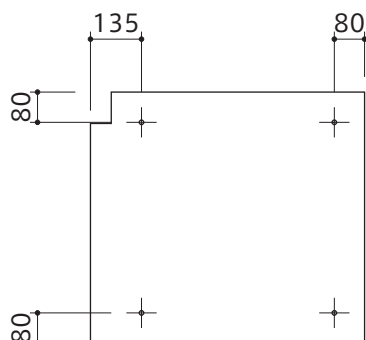
※食洗機タイプの場合は、「食洗機の取付け」を参照のこと。

- ・ユニットを補強枠に固定します。

ユニット底板から⊕ナゲシネジ3.8×3.2（各4ヶ所）にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

ユニット連結位置

[加熱機器ユニット側板側面図]

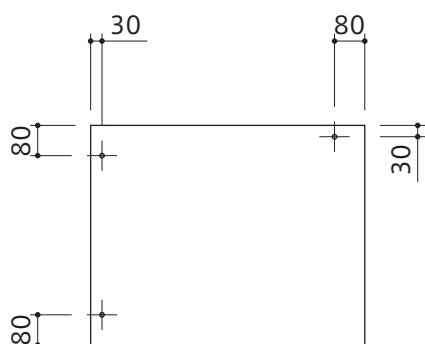


9 フィラー（壁用）の固定、フィラー（オープン用）の取付け [※ペニンシュラの場合]

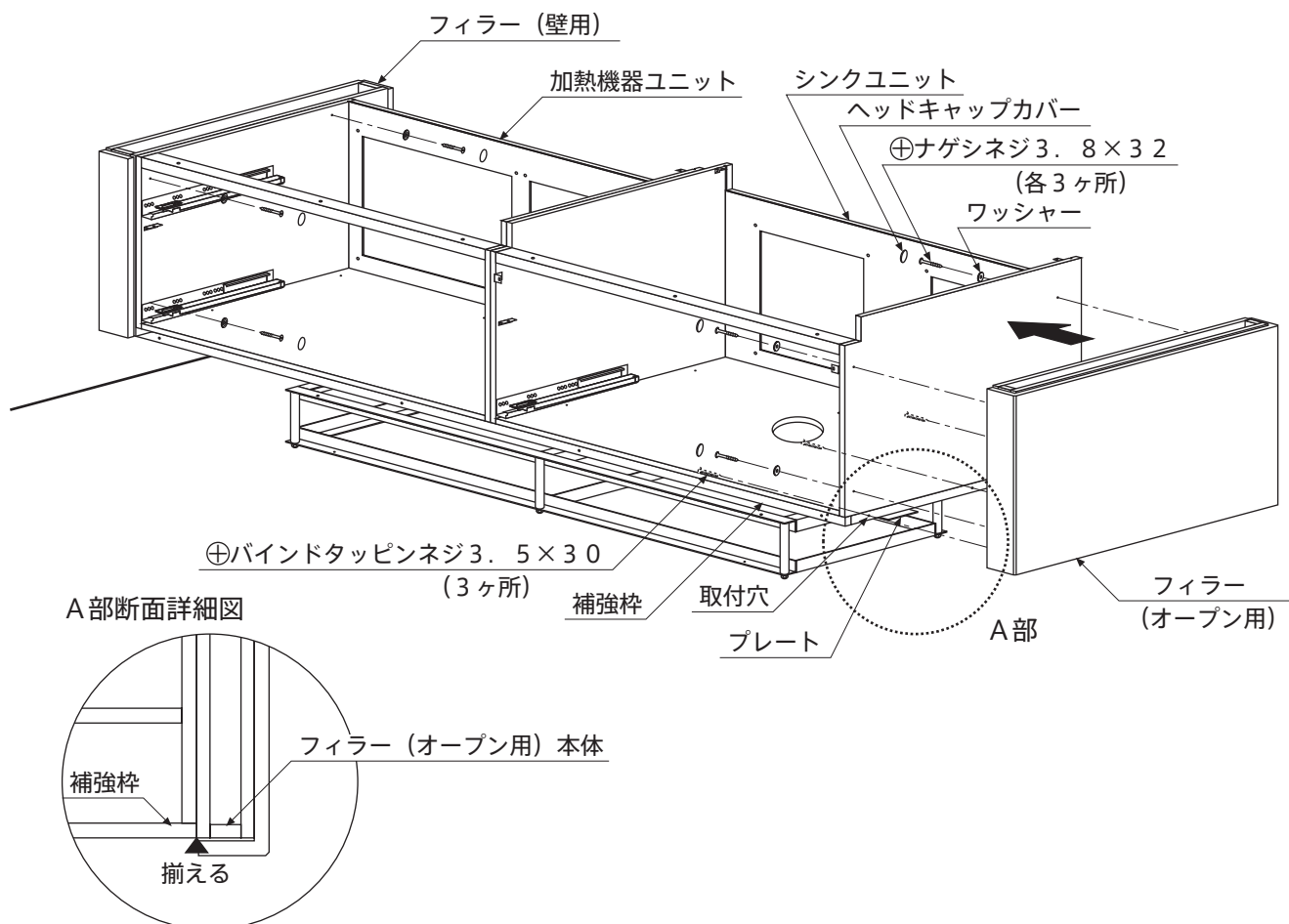
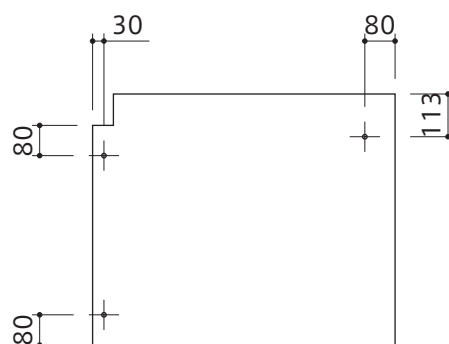
- ・フィラー（壁用）と加熱機器ユニットを固定します。
加熱機器ユニット側板から⊕ナゲシネジ3. 8×32（3ヶ所）にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
 - ・フィラー（オープン用）をシンクユニットに固定します。
フィラー（オープン用）を補強枠のプレートの上にのせ、シンクユニット側板から⊕ナゲシネジ3. 8×32（3ヶ所）にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ※フィラー（オープン用）本体の下端前面を補強枠下端前面に合わせて固定してください。
- ※フィラー（オープン用）の水平垂直を確認しながら取付けてください。
- ・フィラー（オープン用）を補強枠に固定します。
補強枠の取付穴から⊕バインドタッピンネジ3. 5×30（3ヶ所）にて固定します。

フィラー固定位置

[加熱機器ユニット側板側面図]



[シンクユニット側板側面図]



10 フィラー（オープン用）の取付け [※アイランドの場合]

- ・フィラー（オープン用）をユニットに固定します。
- ・フィラー（オープン用）を補強枠のプレートの上にのせ、ユニット側板から⊕ナゲシネジ3. 8×32（各3ヶ所）にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

※フィラー（オープン用）本体の下端前面を補強枠下端前面に合わせて固定してください。

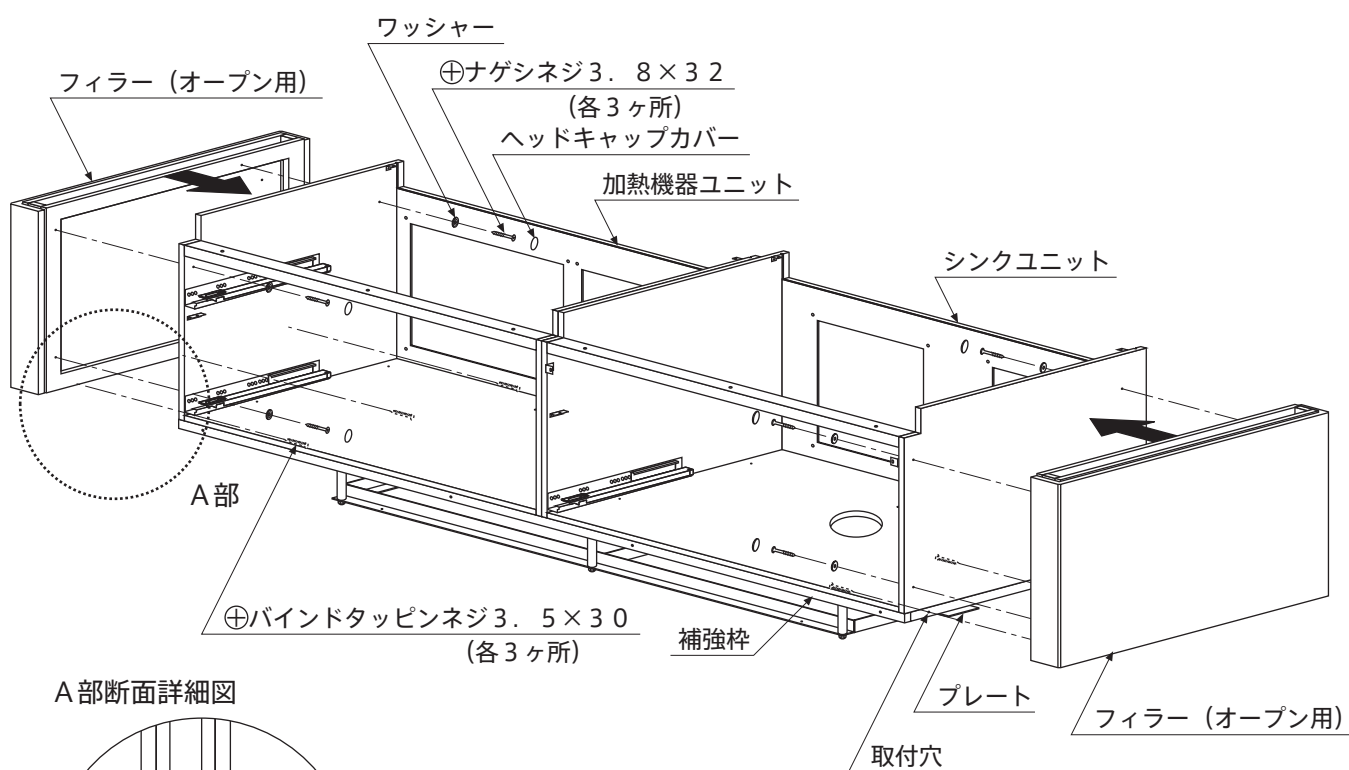
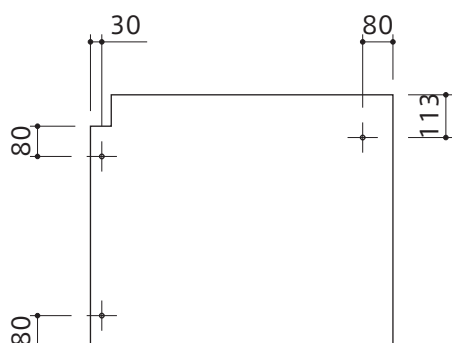
※フィラー（オープン用）の水平垂直を確認しながら取付けてください。

- ・フィラー（オープン用）を補強枠に固定します。

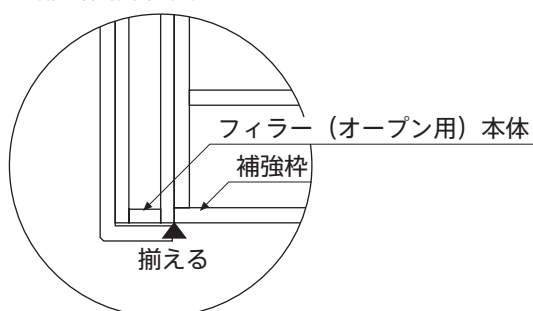
補強枠の取付穴から⊕バインドタッピンネジ3. 5×30（各3ヶ所）にて固定します。

フィラー固定位置

[ユニット側板側面図]

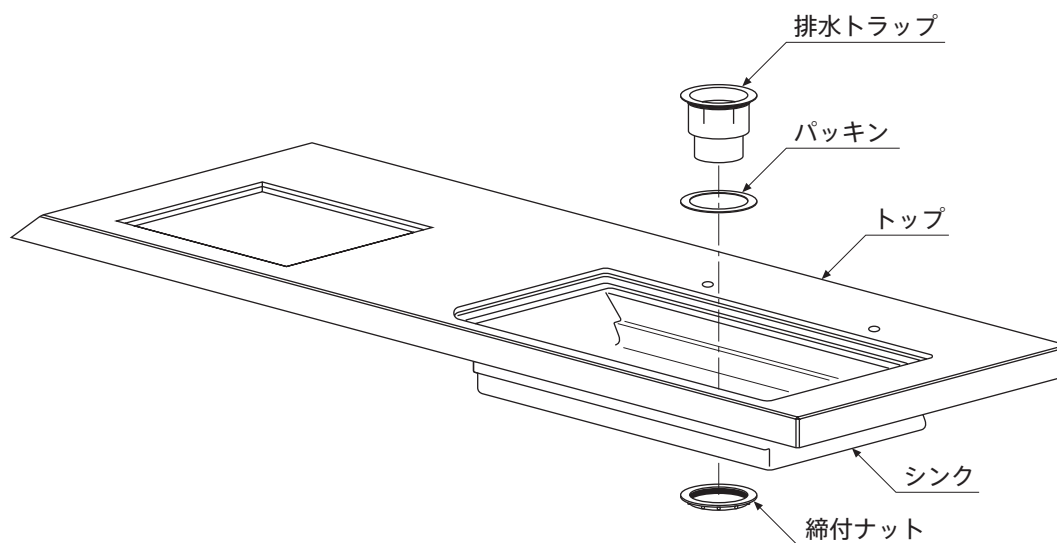


A部断面詳細図



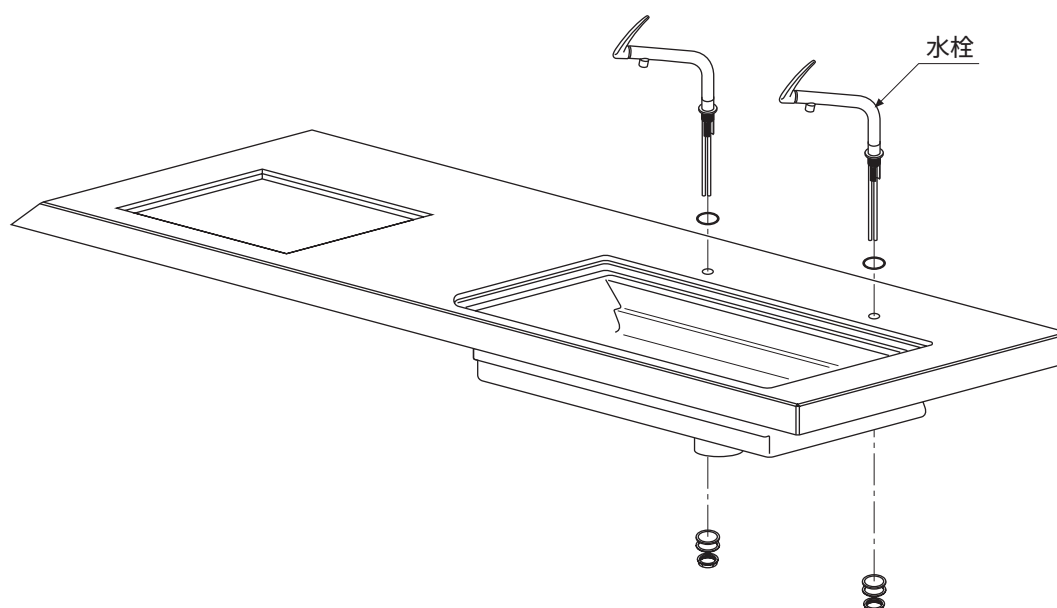
1 1 排水トラップの取付け

- ・シンクの排水栓取付穴に排水トラップを取付けます。



1 2 水栓の取付け

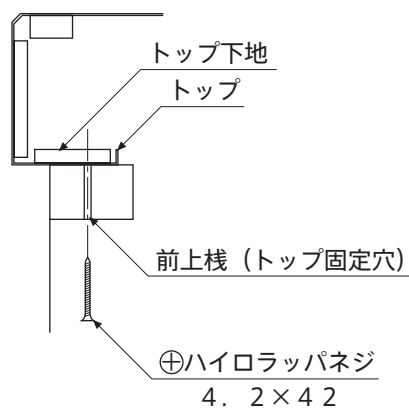
- ・付属の「取付・設置説明書」に従って、水栓を取付けます。



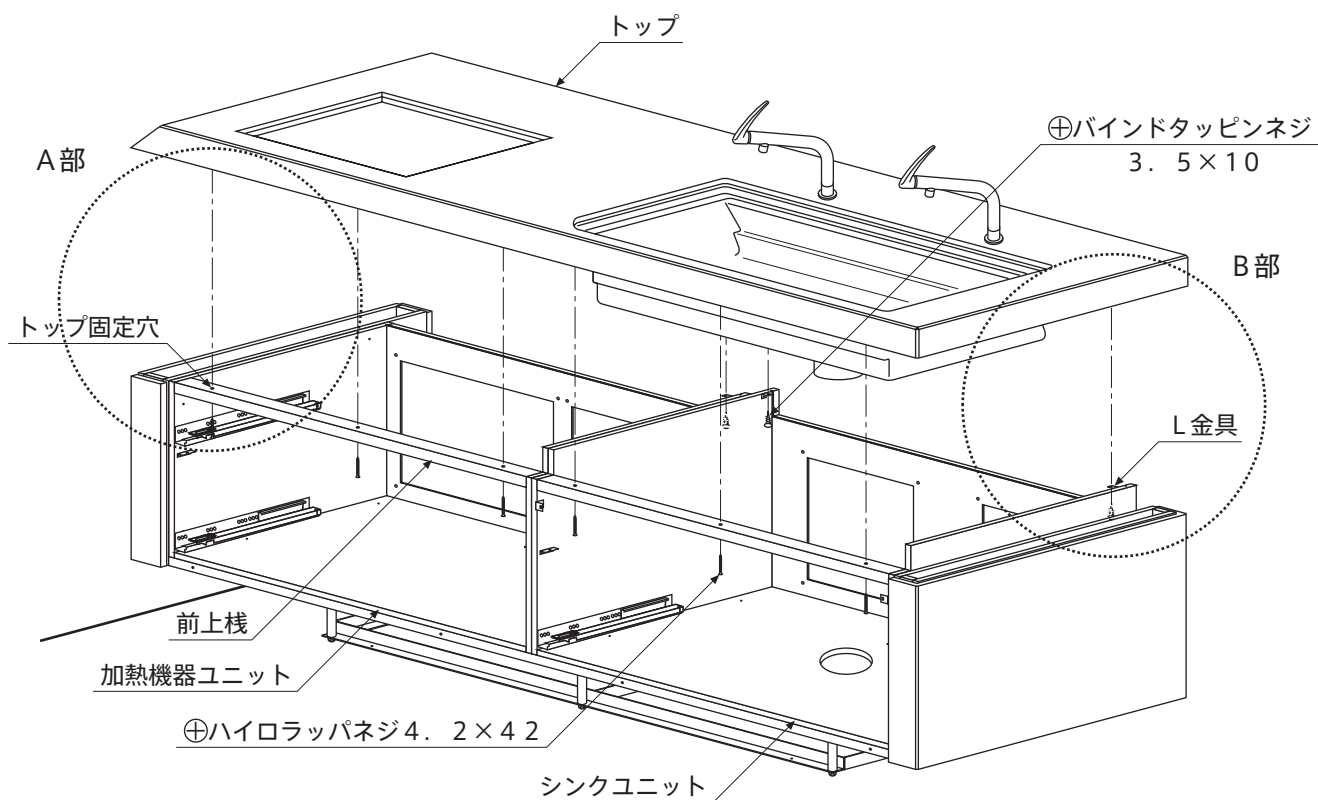
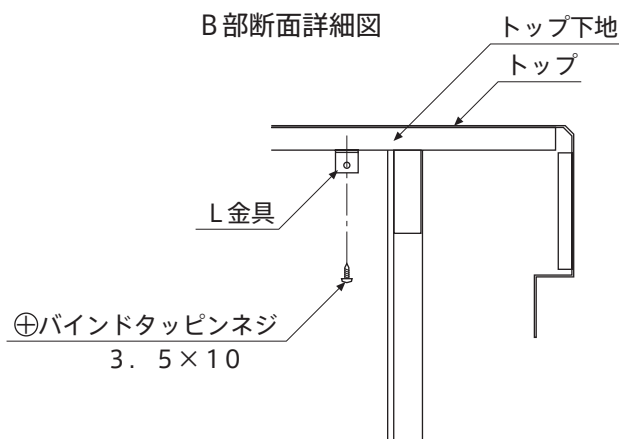
1.3 トップの取付け

- ・ユニットの上にトップをのせます。
- ・ユニット前上製のトップ固定穴から⊕ハイロラップネジ4. 2×42 (W=600以下の場合2ヶ所、W=900・1200の場合3ヶ所) にてトップを固定します。
- ・ユニット後方にL金具が取付いている場合、⊕バインドタッピンネジ3. 5×10にてトップを固定します。

A部断面詳細図

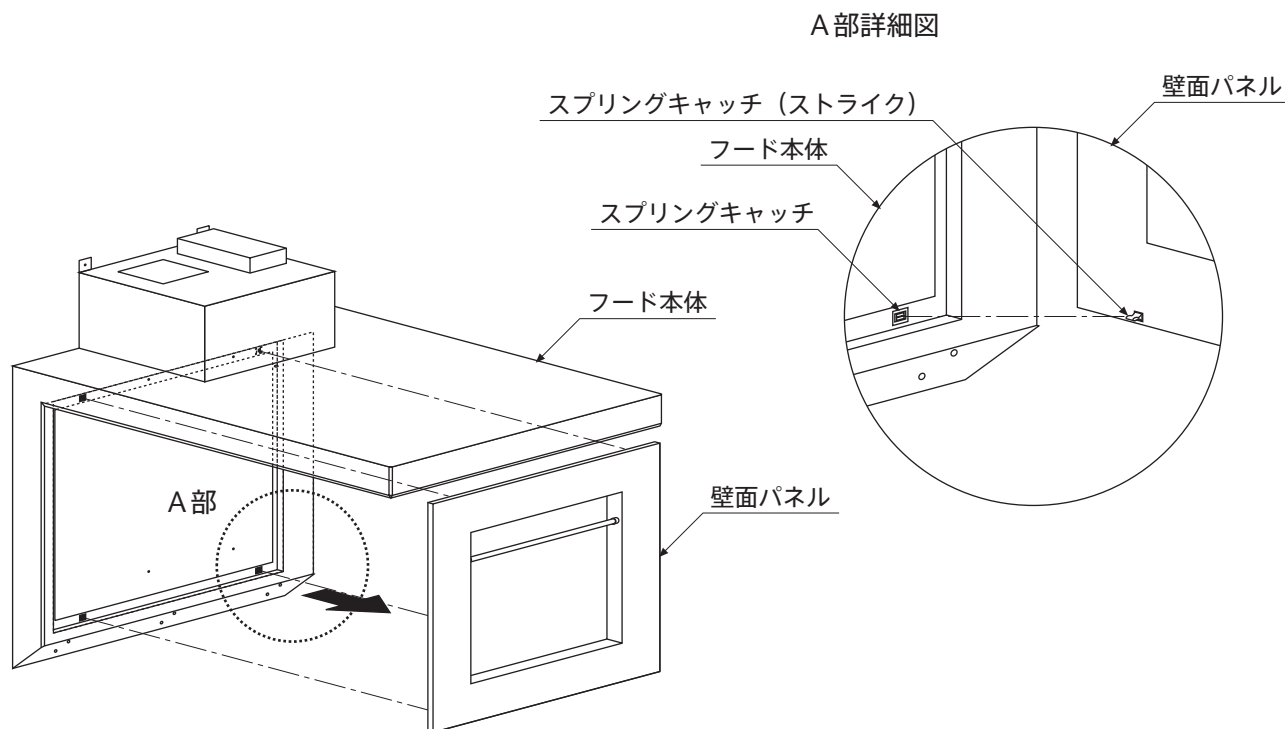


B部断面詳細図



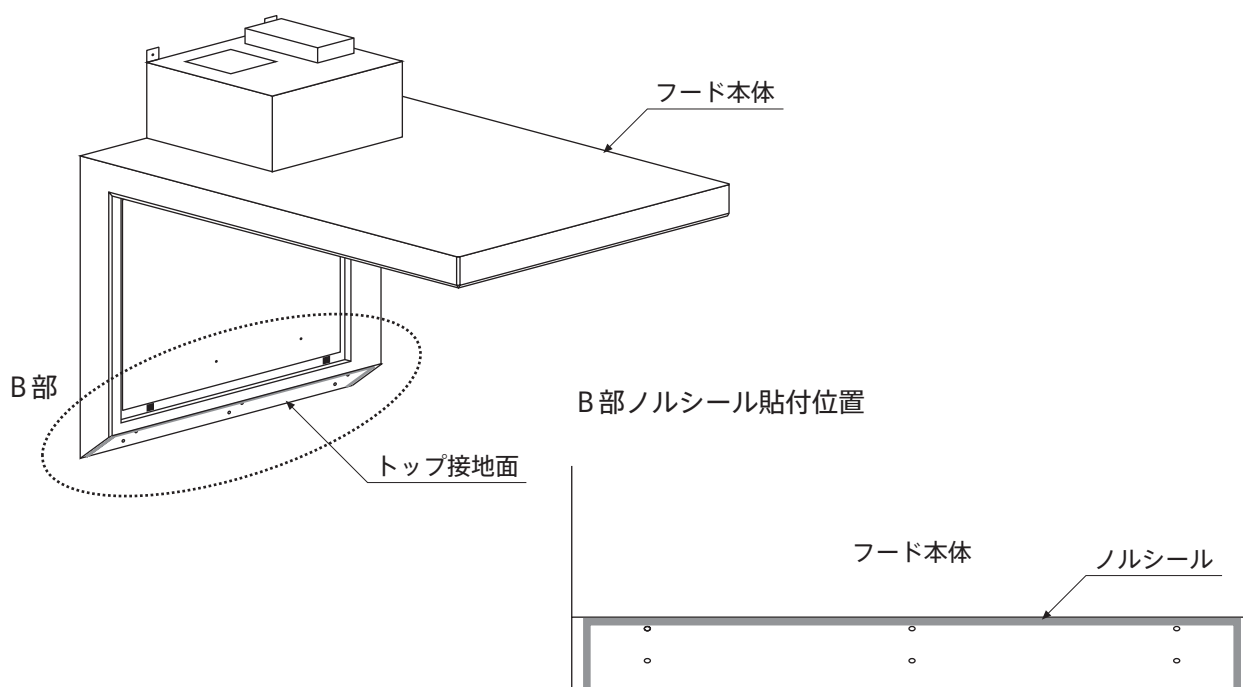
1.4 壁面パネルの取り外し [※ペニンシュラの場合のみ]

- ・壁面パネルを取り外します。
壁面パネルのステンレスパイプを持って手前に引き、上部のスプリングキャッチを外します。
壁面パネルの下部を持って手前に引き、下部のスプリングキャッチを外します。



1.5 ノルシールの貼り付け

- ・フード本体のトップ接地面にノルシールを貼ります。

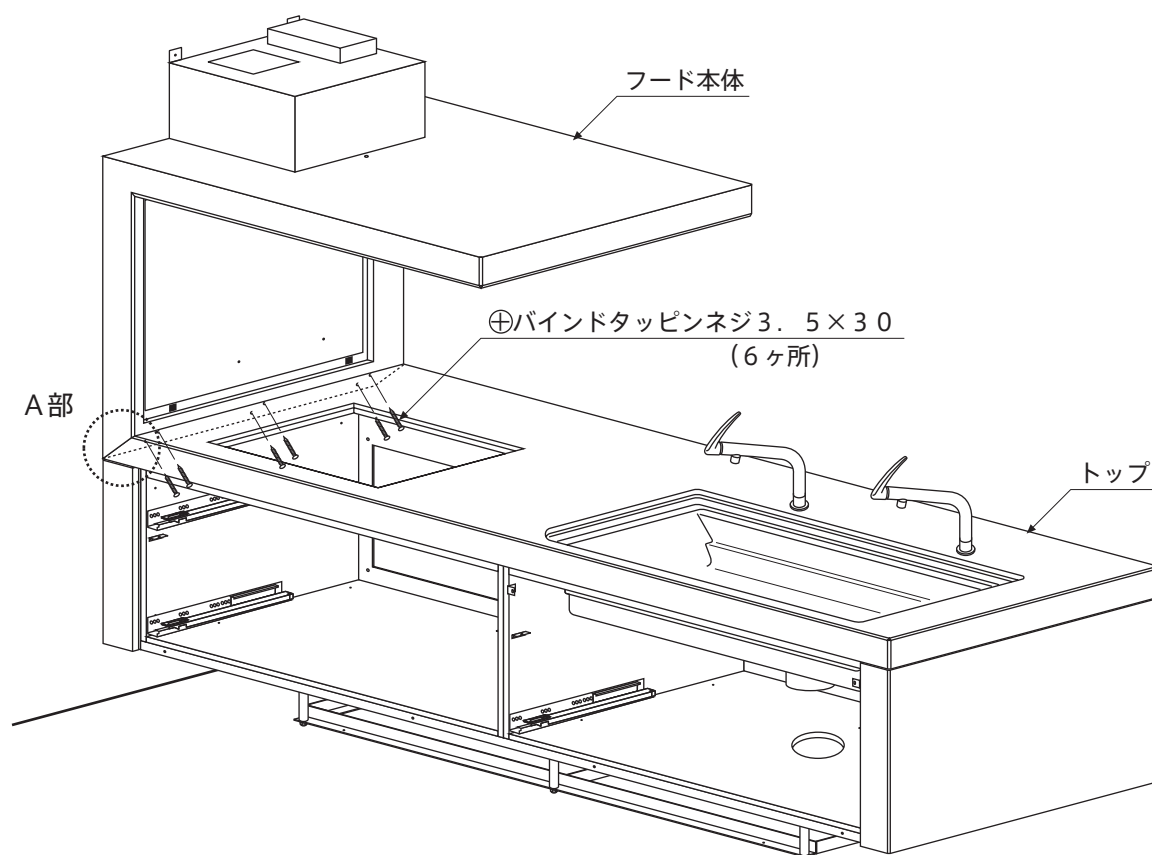


16 トップとフード本体の固定 [※ペニンシュラの場合のみ]

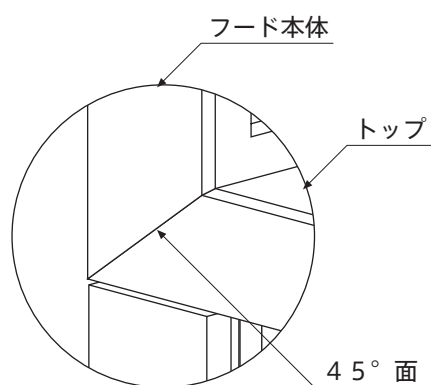
- ・トップとフード本体を固定します。

ユニット内部より⊕バインドタッピンネジ3.5×30（6ヶ所）にてトップとフード本体を固定します。

※トップとフード本体の45°面がズレないように、フード本体を支えながら固定してください。



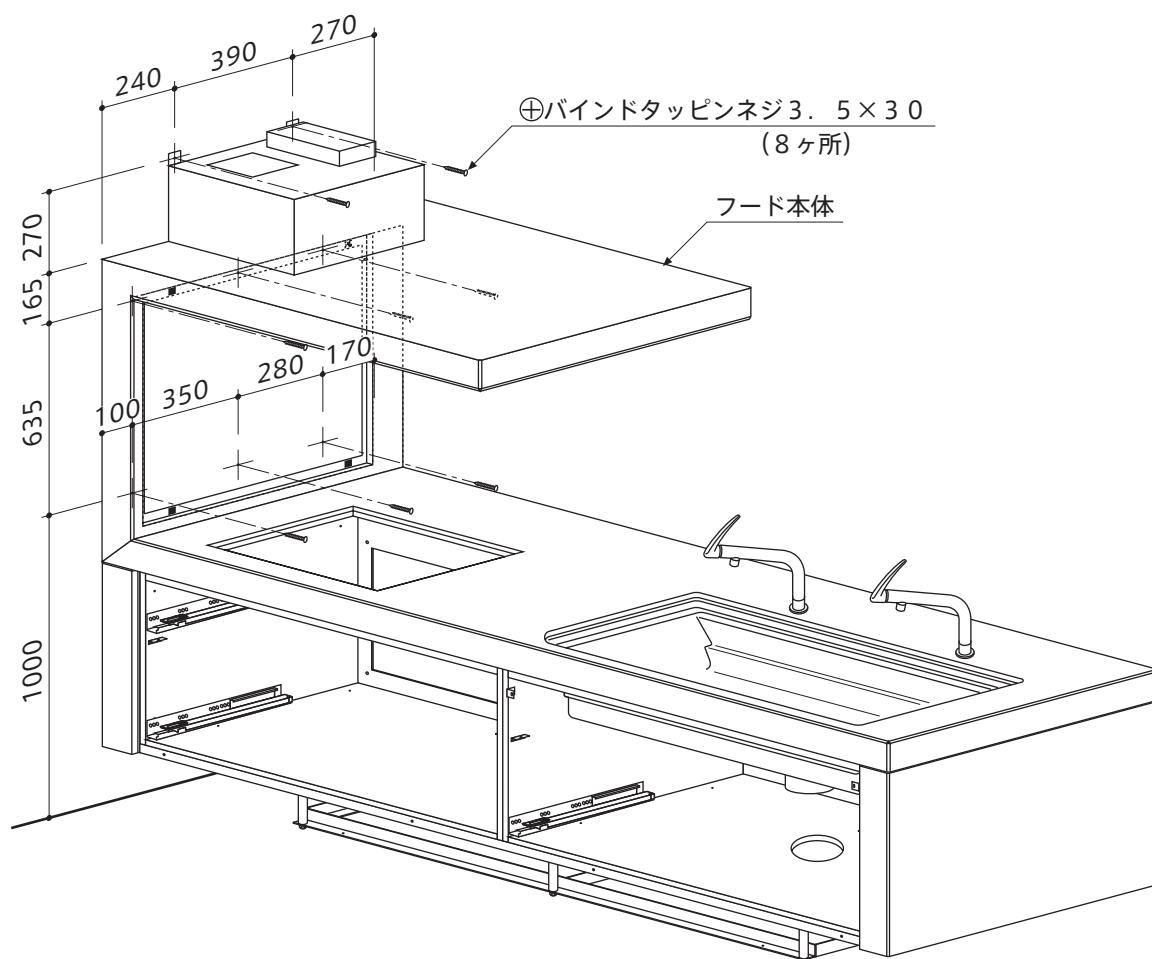
A部詳細図



1.7 フード本体の取付け [※ペニンシュラの場合のみ]

- ・フード本体を壁面に取付けます。
 フード本体を壁面に押し付けながら、⊕バインドタッピンネジ3.5×30（8ヶ所）にて固定します。

※イラストはペニンシュラ Rタイプの場合を示し、Lタイプは「製品寸法図 ペニンシュラ Lタイプの場合」を参照のこと。



18 排気用部品の準備

[※ペニンシュラの場合のみ]

- ・シロッコファンを固定しているネジ (⊕バインド小ネジM4×12) を外します。(図1)
- ・排気口にソフトテープを貼ります。(図2)
- ・さきほど外したネジ (⊕バインド小ネジM4×12) にて、排気口を取付けます。(図2)

※排気口に付属の説明書に従い、シャッターの開閉方向に注意して取付けてください。

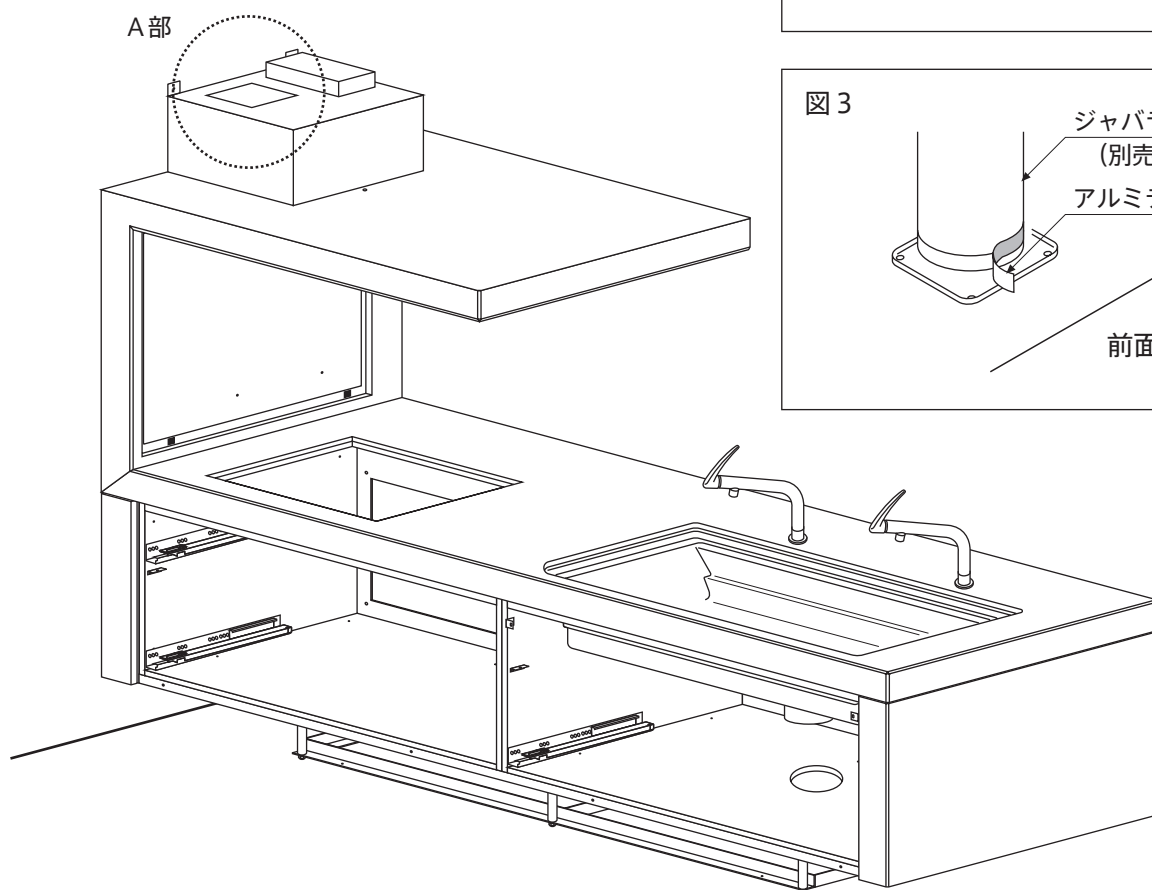
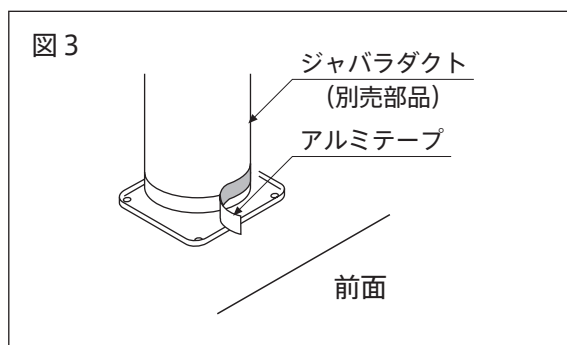
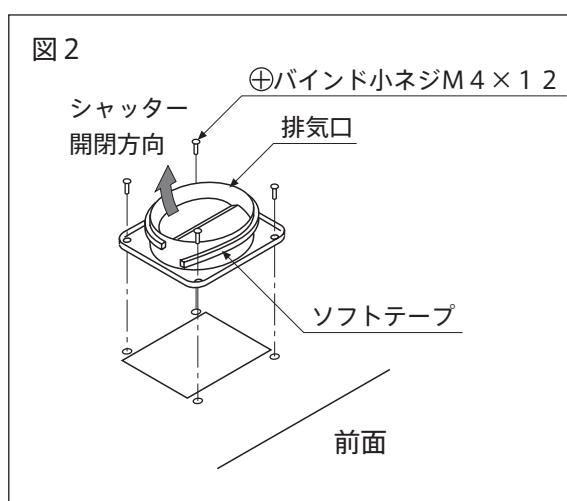
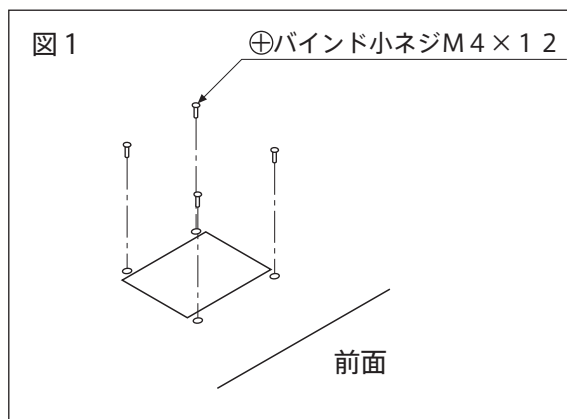
19 排気用部品の接続 (図3)

[※ペニンシュラの場合のみ]

注意：テクスネジ等で排気口を固定する場合は、シャッターにネジが当たらないように固定してください。

- ・ジャバラダクトのソフトテープ貼り付け側を、排気ダクトに差し込みます。
- ・ジャバラダクトのもう片方を排気口に取付けてください。
- ・風洩れ防止のため、テーピング (アルミテープ) をしてください。(図3)

A部取付詳細図



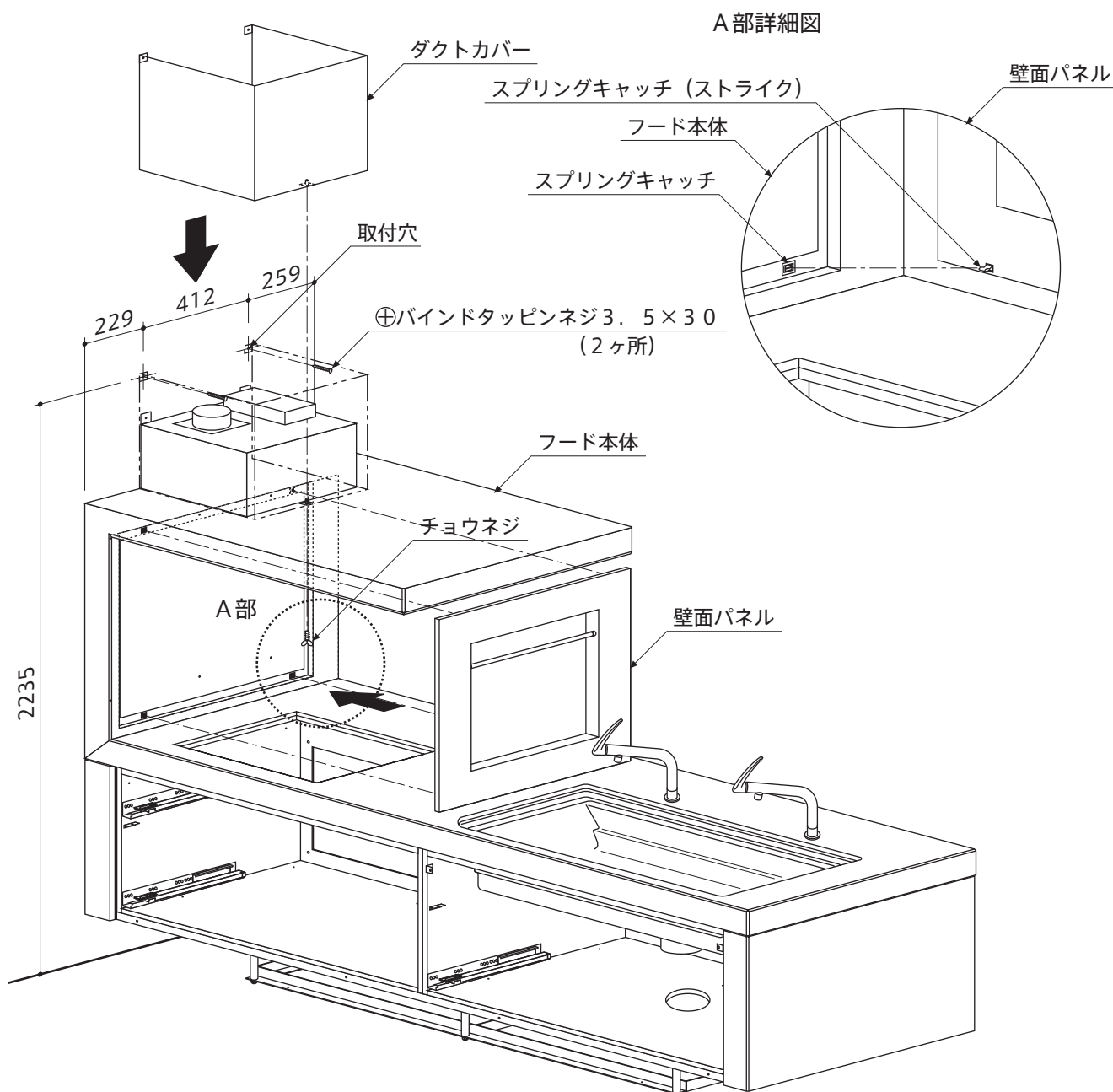
20 壁面パネル、ダクトカバーの取付け [※ペニンシュラの場合のみ]

- ・壁面パネルのスプリングキャッチ（ストライク）とフード本体のスプリングキャッチの位置を合わせてはめ込みます。
- ・ダクトカバーを取付けます。
ダクトカバーの取付穴から⊕バインドタッピンネジ3.5×30（2ヶ所）にてダクトカバーを取付けます。
フード本体内部からチョウネジにてダクトカバーを固定します。

21 電源プラグの差し込み [※ペニンシュラの場合のみ]

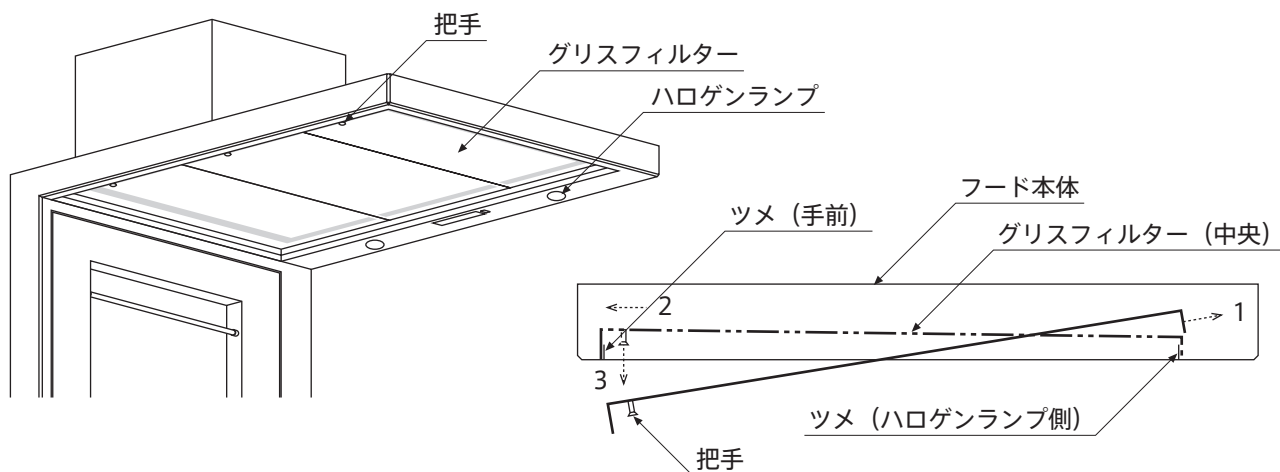
- ・電源プラグをコンセントに差し込みます。

※イラストはペニンシュラ Rタイプの場合を示し、Lタイプは「製品寸法図 ペニンシュラ Lタイプの場合」を参照のこと。



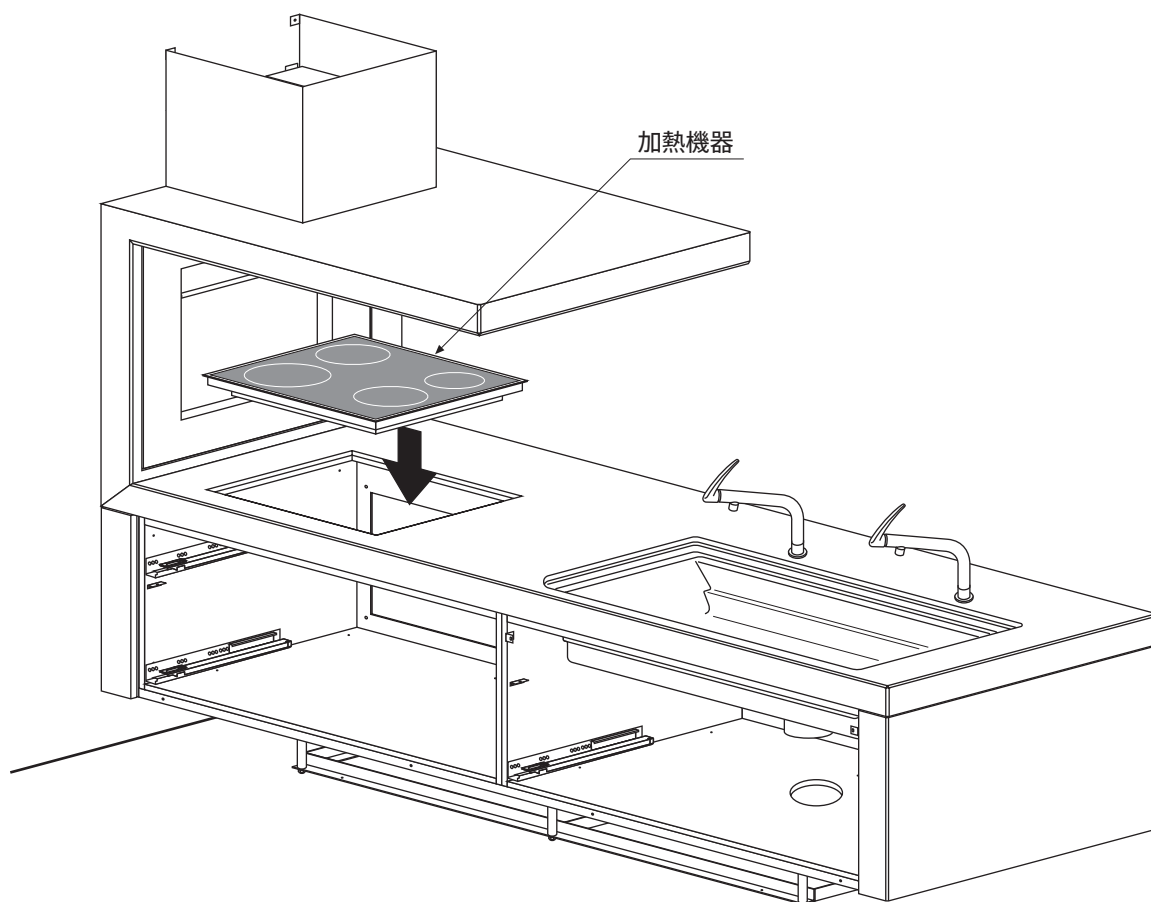
2.2 グリスフィルターの取付け [※ペニンシュラの場合のみ]

- ・両端のグリスフィルターを取付けます。
グリスフィルターを持ち上げ、ハロゲンランプ側、手前、外側のツメに引っ掛けてセットします。
 - ・中央のグリスフィルターを取付けます。
グリスフィルターを持ち上げ、ハロゲンランプ側のツメに引っ掛け、奥へ押し込みます。
グリスフィルターの把手を持ちながら、手前のツメに引っ掛けてセットします。
- ※間口950タイプは、グリスフィルターが2枚ですので中央のグリスフィルターはありません。
- ・両端のグリスフィルターをすき間のないように中央に寄せます。



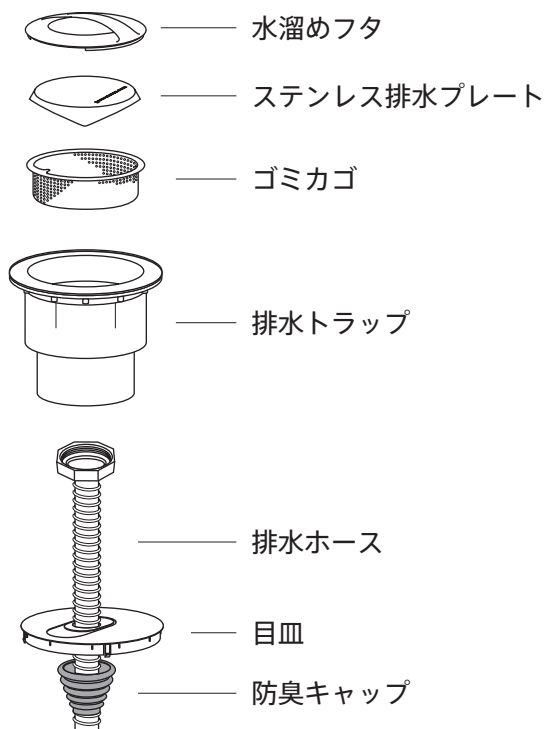
2.3 ビルトイン機器の取付け

- ・付属の「取付・設置説明書」に従って、加熱機器を取付けます。
- ※「加熱機器の配管方法」に従って、配管を行ってください。



2.4 排水栓の配管

- ・トップに取付けておいた排水トラップの配管を行います。

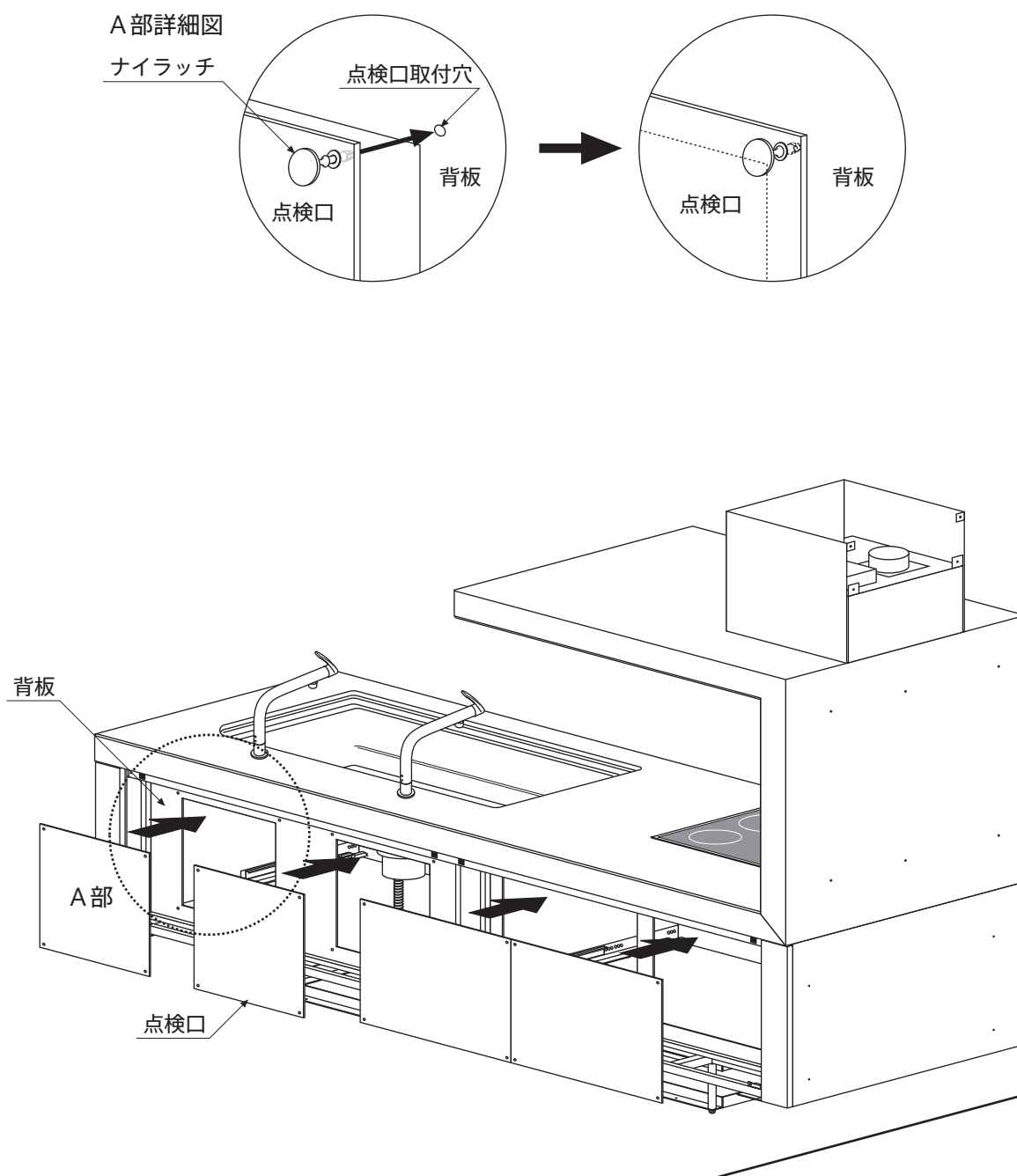


2.5 水栓の配管

- ・トップに取付けておいた水栓の配管を行います。
- 付属の「取付・設置説明書」に従って、配管を行ってください。

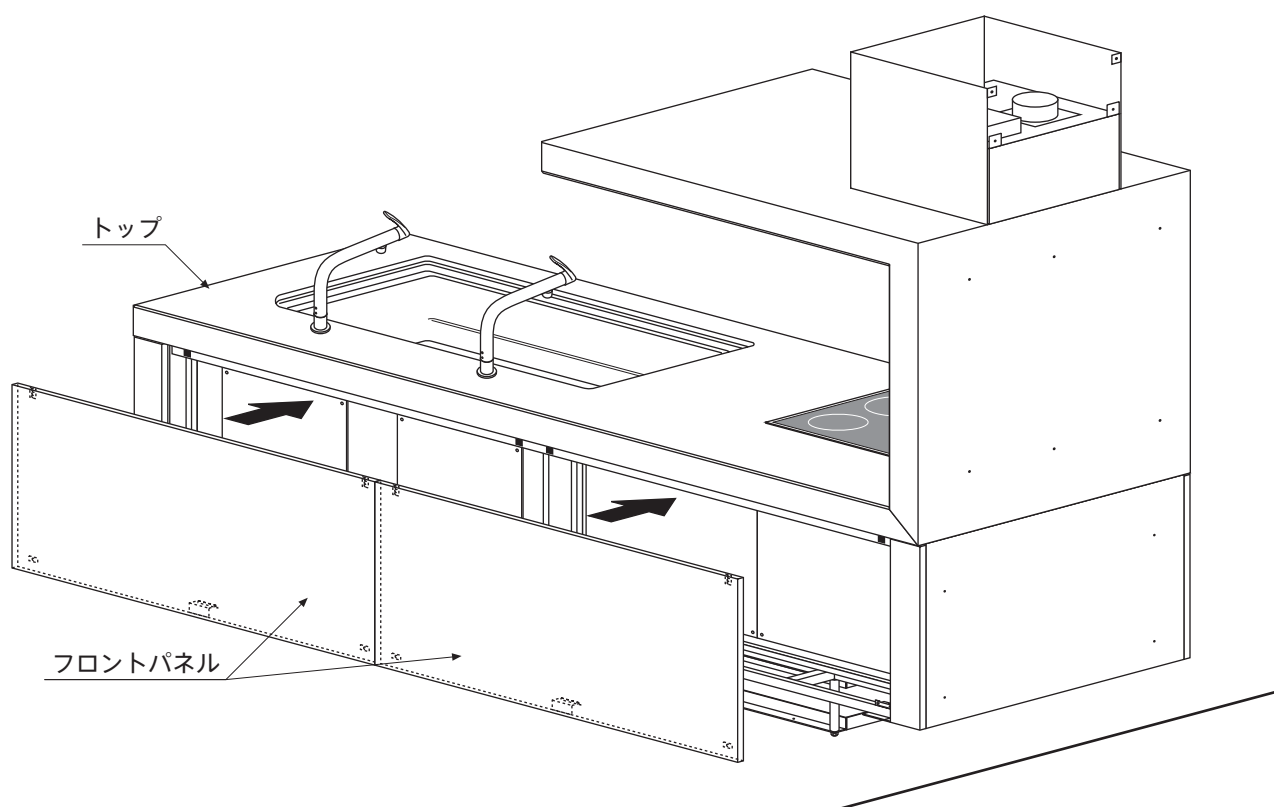
2.6 点検口の取付け

- ・ユニット背板の背面に点検口を取付けます。
点検口に取り付いているナイラッチを背板の点検口取付穴に押し込みます。

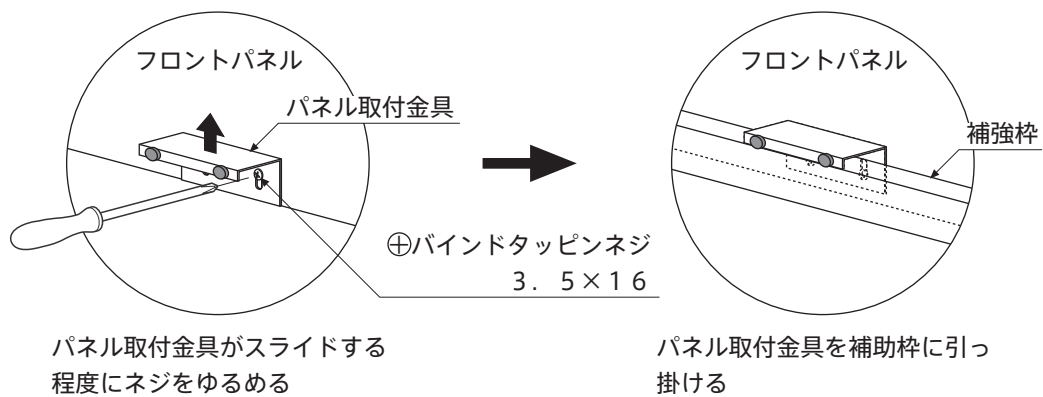


2.7 フロントパネルの取付け

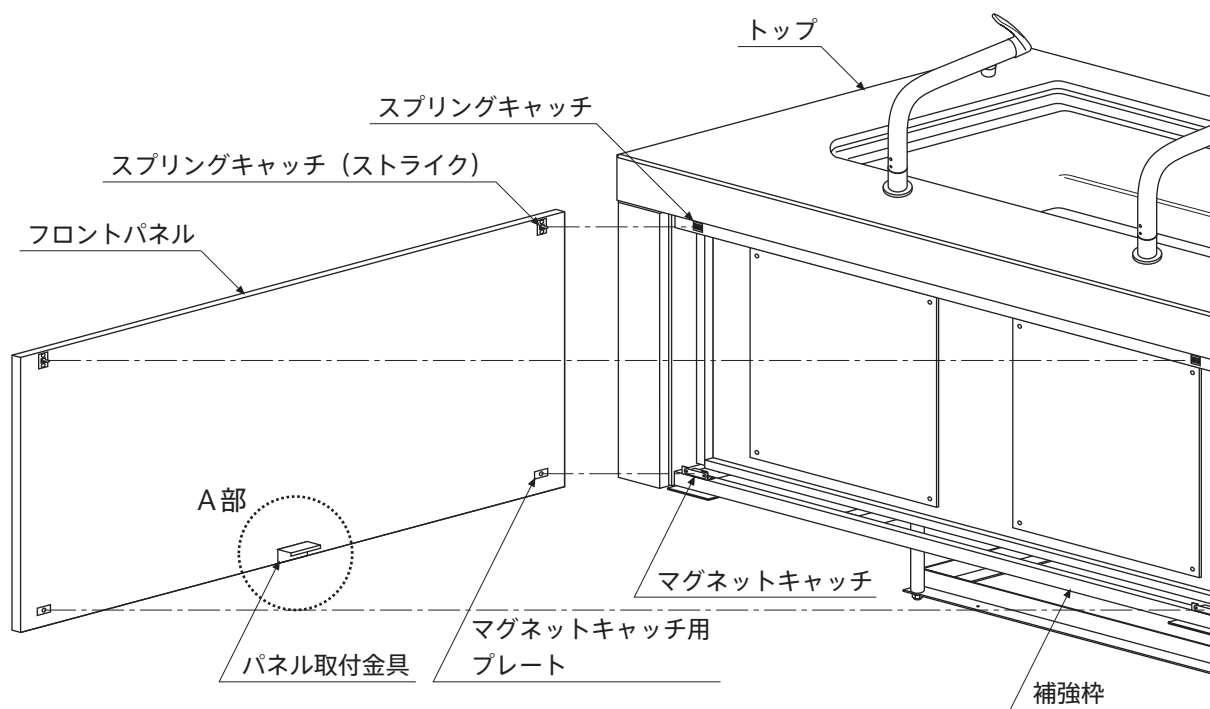
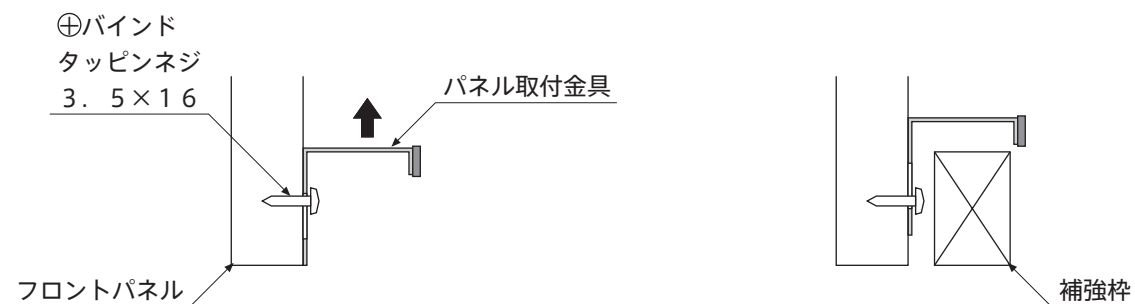
- ・ トップの背面にフロントパネルを取付けます。
フロントパネル下部のパネル取付金具を固定しているネジ（⊕バインドタッピンネジ3.5×16）を
パネル取付金具がスライドする程度にゆるめます。
パネル取付金具を補強枠に引っ掛けながら、フロントパネル上部のスプリングキャッチ（ストライク）
をトップのスプリングキャッチにはめ込みます。
両端下端はマグネットキャッチによって固定されます。
- ・ 2枚のフロントパネルの間の目地を1mmにし、左右の目地は均等になるように調整します。



A部取付納まり図



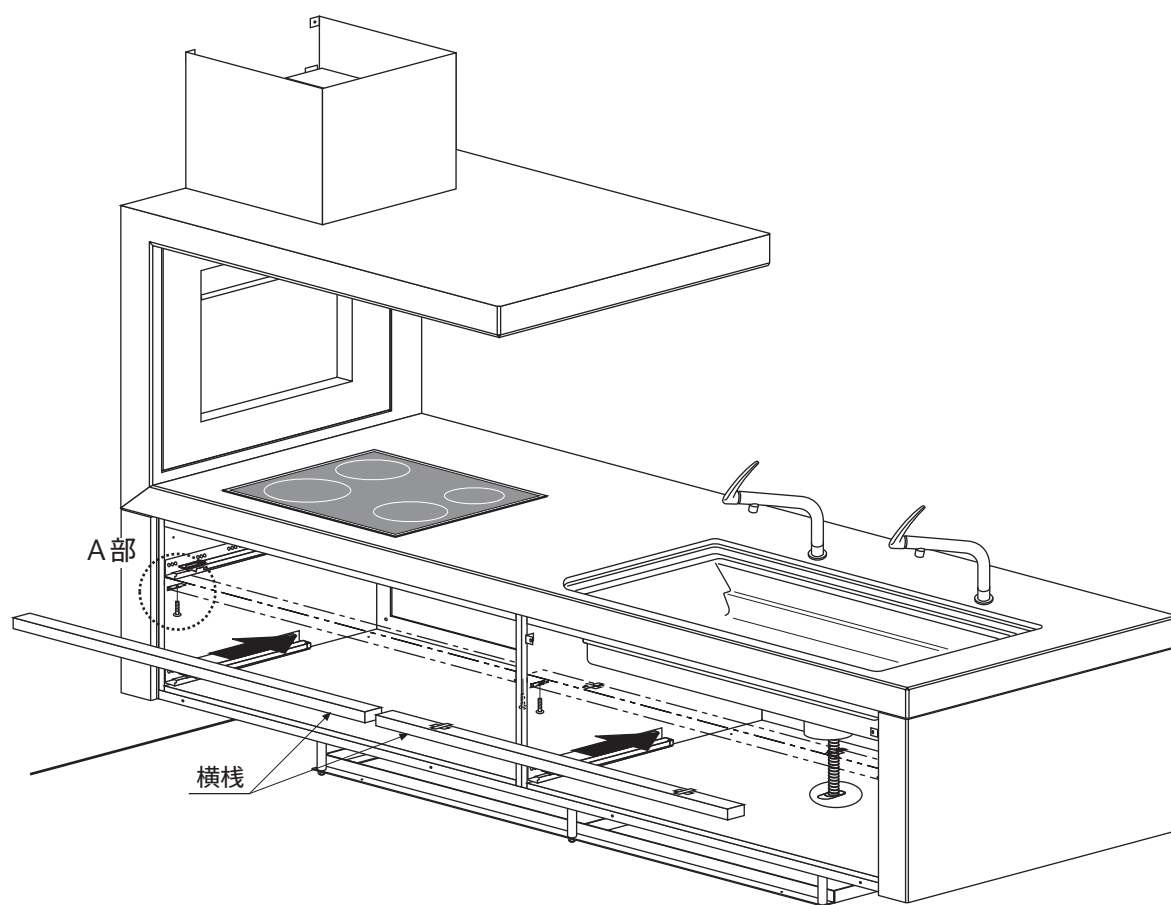
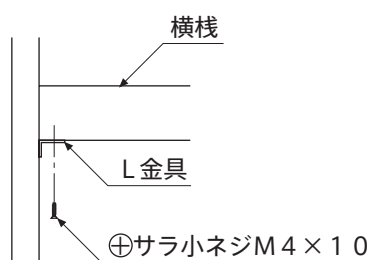
A部取付断面図



2.8 横棧の取付け

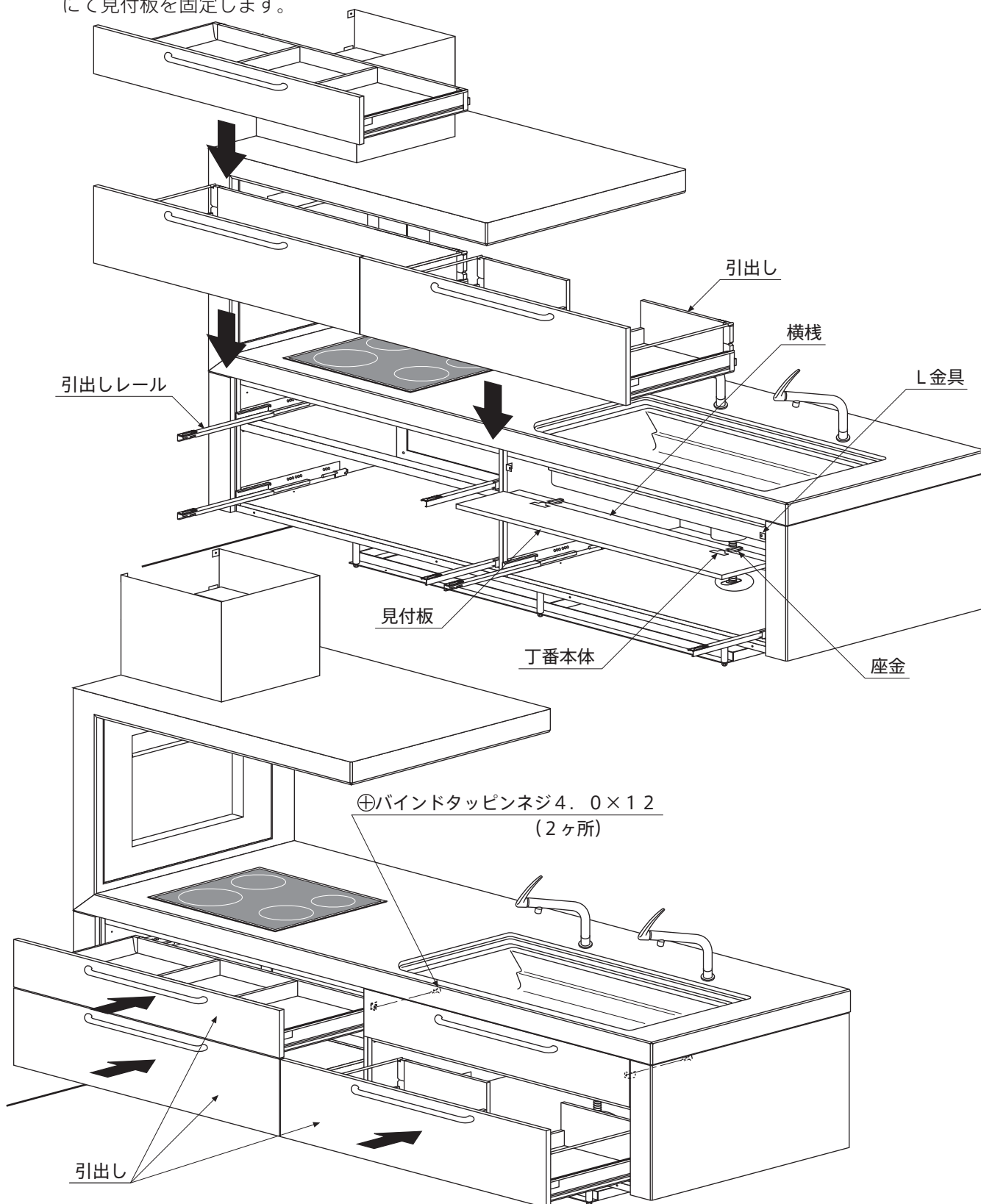
- ・ユニット側板についているL金具から⊕サラ小ネジM4×10（各2ヶ所）にて横棧を取付けます。

A部詳細図



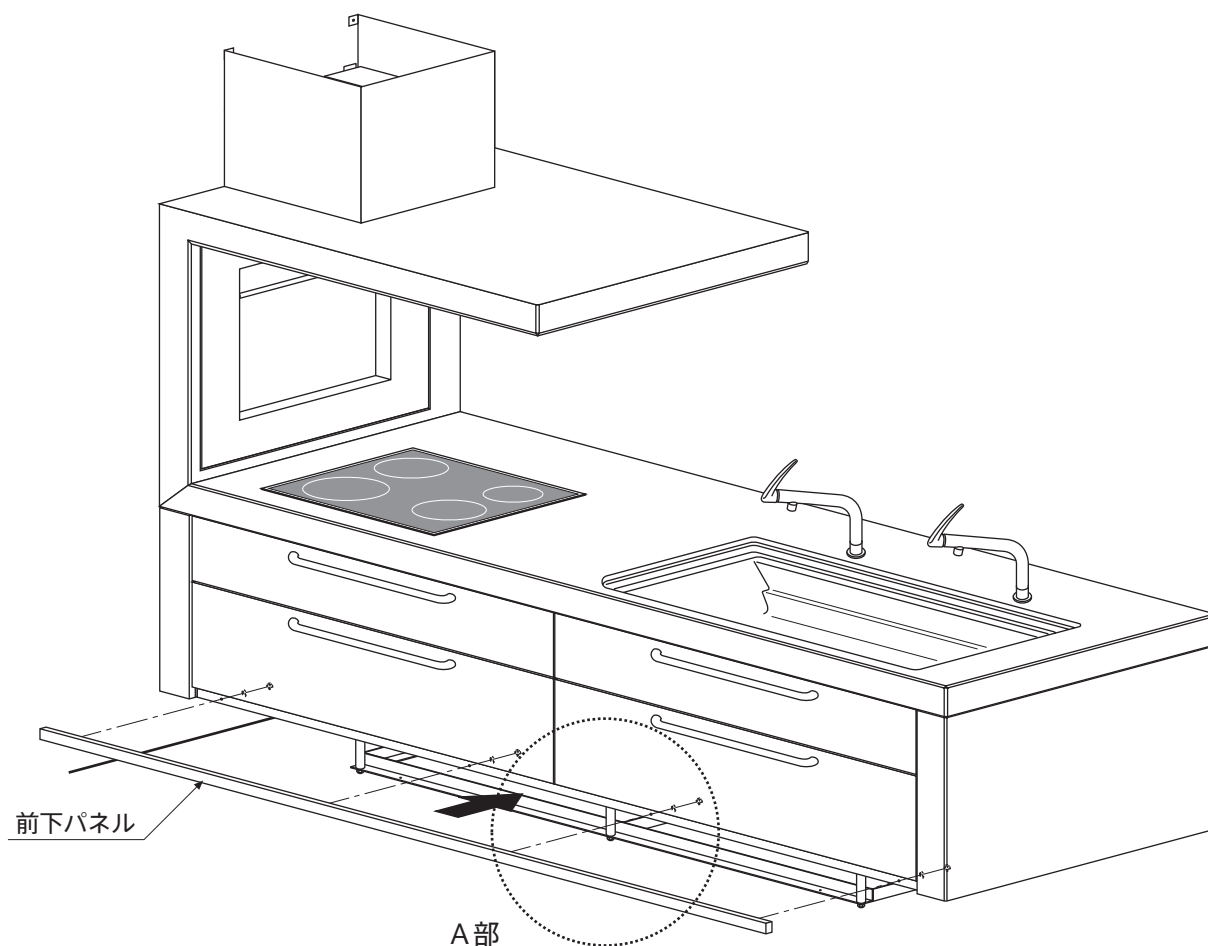
29 引出し、見付板の取付け

- ・引出しレールをいっぱいまで引出します。
- ・引出しレールの上に引出しをのせます。
- ・引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、引出しレールに固定します。
- ・見付板についている丁番本体をシンクユニット横棧の座金に取付け（「丁番の着脱」の「取付け方」を参照のこと。）、シンクユニット内側よりL金具から⊕バインドタッピンネジ4.0×12（2ヶ所）にて見付板を固定します。

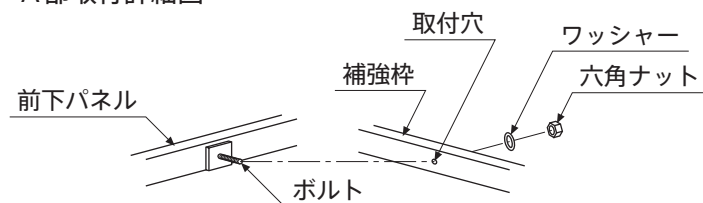


30 前下パネルの取付け

- ・補強枠に前下パネルを取付けます。
- 前下パネル裏面の下穴にボルト（4本）を取付けます。
- ボルトを補強枠の取付穴に差し込み、裏側からワッシャーと六角ナットにて締め付け、固定します。

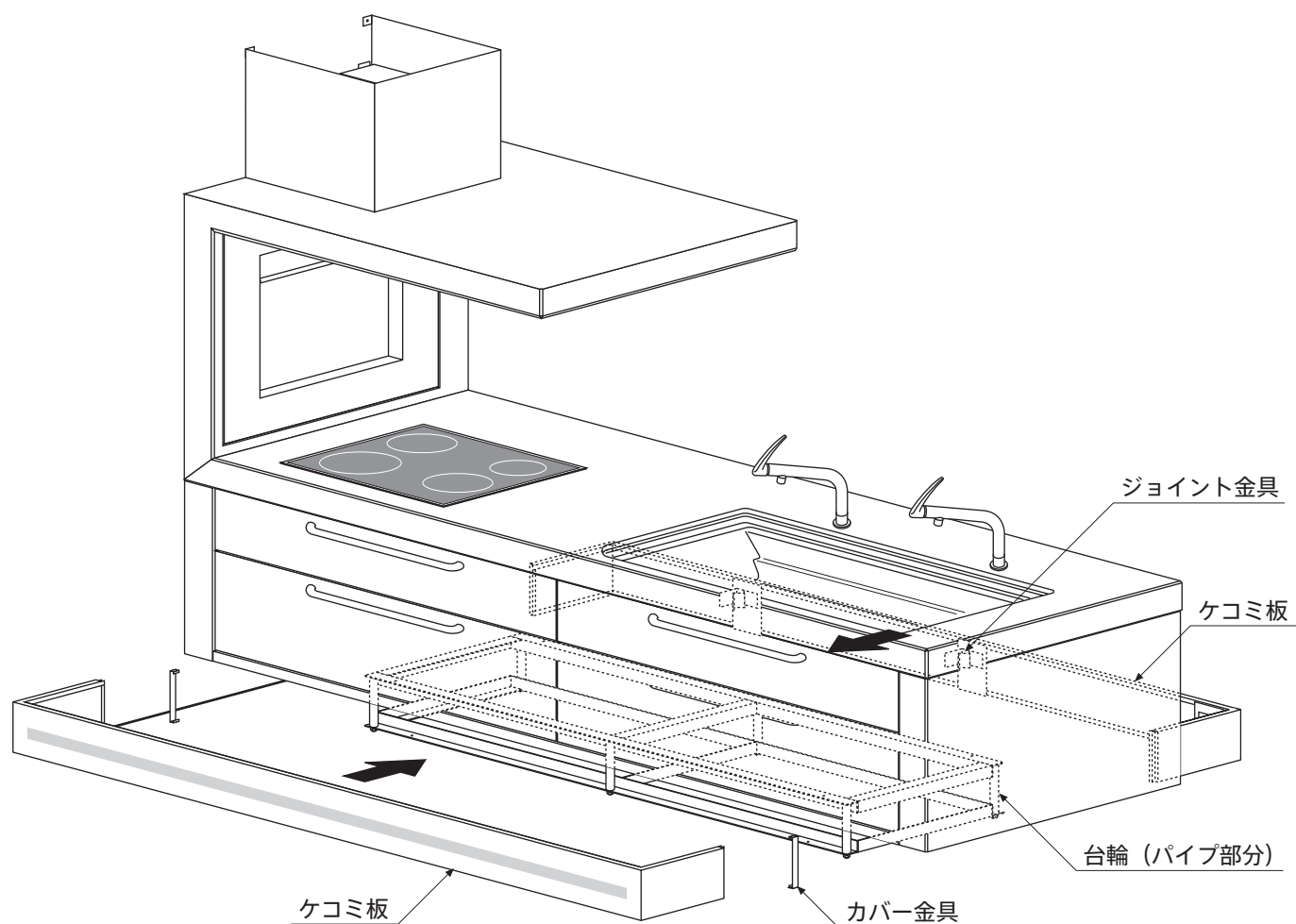


A部取付詳細図



3.1 ケコミ板の取付け

- ・ ケコミ板のどちらかにカバー金具を取付けます。
- ・ カバー金具を取付けたケコミ板のジョイント金具を台輪のパイプ部分に合わせて取付けます。
- ・ もう一方のケコミ板のジョイント金具を台輪のパイプ部分に合わせて、カバー金具に差し込むように取付けます。

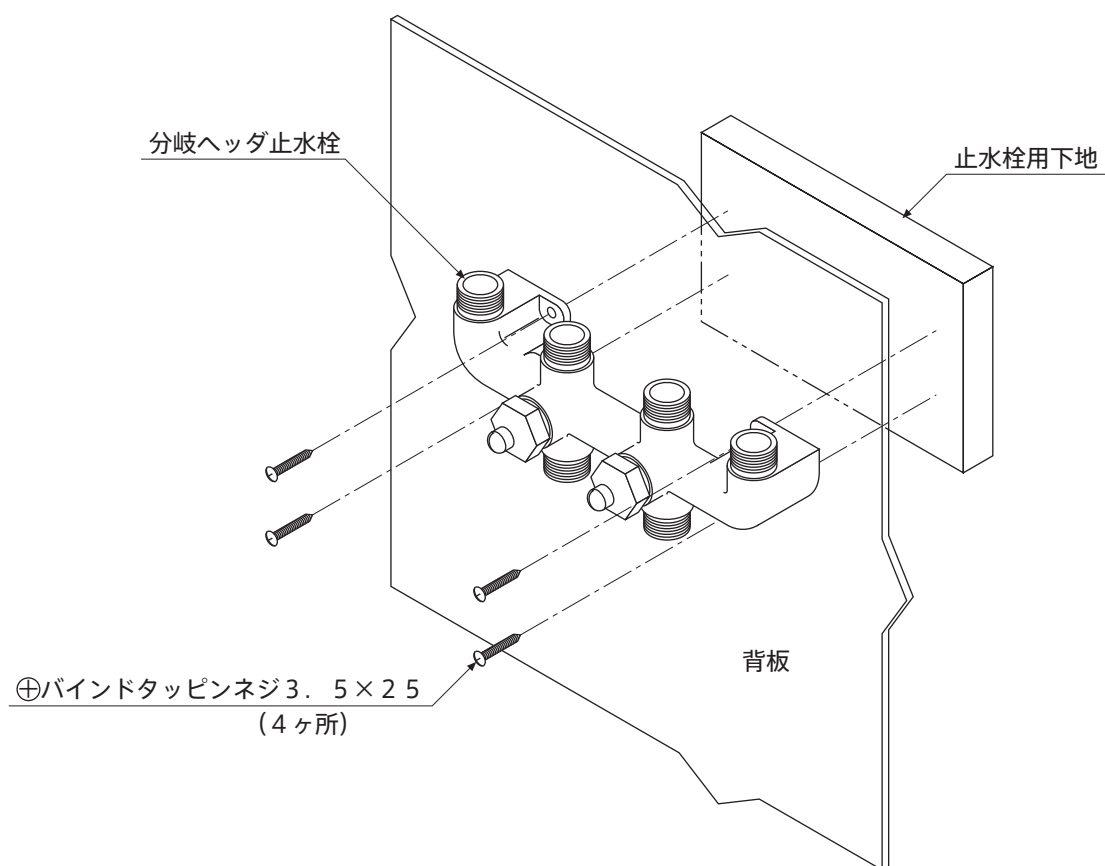
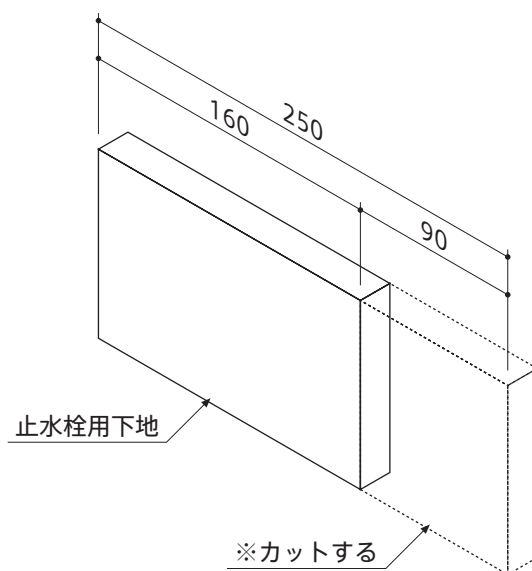


分岐ヘッダ止水栓の取付け

※「ユニットの設置」を行う前に、分岐ヘッダ止水栓をシンクユニット背板に取付けます。

- ・ 止水栓用下地をW=250からW=160にカットします。
- ・ 分岐ヘッダ止水栓をシンクユニット背板の指定位置に取付けます。

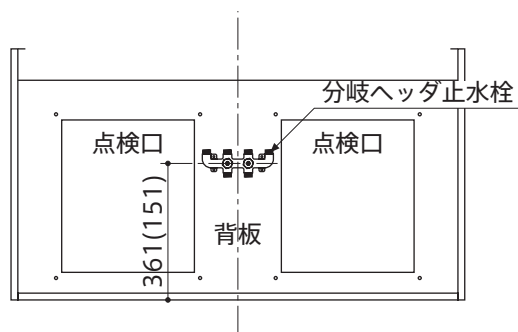
背板背面に止水栓用下地をあて、背板をはさみ込むようにしてユニット内側から分岐ヘッダ止水栓を⊕バインドタッピンネジ3.5×25（4ヶ所）にて固定します。



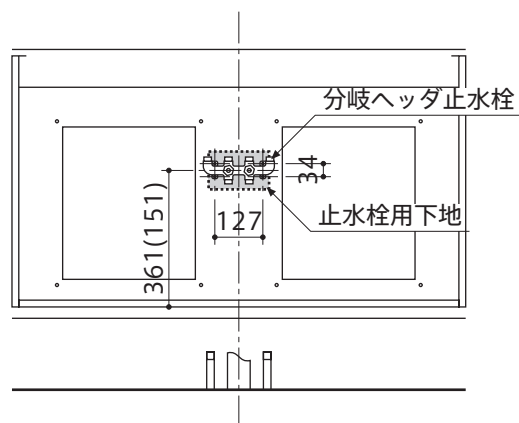
分岐ヘッダ止水栓取付位置

※ () 内寸法は、B I G水栓の場合を示す。

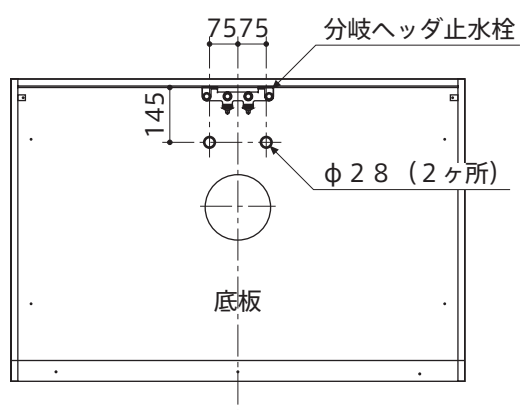
正面図



分岐ヘッダ止水栓、止水栓用下地取付位置



平面図



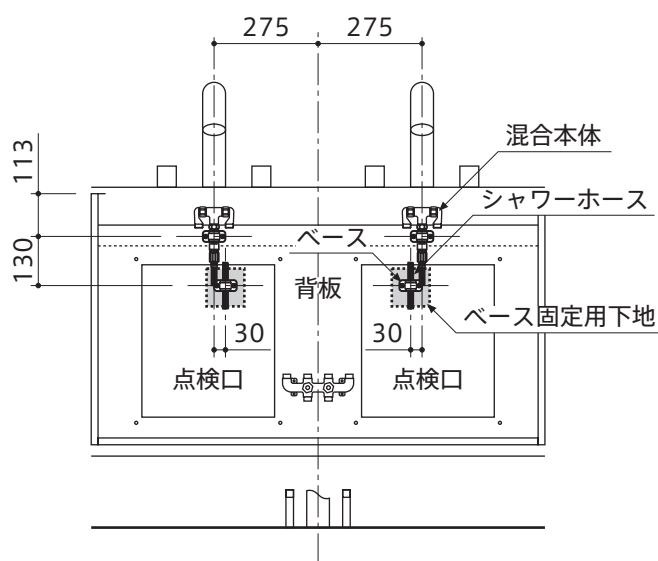
ベース固定用下地取付位置

※ B I G 水栓を取付ける場合、シンクユニットにベース固定用下地を取付けます。

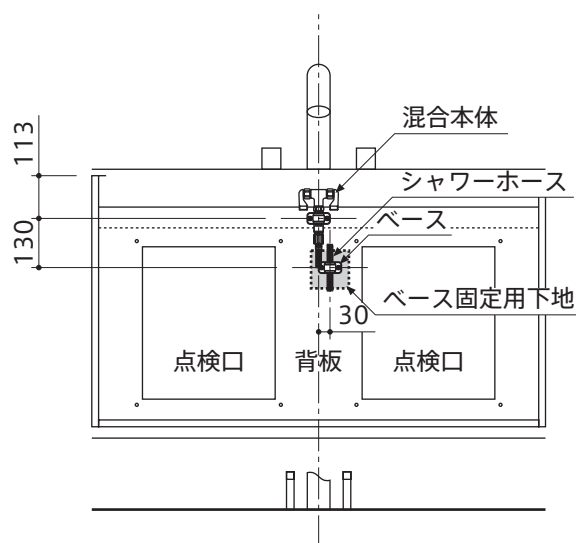
- ・シンクユニット背板または点検口背面にベース固定用下地をあて、背板または点検口をはさみ込むようにしてユニット内側からベースを取付けます。

※水栓の取付けについては、付属の「取付・設置説明書」を参照ください。

B I G 水栓 2 本の場合

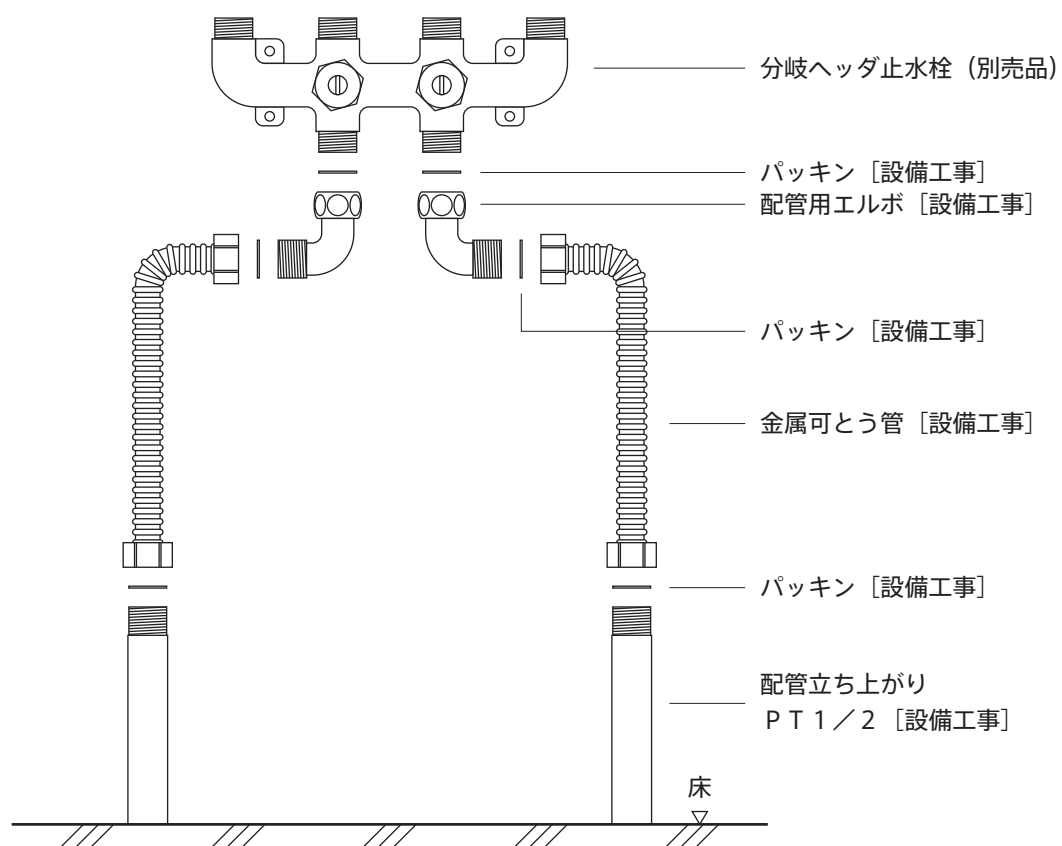


B I G 水栓 1 本の場合



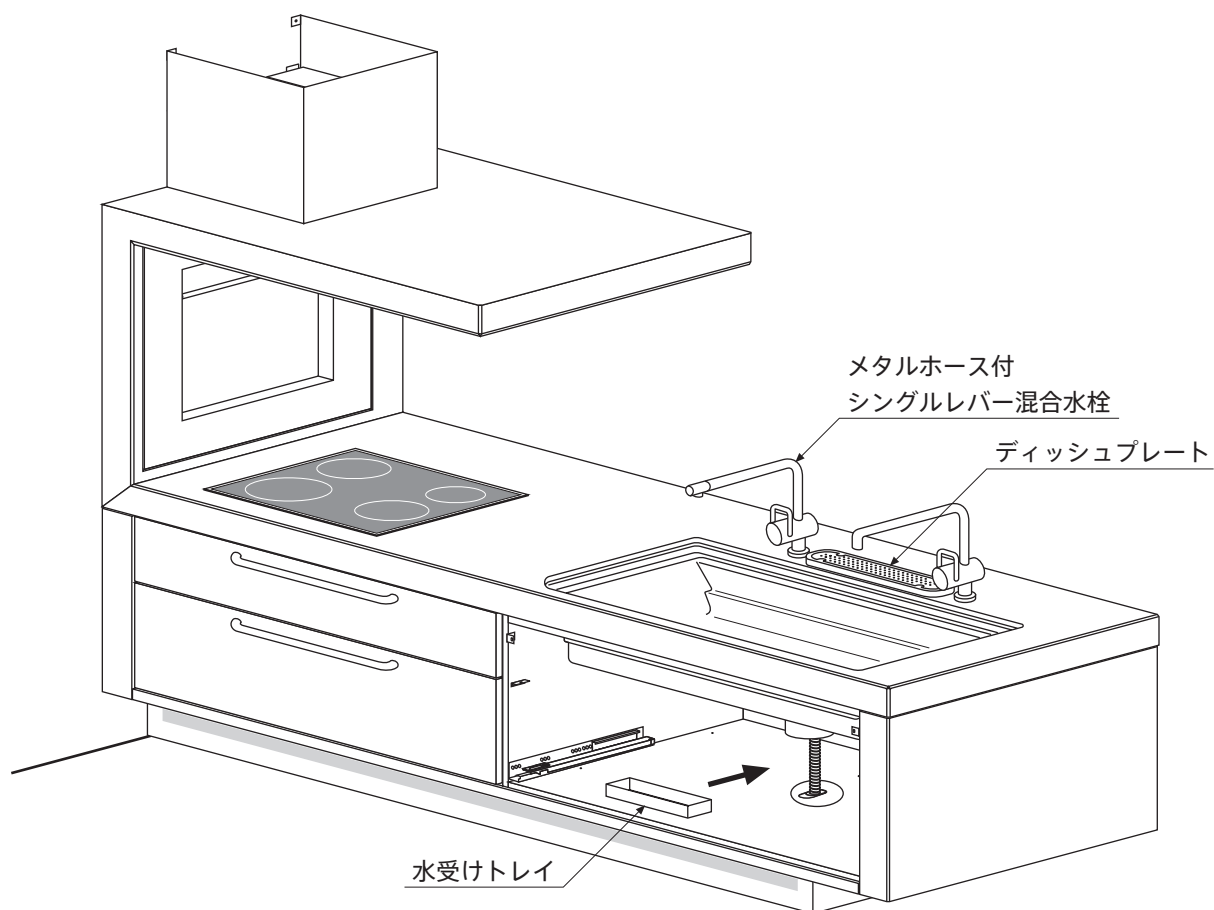
分岐ヘッダ止水栓と一次配管の接続例

※ B I G 水栓 2 本の場合の配管例を示す。



ディッシュプレート、水受けトレイ（※オプション）の設置

- ・ディッシュプレートをトップに置きます。
- ・メタルホース付シングルレバー混合水栓およびB I G水栓の場合、水受けトレイを水栓の真下にくるようにシンクユニットの底板に置きます。

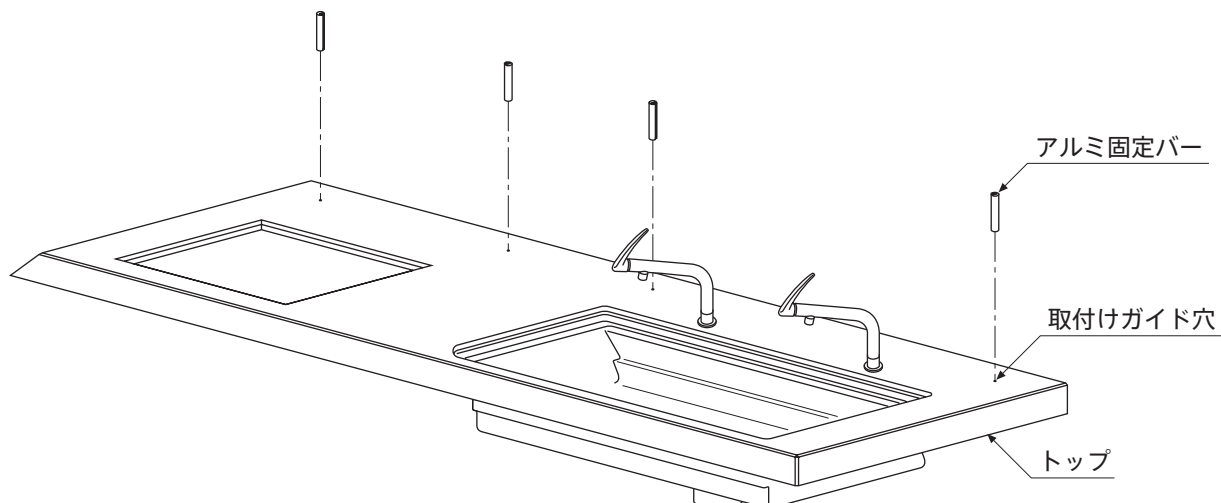


ガラスバックガードの取付け（※オプション）

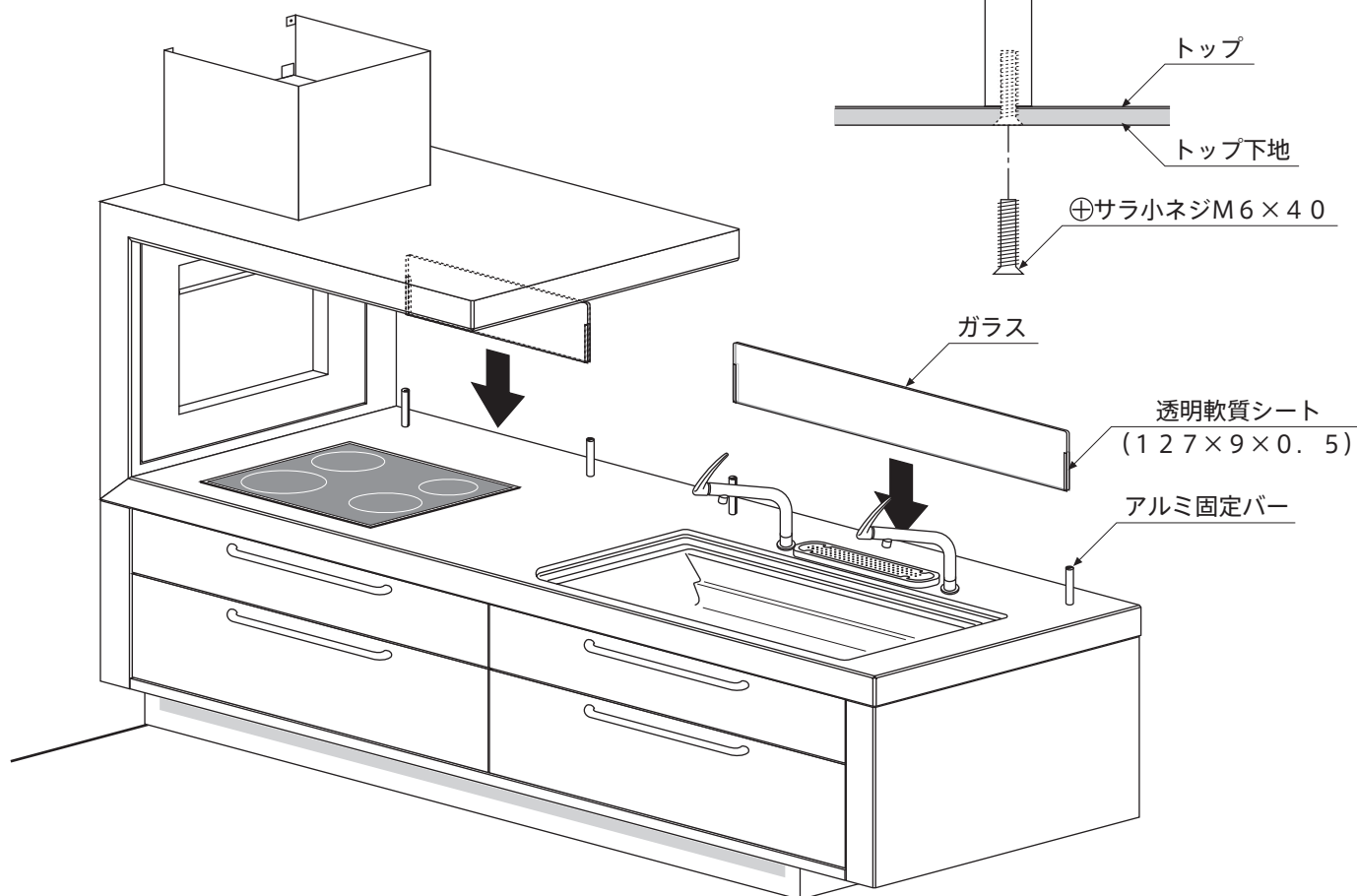
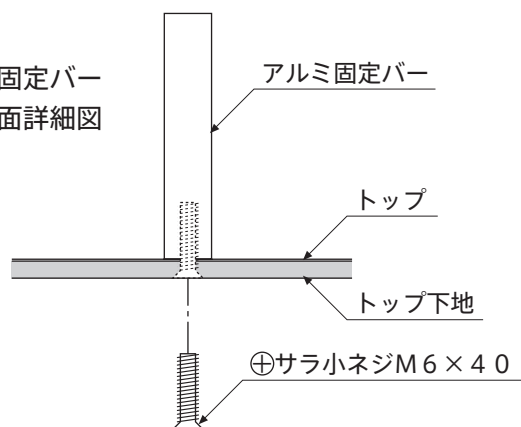
※ トップを取付ける前にアルミ固定バーを取付けてください。
ガラスは全ての据付けが終わった後に取付けてください。

1. アルミ固定バーを、トップの指定位置（取付けガイド穴位置）に、⊕サラ小ネジM6×40にて固定します。
2. ガラスの両端両面の下端に透明の軟質シートを接着無しで貼り付けます。
3. 1で取付けたアルミ固定バーの溝部分に、軟質シートを貼ったガラスを水平に差し込みます。

※ ガラスが差し込みできない場合は、軟質シートを片面にしてください。



アルミ固定バー
取付断面詳細図



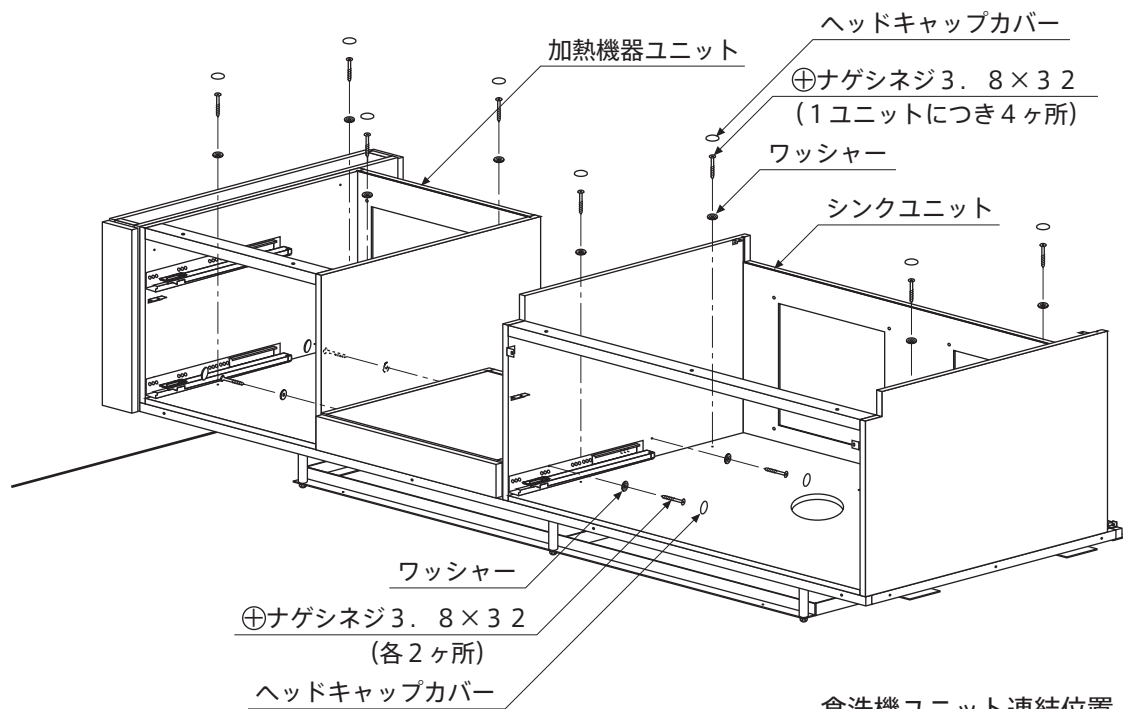
食洗機取付け (※食洗機付きタイプの場合) 1

- ・食洗機ユニットを設置します。
- ・隣接するユニットどうしを連結します。

シンクユニットと加熱機器ユニットの側板からφ4の下穴を指定位置（各2ヶ所）にあけ、⊕ナゲシネジ 3.8×3.2 にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

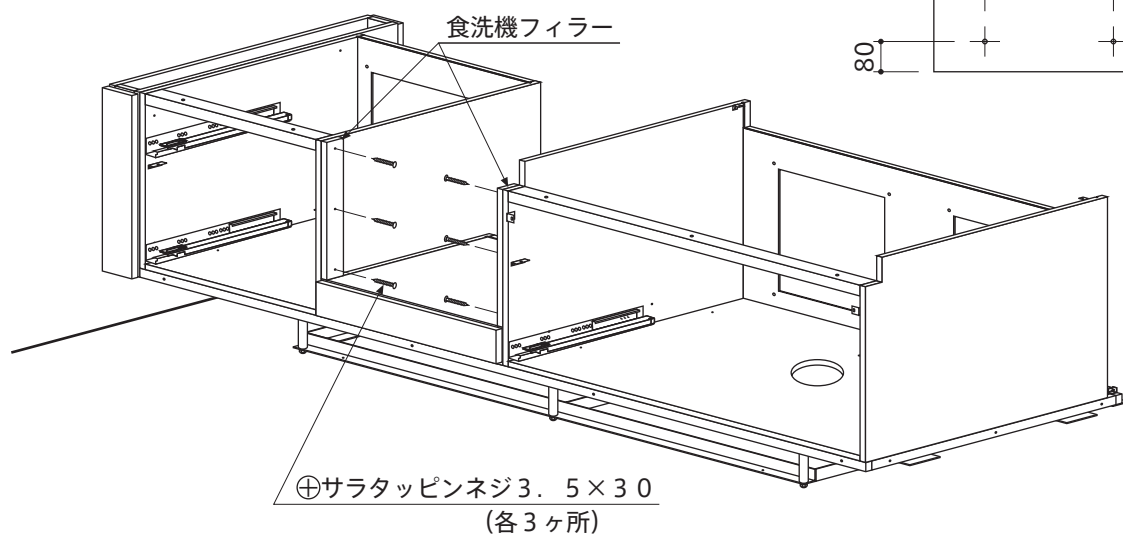
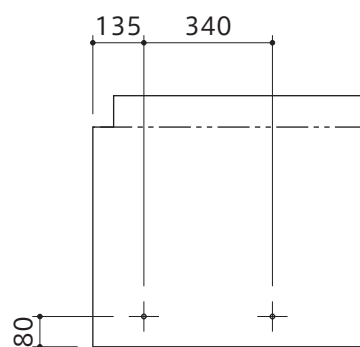
- ・シンクユニットと加熱機器ユニットの側板に食洗機フィラーを取付けます。

食洗機フィラー前面とユニット側板前面を合わせて、⊕サラタッピンネジ 3.5×3.0（各3ヶ所）にて固定します。



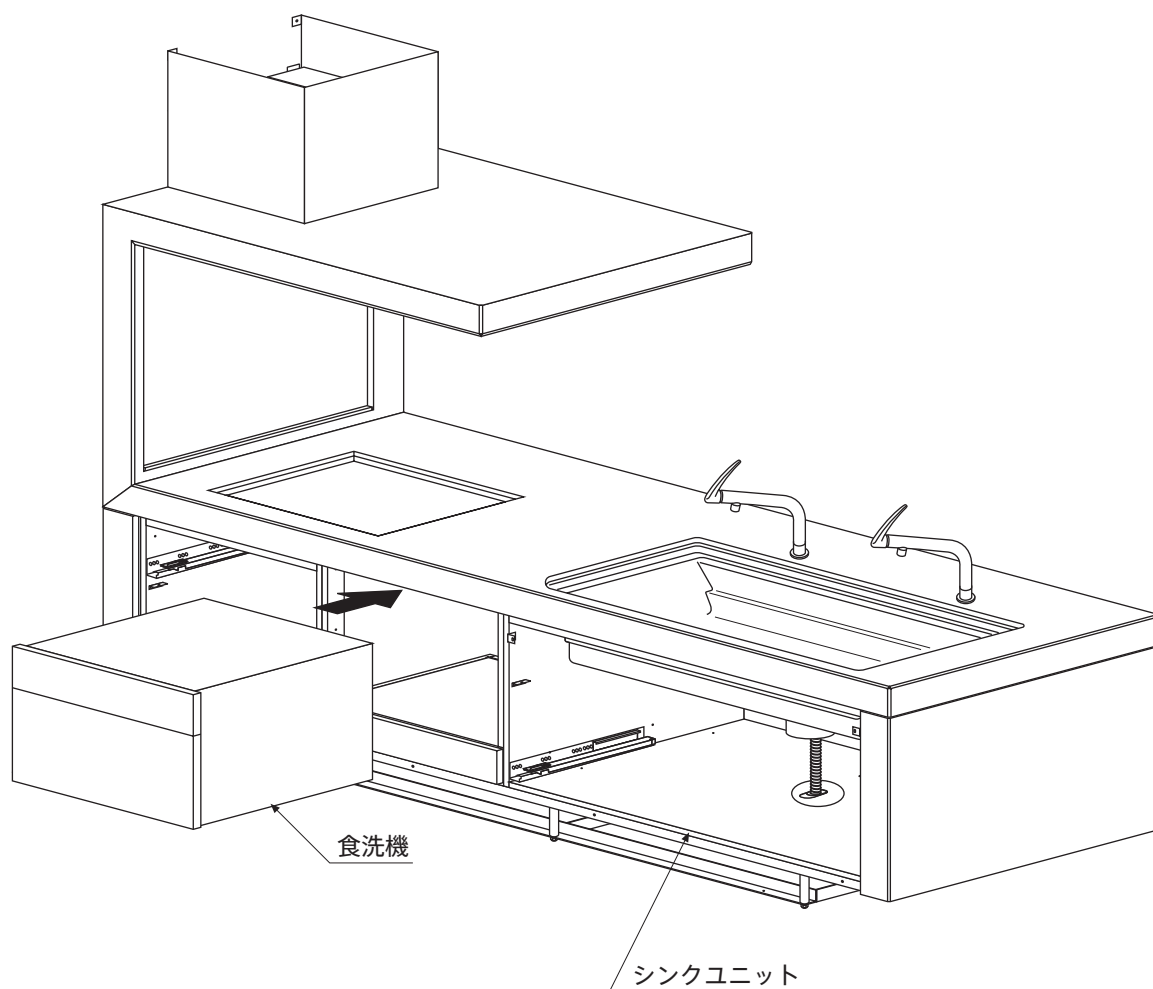
食洗機ユニット連結位置

[ユニット側板側面図]



食洗機の取付け（※食洗機付きタイプの場合） 2

- ・シンクユニット側板外側にアースターミナル付き専用コンセントを設置します。
（「食洗機の配管方法」を参照のこと。）
- ・フロントパネルを取付ける前に、食洗機に付属している「取付・設置説明書」に従って、食洗機を取付けます。



クロスギャラリーの取付け (※オプション)

- ・クロスギャラリーのネジをゆるめます。(図1)
 - ・ギャラリーレールにクロスギャラリーを取付けます。(図2、図3)
 - ・クロスギャラリーのネジを締めます。(図1)
- ※取り外す時は、逆の手順で行います。

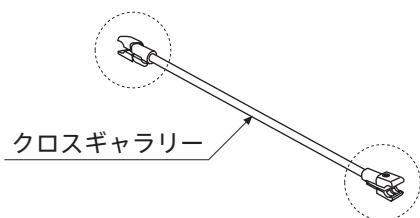


図1

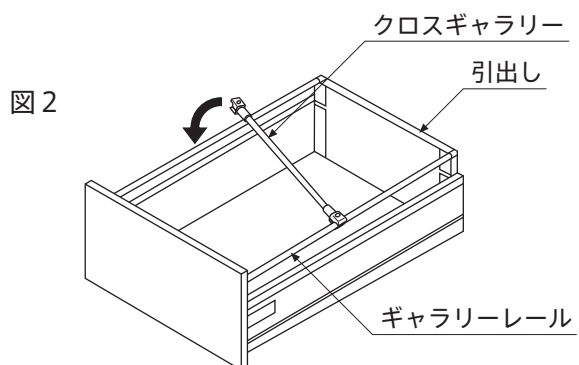
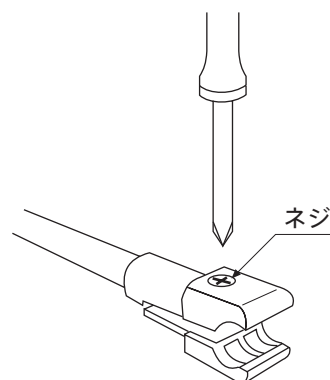
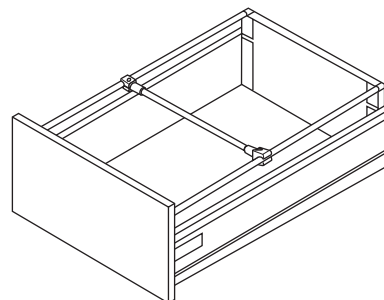
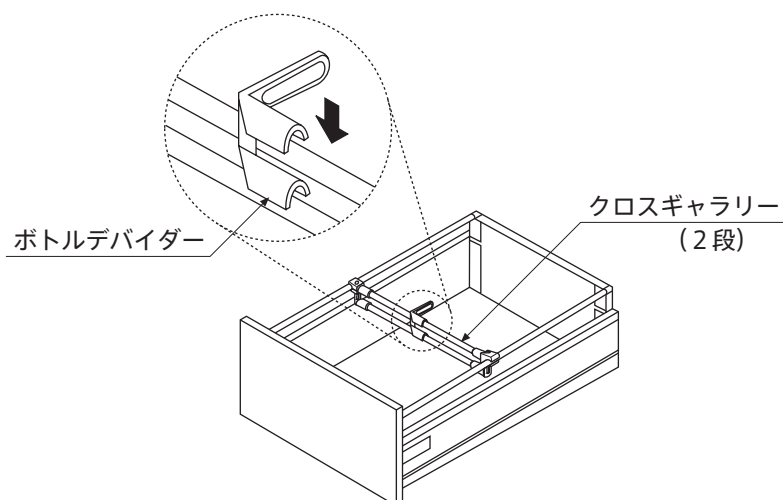


図3



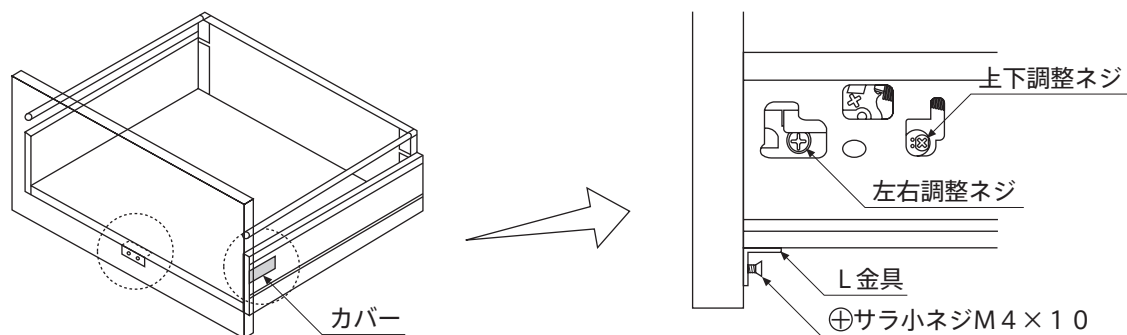
【クロスギャラリー2段タイプ】

- ・クロスギャラリー2段も上記の取付方法と同じです。
- ・ボトルデバイダーを上から落とし込むようにクロスギャラリー2段にはめ込みます。



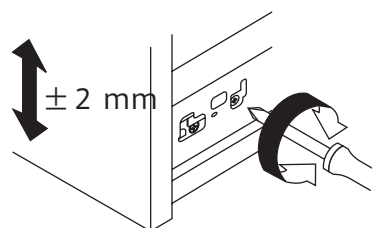
引出し前板の調整

- ・引出しの底板裏面についているL金具の引出し前板側の取付ネジ（⊕サラ小ネジM4×10）をゆるめます。
- ・引出しの側板左右外側についているカバーをマイナスドライバー等で外してください。
- ・調整が終わりましたら、取付ネジを締めて、カバーを取付けてください。



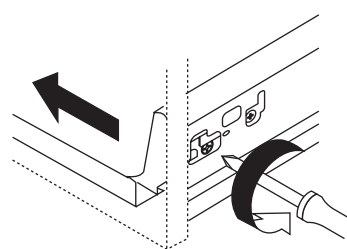
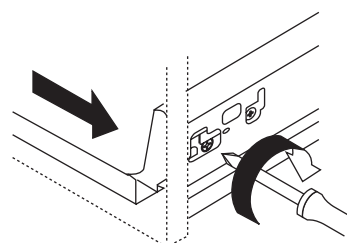
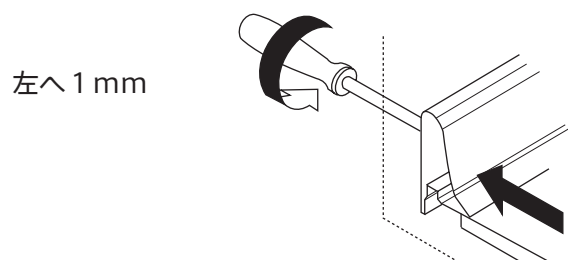
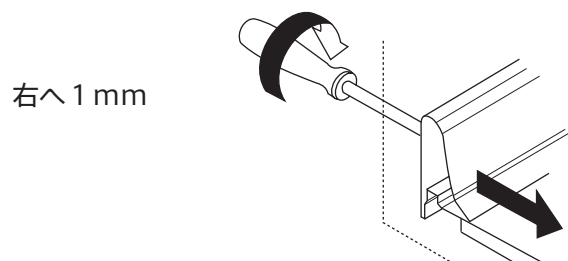
●上下方向の調整

- ・上下調整ネジを＋ドライバーで回して、引出し前板の上下方向を調整します。
- ・±2 mm調整できます。



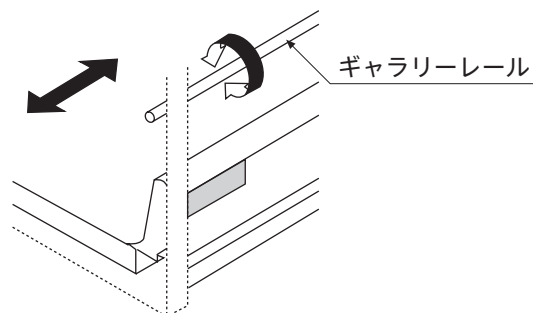
●左右方向の調整

- ・左右調整ネジを＋ドライバーで回して、引出し前板の左右方向を調整します。
- ・±1 mm調整できます。



●傾き調整

- ※ギャラリーレール付き引出しのみ調整できます。
- ・ギャラリーレールを回して、引出し前板の傾きを調整します。

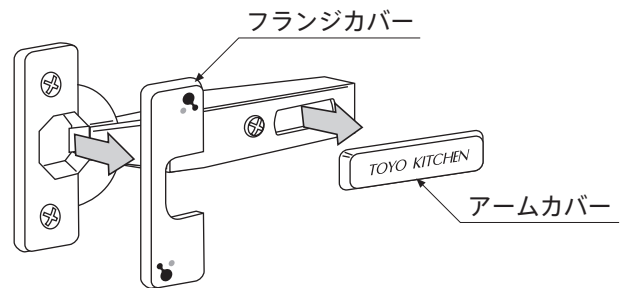


見付板（丁番）の調整

※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。

※調整は、トルク 9 k g f 以下で+ドライバーを使用してください。

※調整は、1. 左右方向 2. 上下方向 3. 前後方向の順番で行ってください。



1. 左右方向

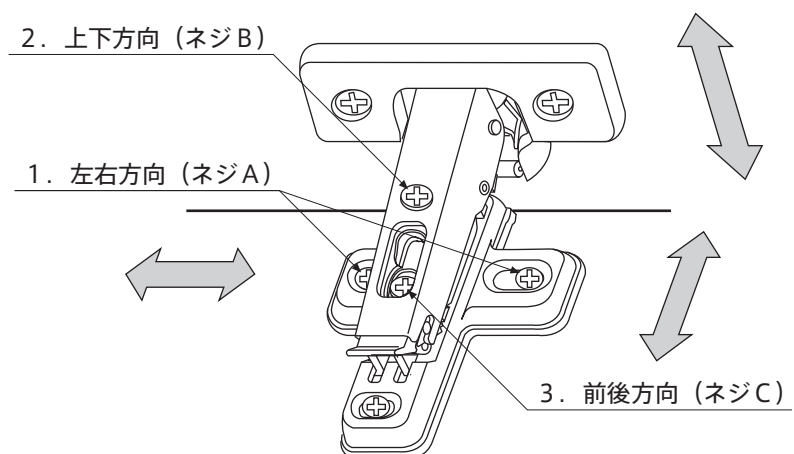
・座金のネジAをゆるめ、左右の位置を定め、固定します。

2. 上下方向

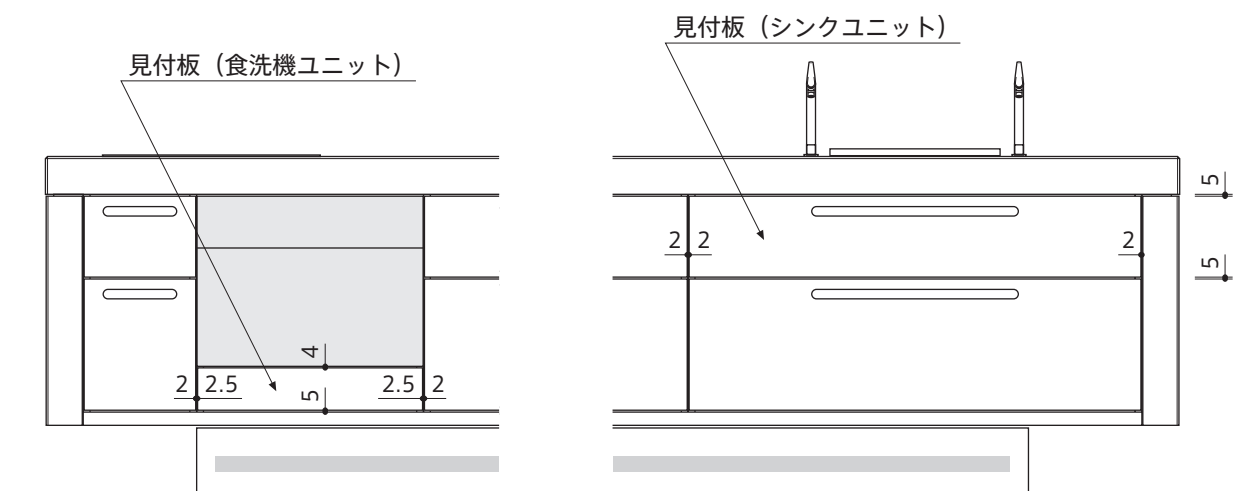
・ネジBで調整します。

3. 前後方向

※前後方向は基本的には動かしません。



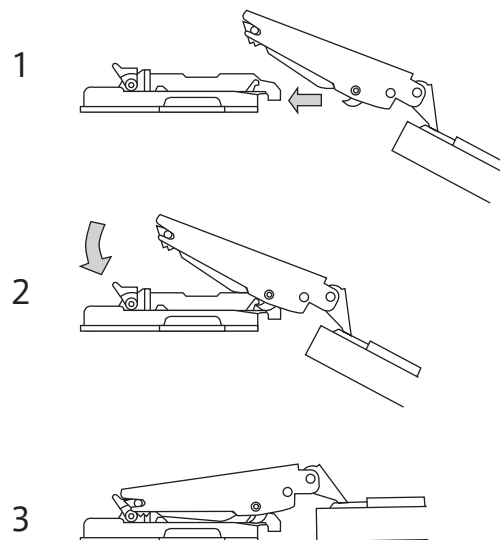
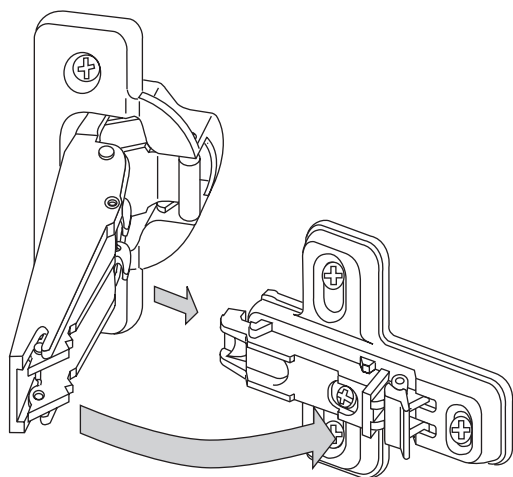
・食洗機ユニットとシンクユニットの見付板の目地を下図の寸法に調整してください。



丁番の着脱

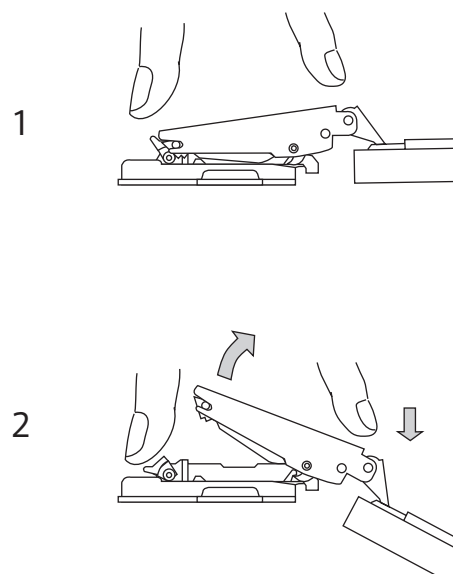
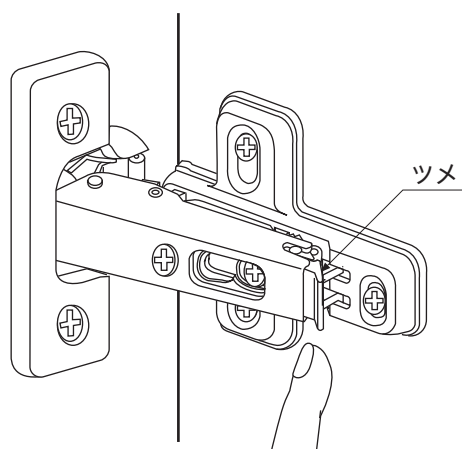
取付け方

- ・ 丁番本体を座金に取付けます。



取り外し方

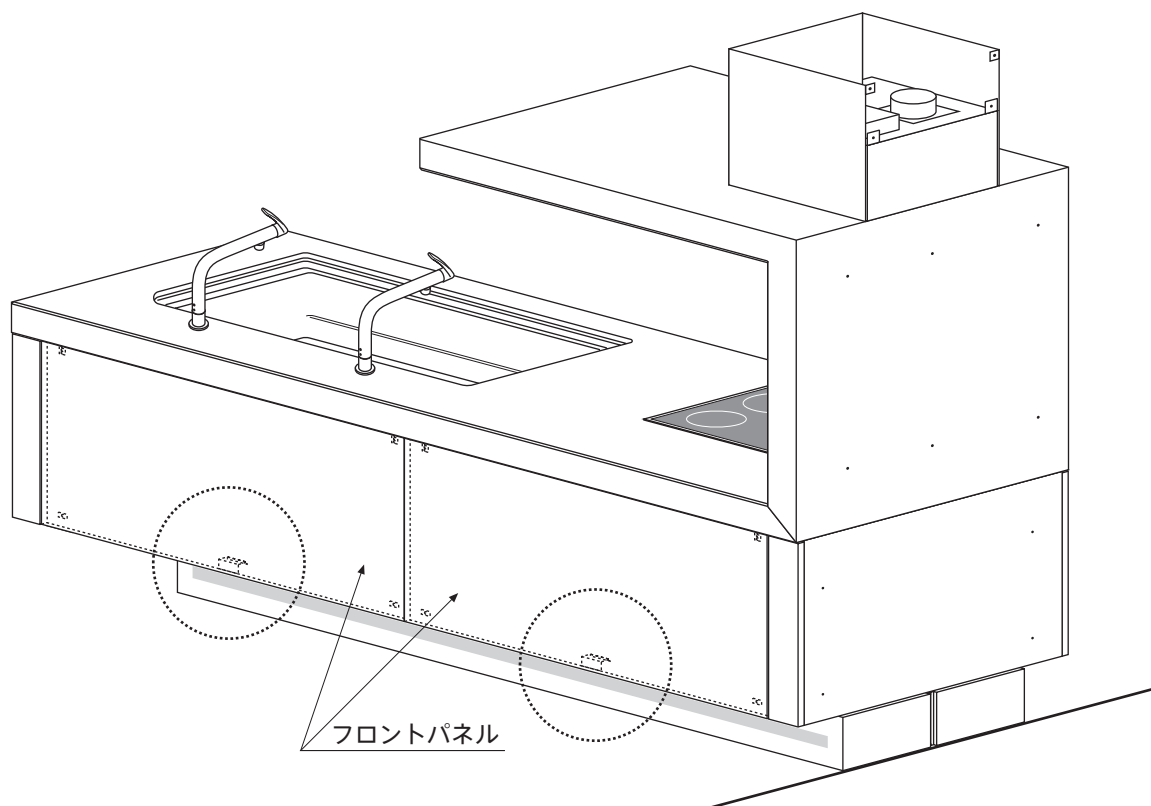
- ・ 本体後部にある「ツメ」を押してください。



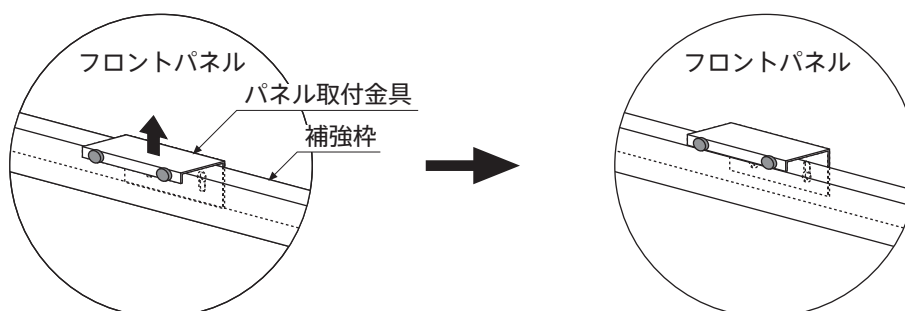
フロントパネルの取り外し 1

- ・補強枠の下側よりパネル取付金具を持ち上げながら、フロントパネル下部を手前に引き、マグネットキャッチから外します。

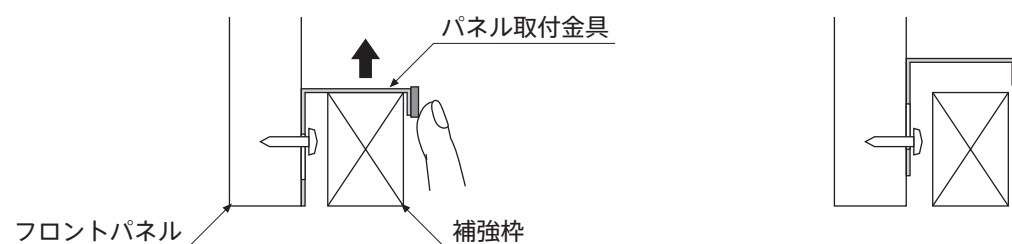
フロントパネル上部のスプリングキャッチ（ストライク）をトップのスプリングキャッチから外し、フロントパネルを取り外します。

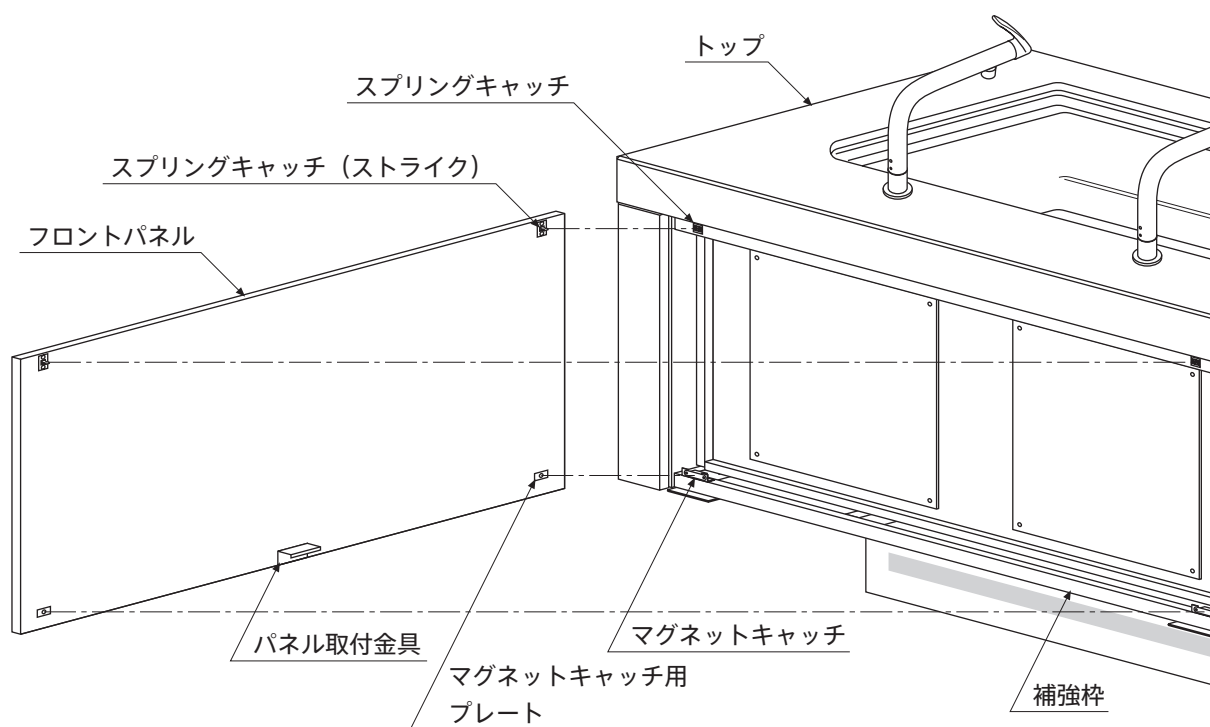


A部取付納まり図



A部取付断面図





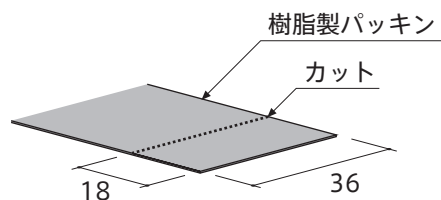
フロントパネルの調整 1

- ・上下方向と前後方向の調整を行う場合は、フロントパネルを取り外してください。（「フロントパネルの取り外し」を参照のこと。）

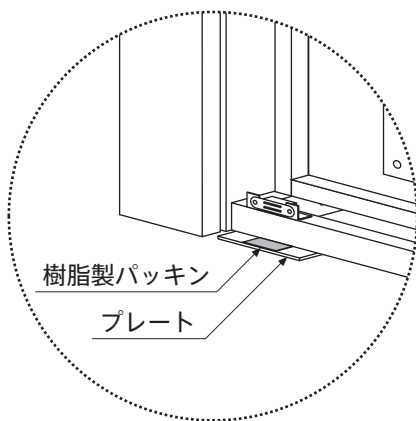
●上下方向の調整

- ・付属の樹脂製パッキン（36mm幅）を18mmにカットし、補強枠のプレートに貼ります。樹脂製パッキンの枚数によって、上下方向の調整をします。

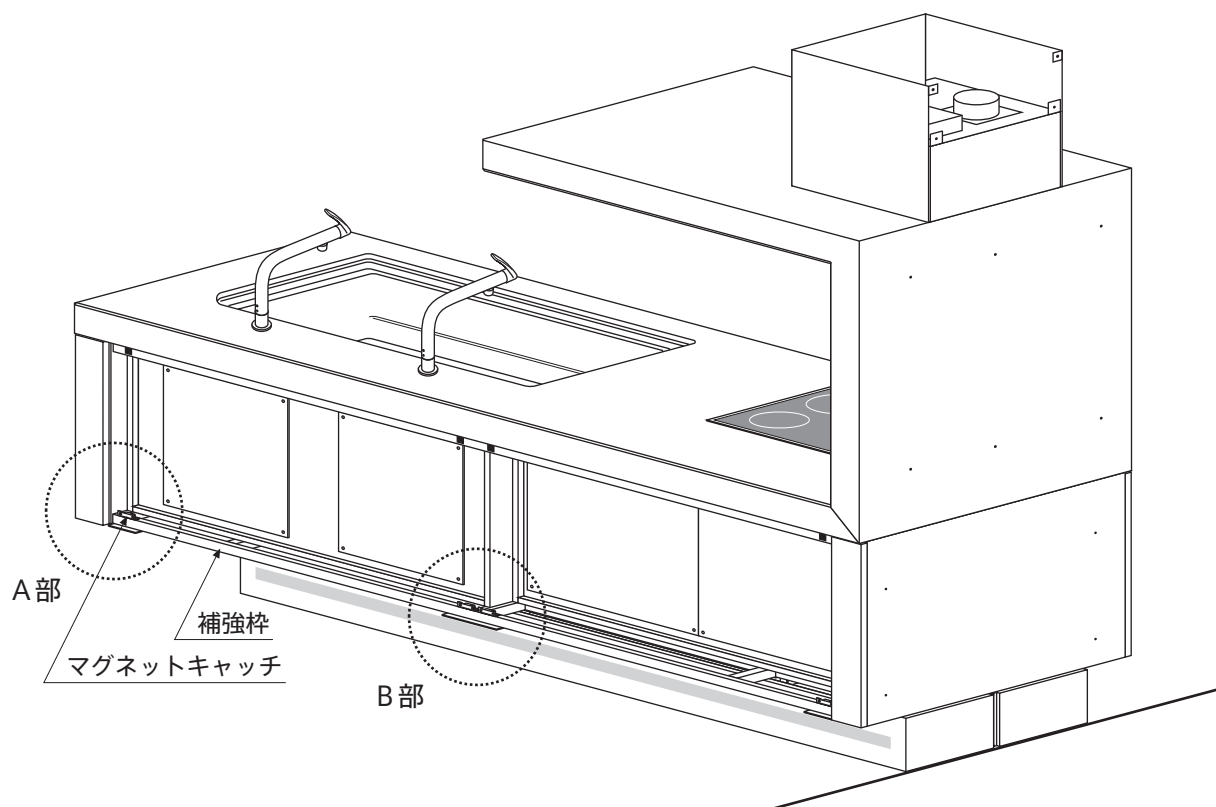
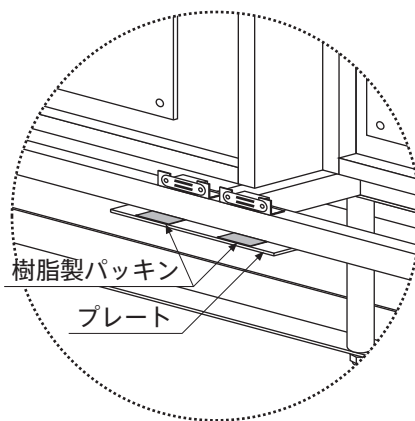
樹脂製パッキンのカット



A 部詳細図



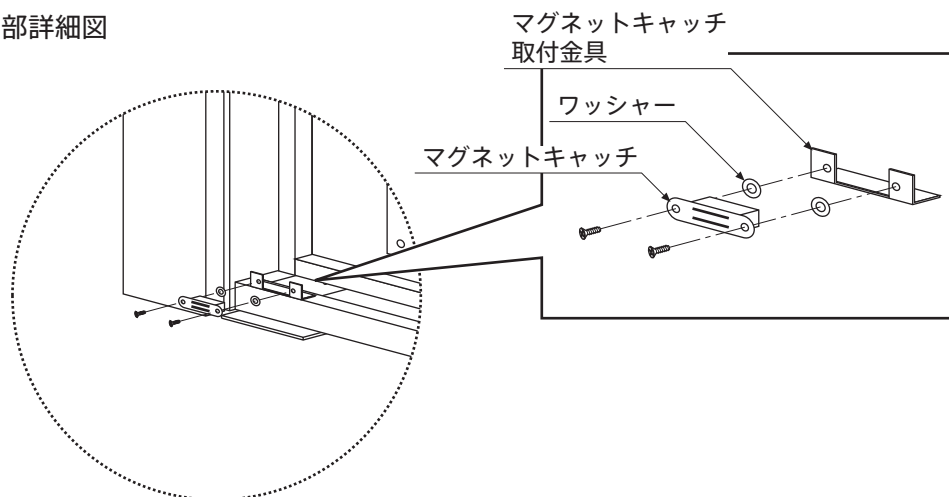
B 部詳細図



●前後方向の調整

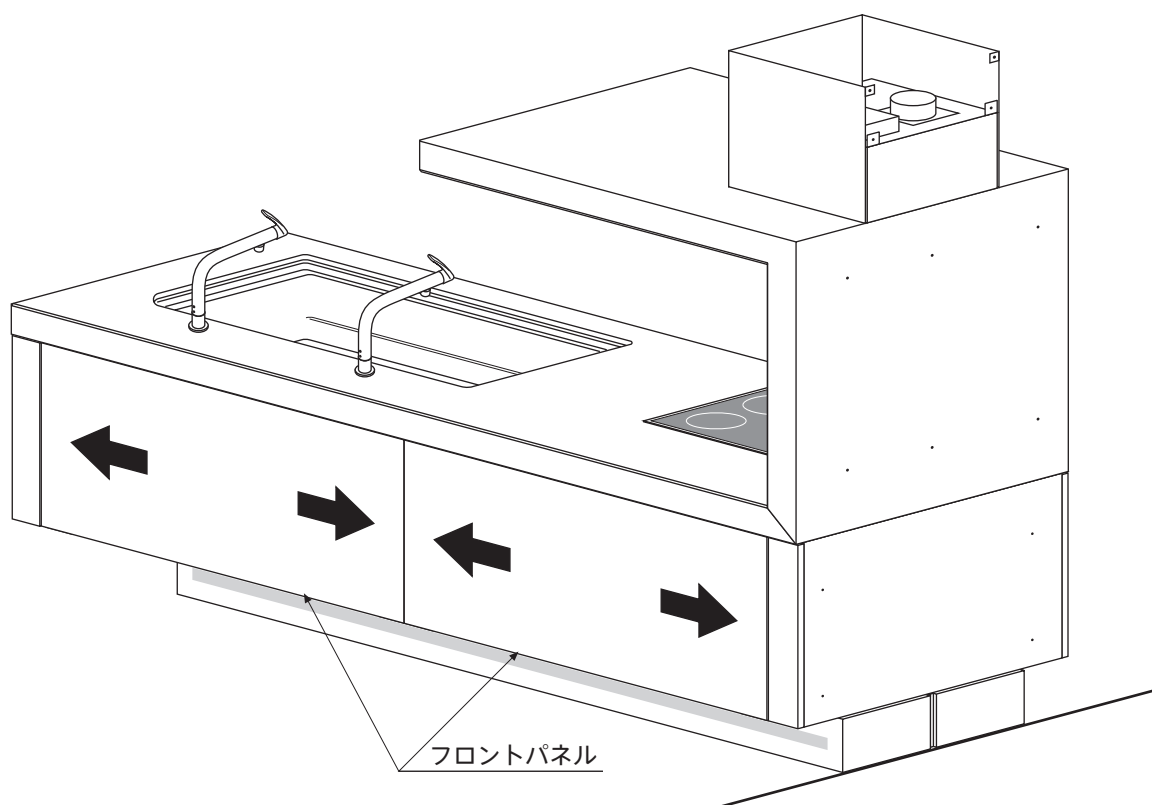
- ・マグネットキャッチ取付金具からマグネットキャッチを外します。
マグネットキャッチ取付金具とマグネットキャッチの間にワッシャーを挟んで、マグネットキャッチを取付けます。
ワッシャーの枚数によって、前後方向の調整をします。

A部詳細図



●左右方向の調整

- ・フロントパネルを左右にずらして、左右方向を調整します。



加熱機器の配管方法 1

・加熱機器の配管を行ってください。

※イラストはRタイプの場合を示す。

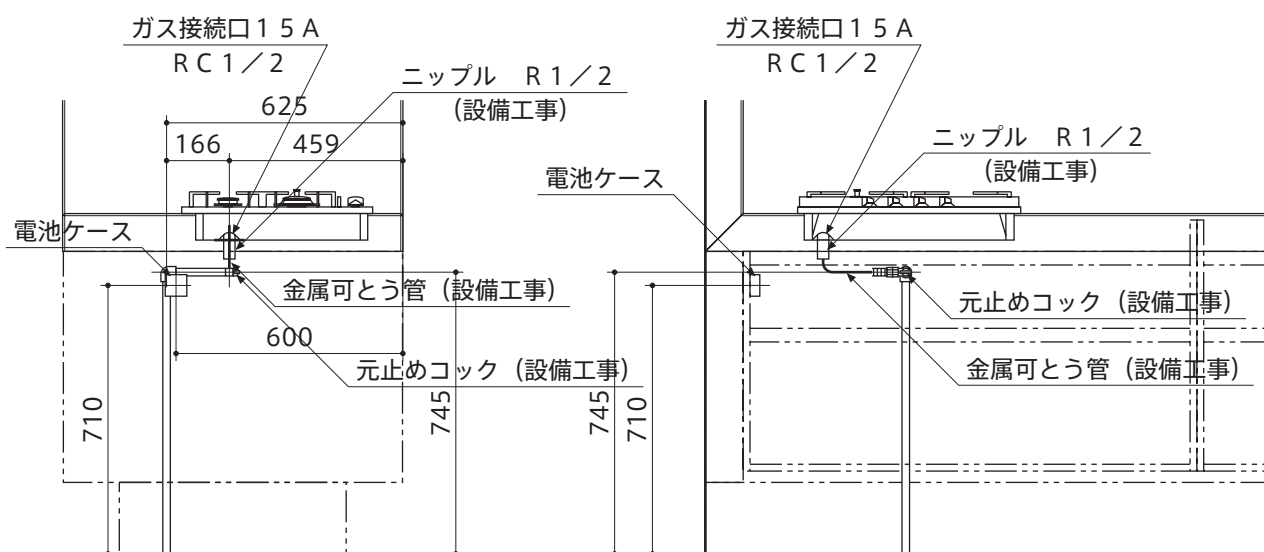
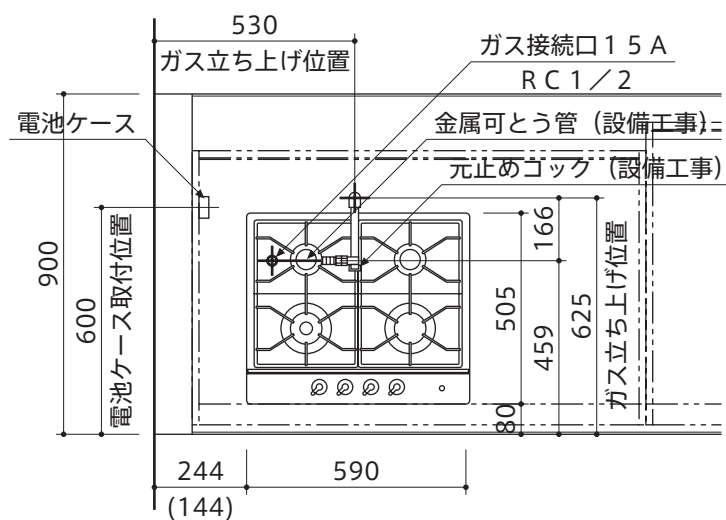
【RD640STS-I】

【EHG60840X-I】

※食洗機付きタイプの場合を除く。

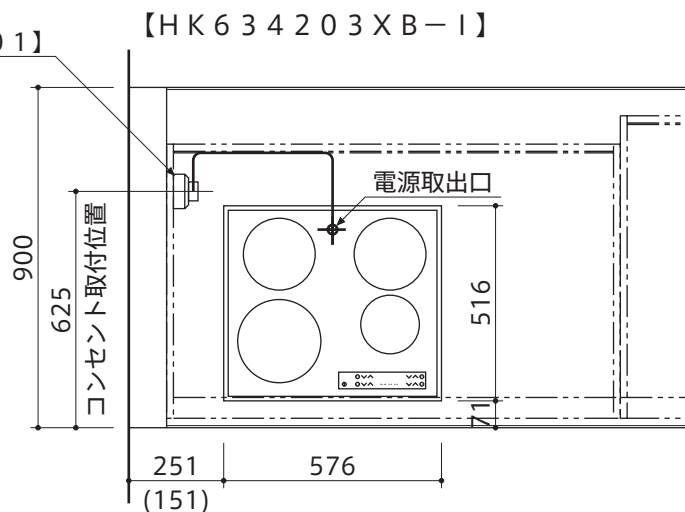
※（ ）内寸法は、アイランドの場合を示す。

※リード線は引出しに当たらないように、配線押さえ（市販品）等で側板、背板に固定してください。



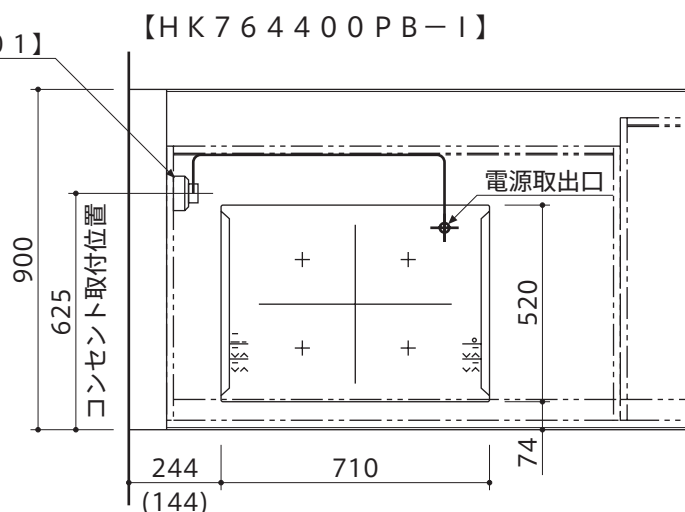
専用露出コンセント
推奨：パナソニック
【WK36301】

【HK634203XB-I】
 【HK764400PB-I】
 【AH1635CA-I /
 AH1735CA-I】
 【V1260-134-I】
 【C1490-112-I】
 【C1481-112-I】
 【KM6115-I】
 【KM6379LPT-I】
 【KM6311LPT-I】



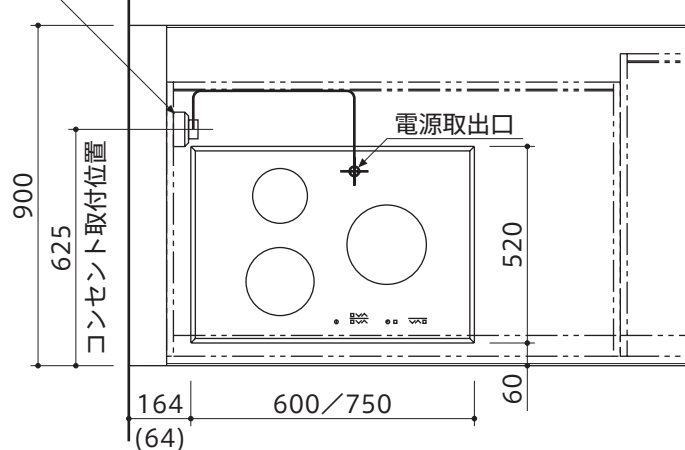
専用露出コンセント
推奨：パナソニック
【WK36301】
(設備工事)

- ※C1490-112-1、KM6379LPT-1の場合、W=2300および食洗機付きタイプの場合を除く。
- ※C1481-112-1の場合、食洗機付きタイプの場合を除く。
- ※（ ）内寸法は、アイランドの場合を示す。
- ※電源コードは引出しに当たらないように、配線押さえ（市販品）等で背板に固定してください。

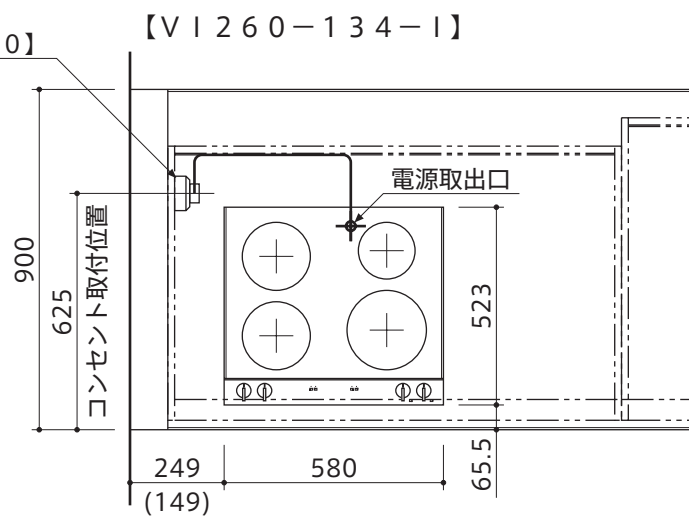


専用露出コンセント
推奨：パナソニック
【WK36301】
（設備工事）

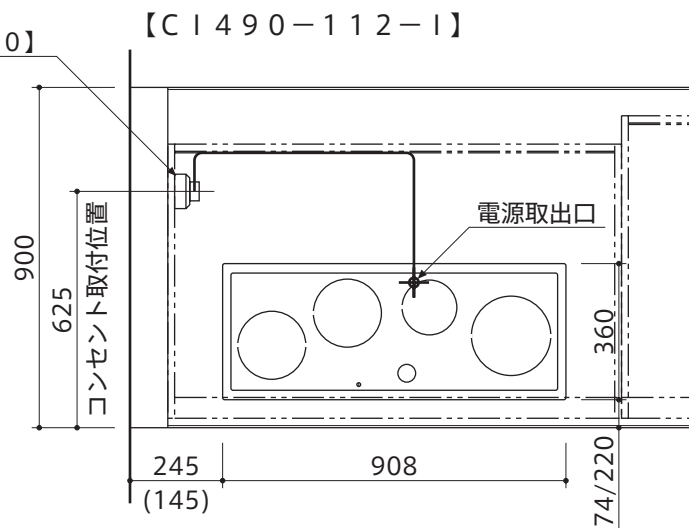
【AH1635CA-1/AH1735CA-1】



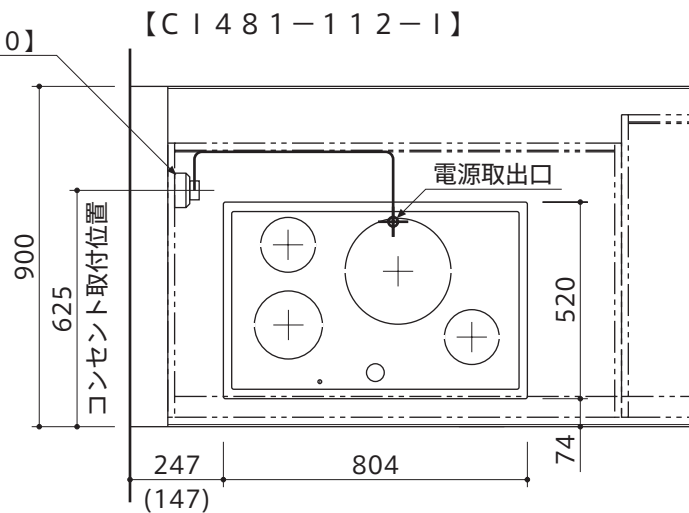
専用露出コンセント
推奨：パナソニック
【WK3730】
(設備工事)



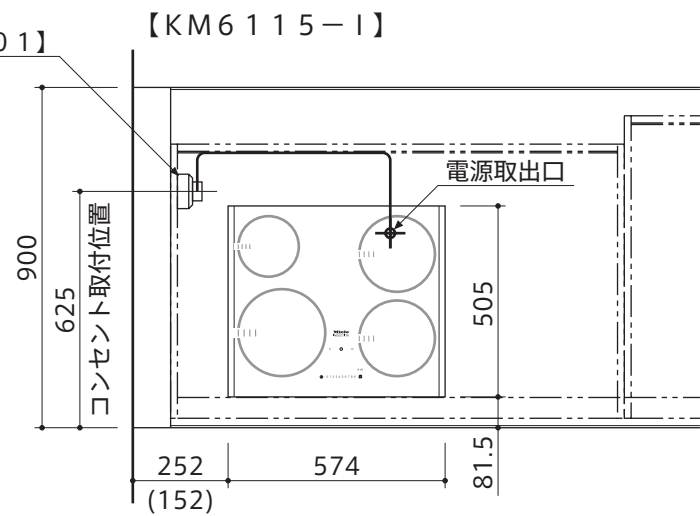
専用露出コンセント
推奨：パナソニック
【WK3730】
(設備工事)



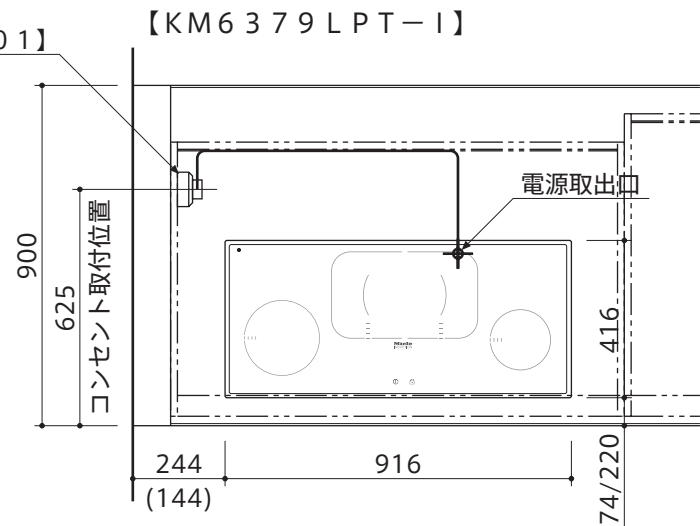
専用露出コンセント
推奨：パナソニック
【WK3730】
(設備工事)



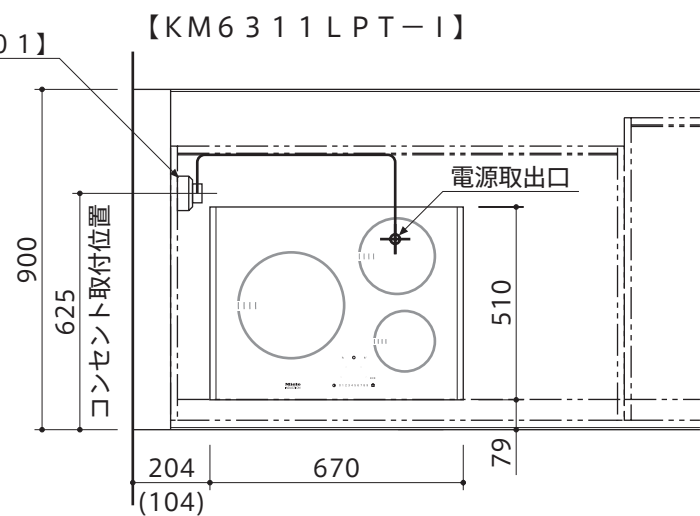
専用露出コンセント
推奨：パナソニック
【WK36301】
(設備工事)

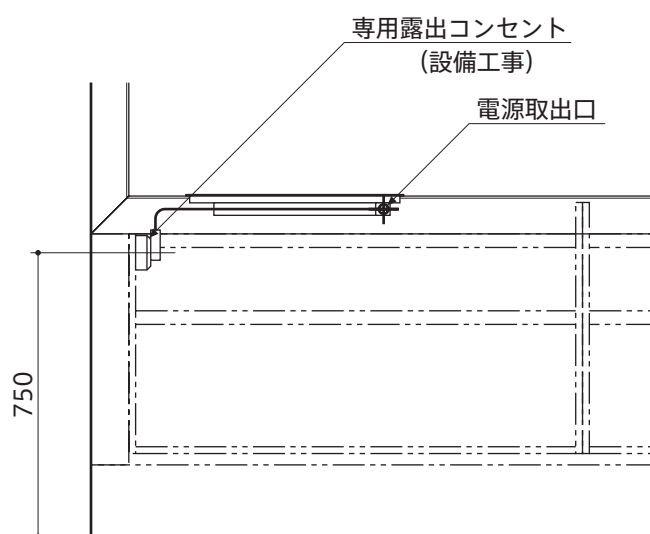
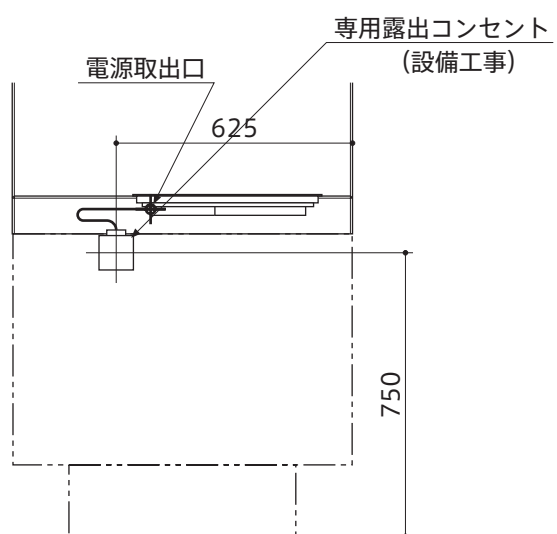


専用露出コンセント
推奨：パナソニック
【WK36301】
(設備工事)



専用露出コンセント
推奨：パナソニック
【WK36301】
(設備工事)





【IG-R101S-I】 (RD321G10S+RD311G10S)

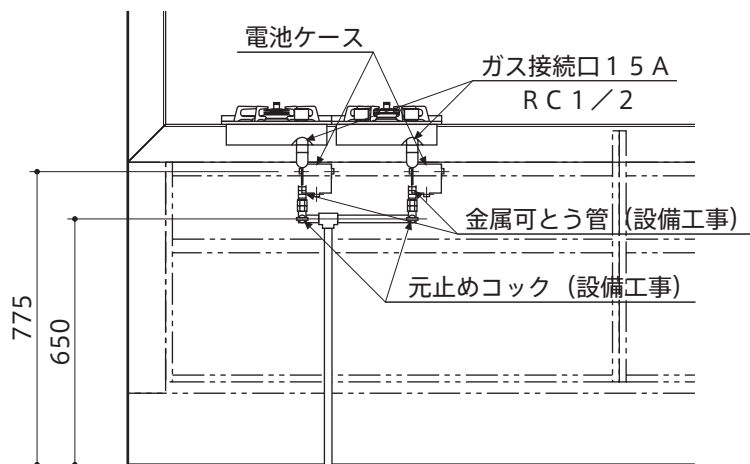
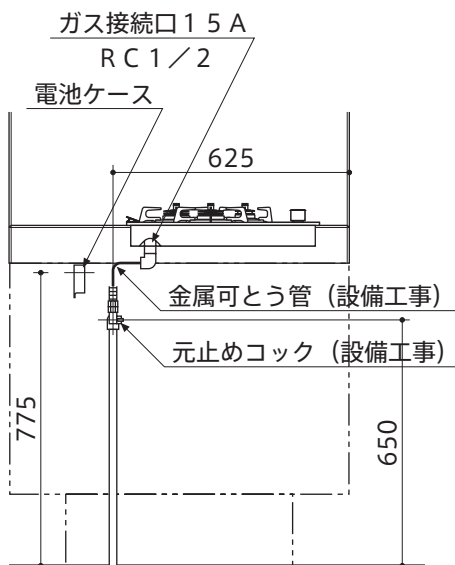
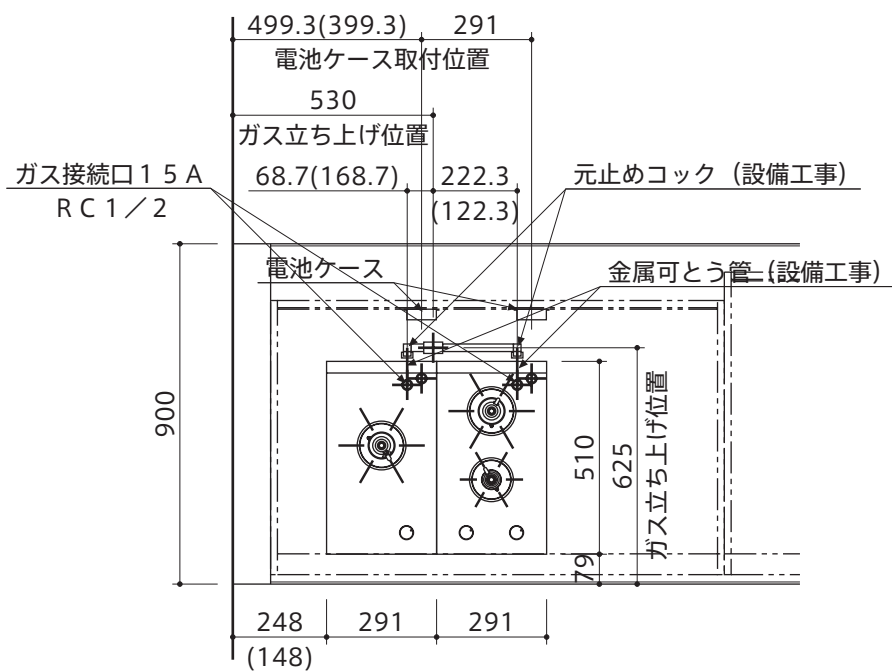
【IG-R101B-I】 (RD322G11S+RD312G11S)

【IG-AE01B-I】 (HG30200B-B+HG30100B-B)

※食洗機付きタイプの場合を除く。

※ () 内寸法は、アイランドの場合を示す。

※電源用ハーネスは引出しに当たらないように、配線押さえ (市販品) 等で背板に固定してください。



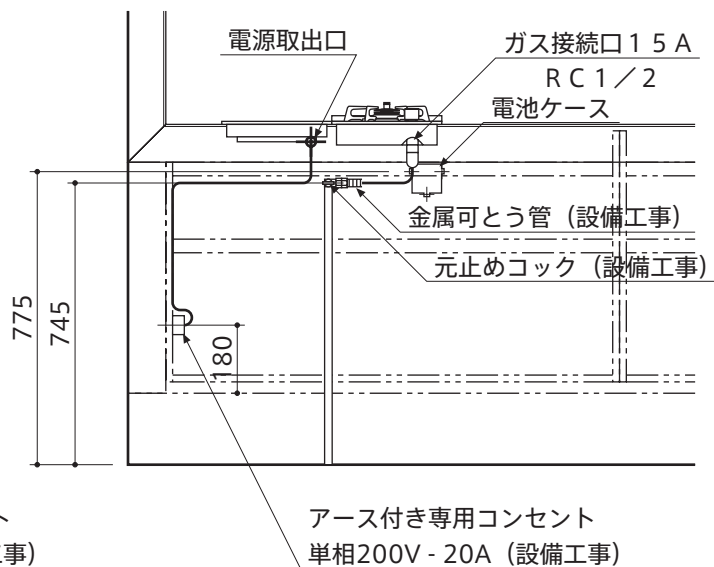
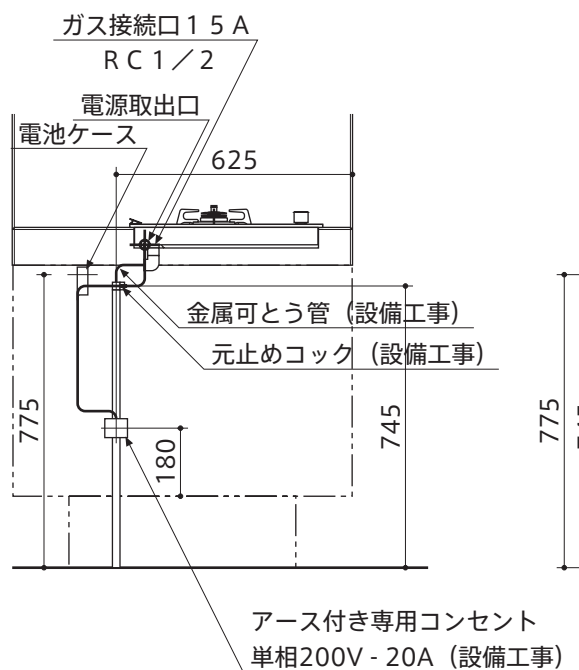
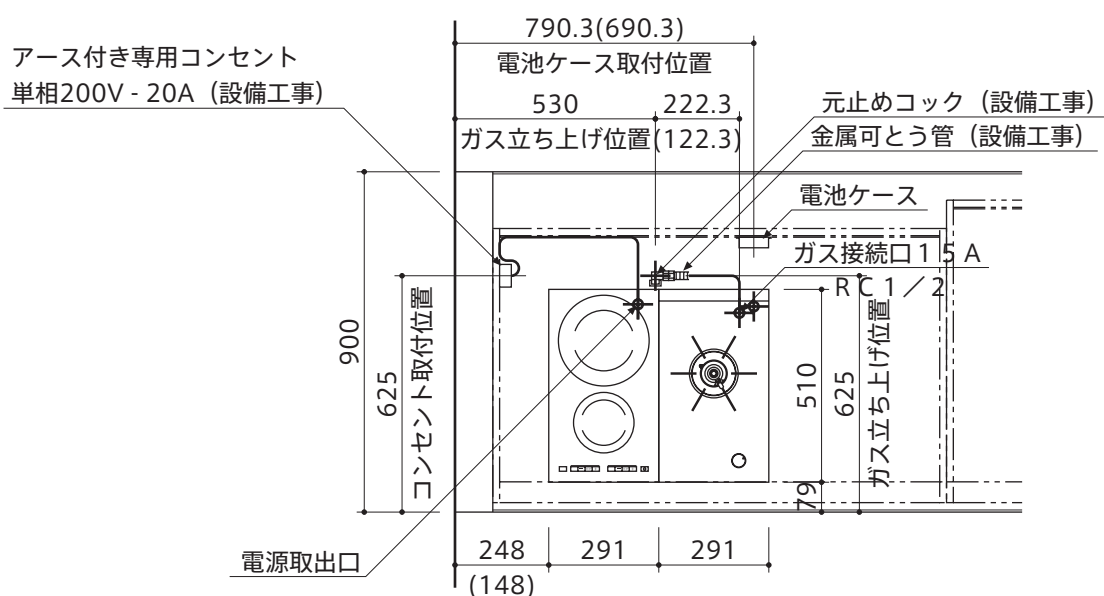
【IG-R102B-I】(RD312G11S+RKD321G11S)

【IG-AE05B-1】 (HG30100B-B+AH1326CA)

※食洗機付きタイプの場合を除く。

※ () 内寸法は、アイランドの場合を示す。

※電源用ハーネス、電源コードは引出しに当たらないように、配線押さえ（市販品）等で側板、背板に固定してください。



【IG-R103S-I】 (RD321G10S+RKD321G10S)

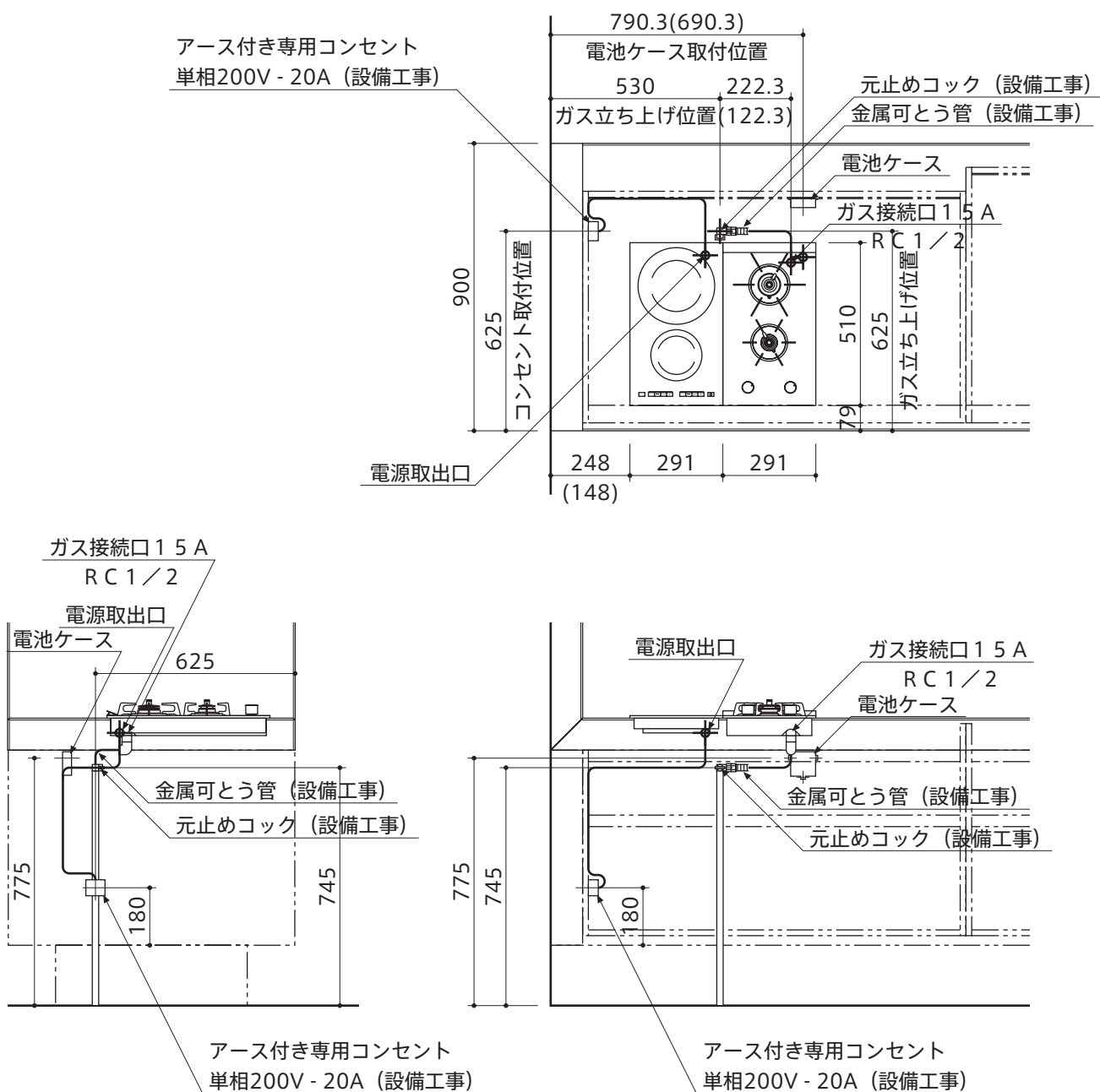
【IG-R103B-I】 (RD322G11S+RKD321G11S)

【IG-AE06B-I】 (HG30200B-B+AH1326CA)

※食洗機付きタイプの場合を除く。

※ () 内寸法は、アイランドの場合を示す。

※電源用ハーネス、電源コードは引出しに当たらないように、配線押さえ (市販品) 等で側板、背板に固定してください。



【IG-R104S-I】 (RD321G10S+RD311G10S+RKD321G10S)

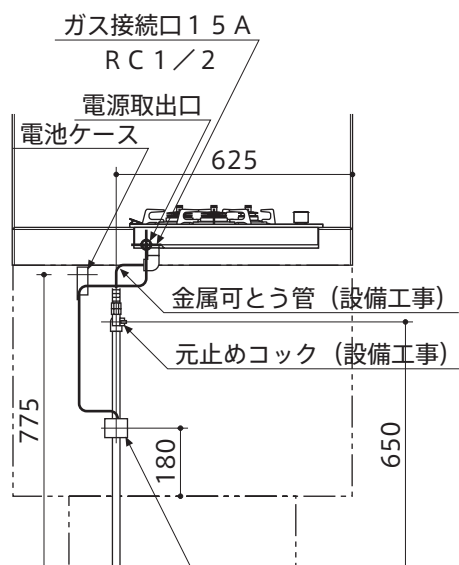
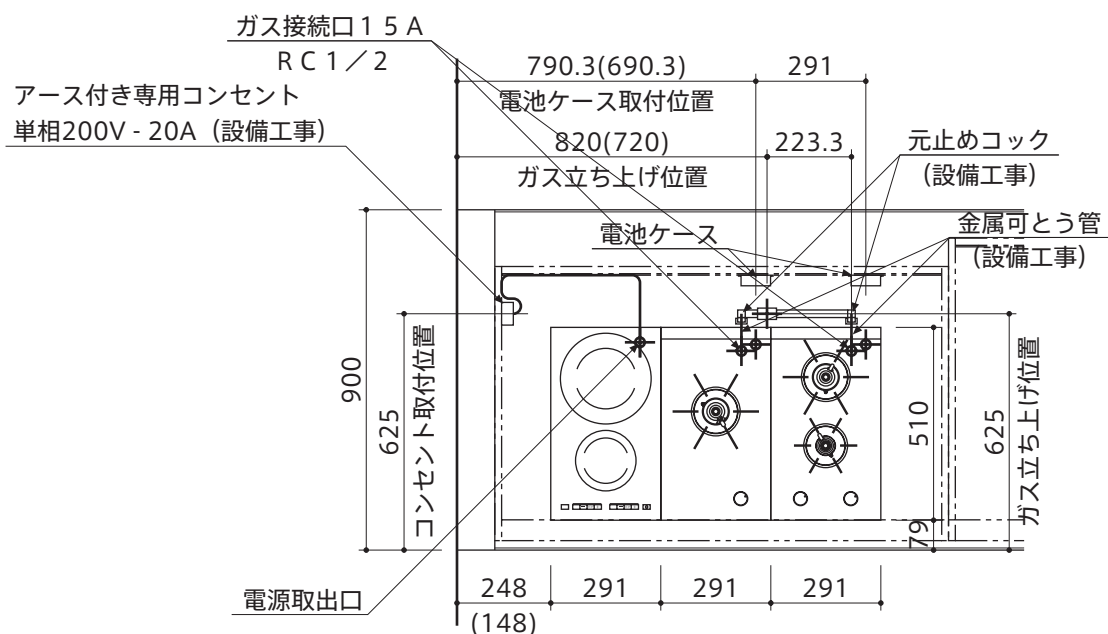
【IG-R104B-I】 (RD322G11S+RD312G11S+RKD321G11S)

【IG-AE07B-I】 (HG30200B-B+HG30100B-B+AH1326CA)

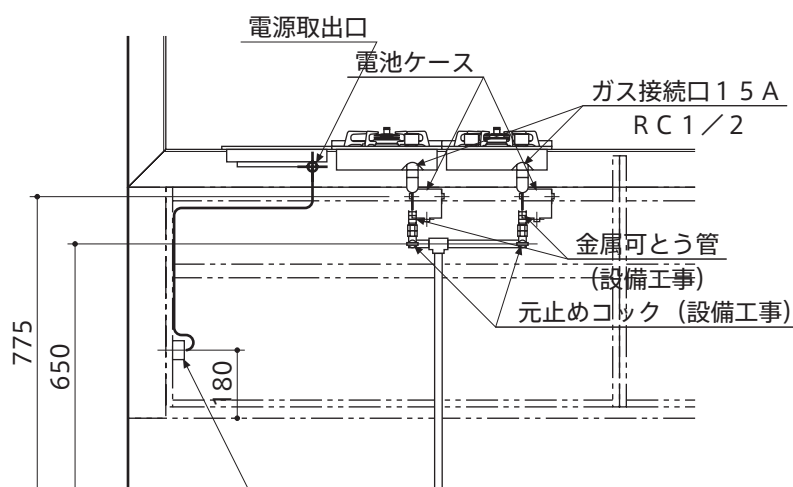
※W=2300および食洗機付きタイプの場合を除く。

※ () 内寸法は、アイランドの場合を示す。

※電源用ハーネス、電源コードは引出しに当たらないように、配線押さえ (市販品) 等で側板、背板に固定してください。



アース付き専用コンセント
単相200V - 20A (設備工事)



アース付き専用コンセント
単相200V - 20A (設備工事)

【IG-GA05-I】 (V1230-134+VR230-434)

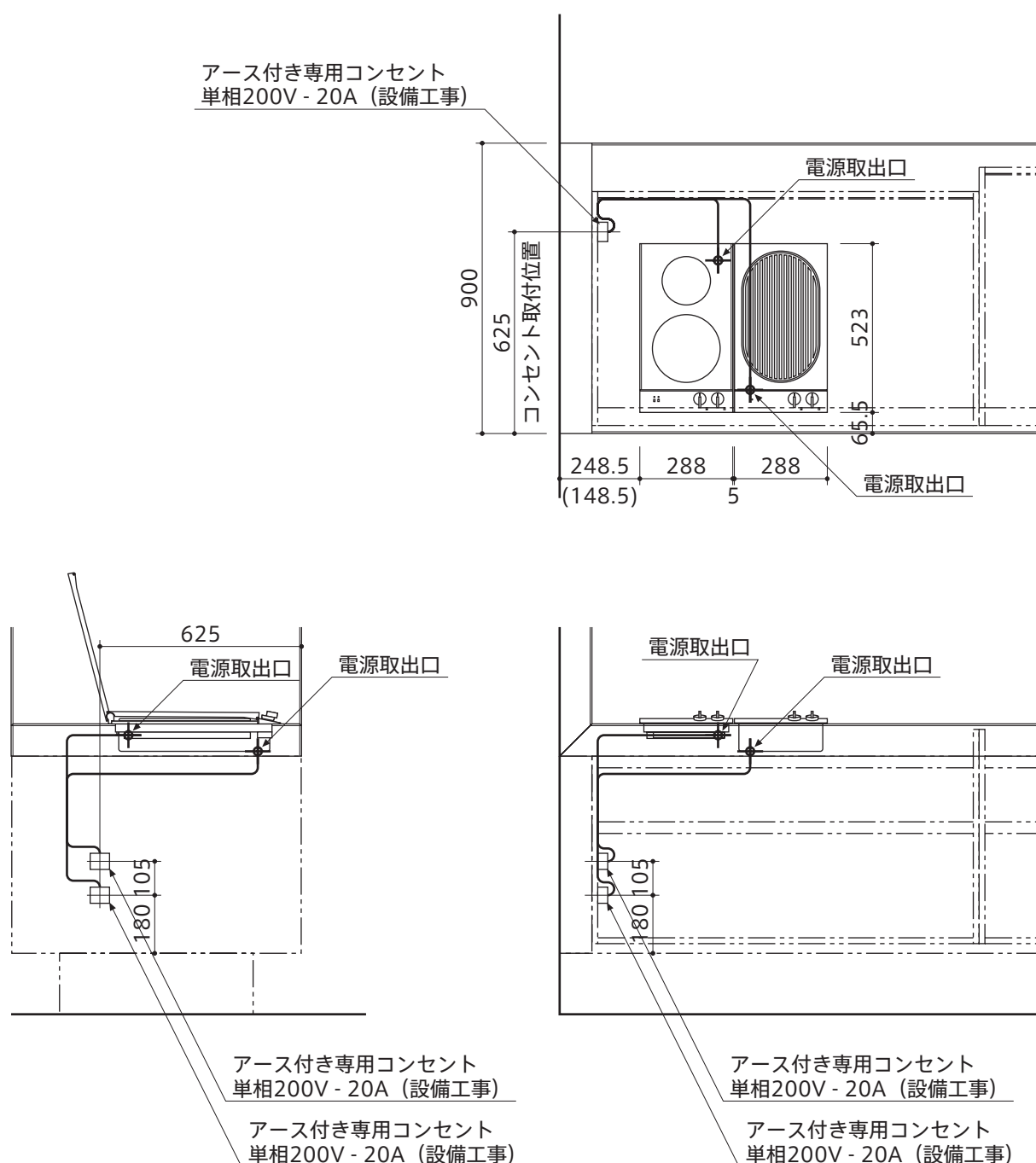
【IG-GA07-I】 (V1230-134+VP230-434)

※食洗機付きタイプの場合を除く。

※ () 内寸法は、アイランドの場合を示す。

※電源コードは引出しに当たらないように、配線押さえ（市販品）等で側板、背板に固定してください。

※イラストはIG-GA05-Iの場合を示し、IG-GA07-Iの場合もこれに準ずる。

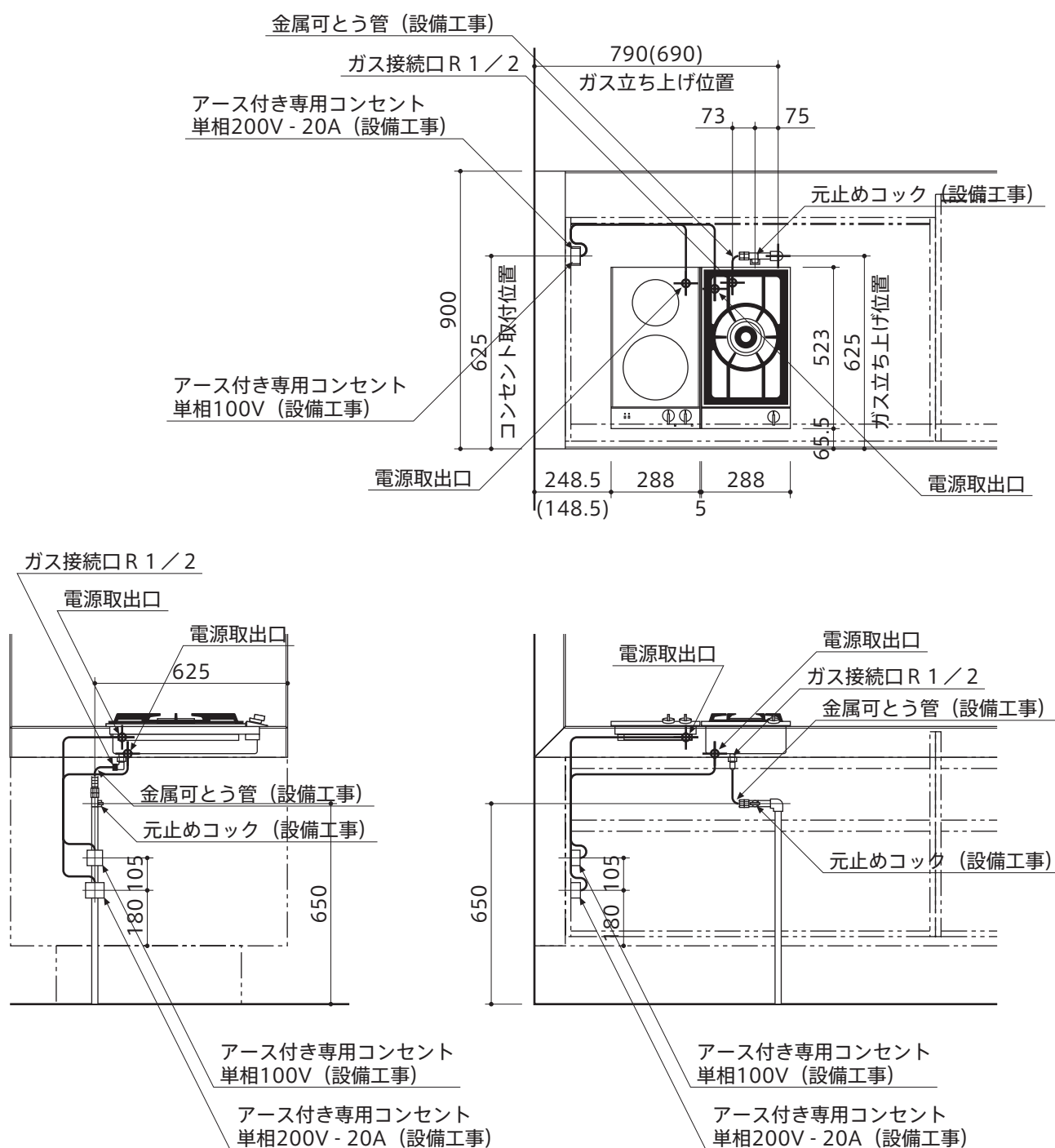


【IG-GA06-I】 (V1230-134+VG231-234JP)

※食洗機付きタイプの場合を除く。

※ () 内寸法は、アイランドの場合を示す。

※電源コードは引出しに当たらないように、配線押さえ (市販品) 等で側板、背板に固定してください。



【IG-GA08-I】 (VG231-234JP+VR230-434)

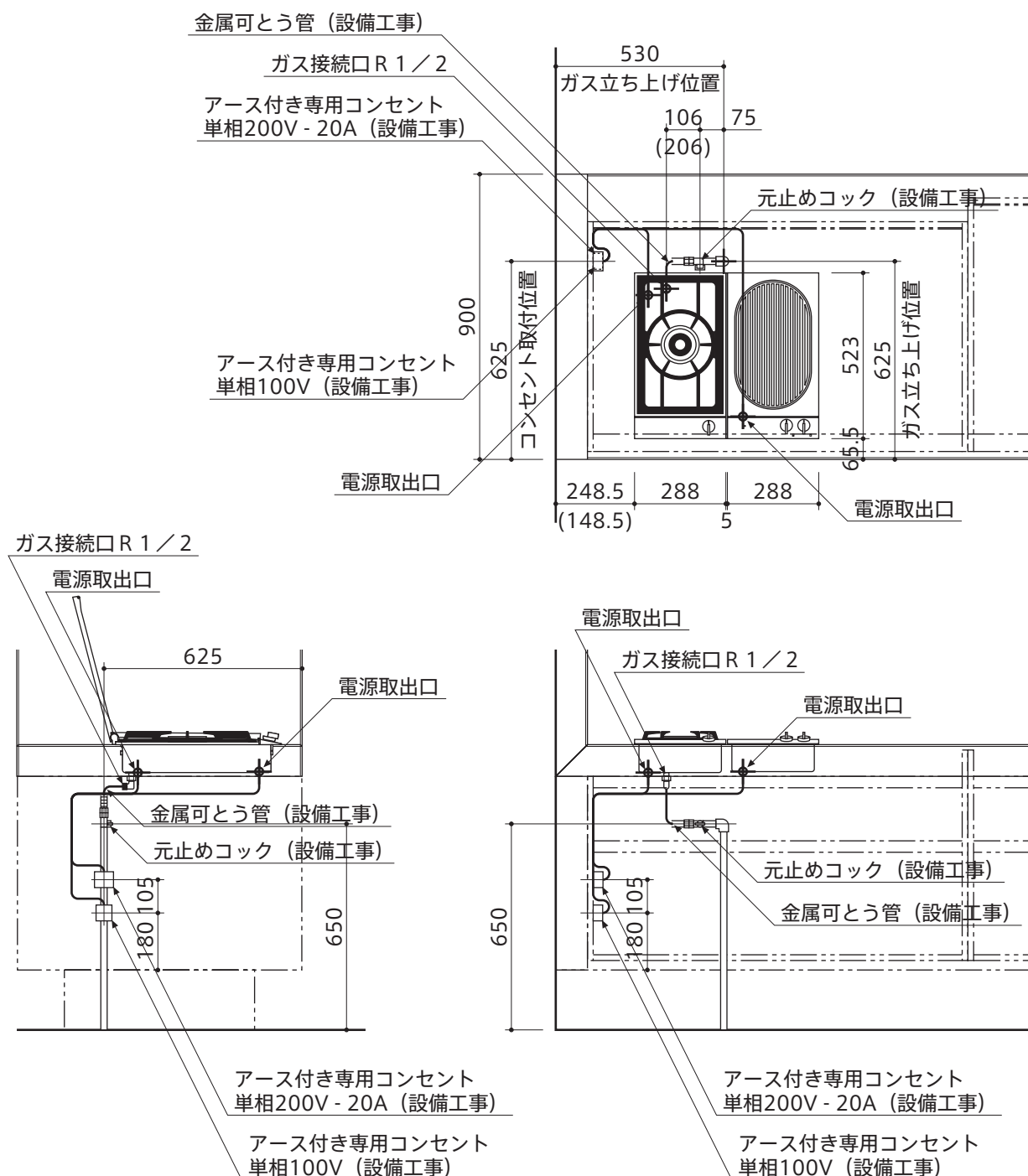
【IG-GA09-I】 (VG231-234JP+VP230-434)

※食洗機付きタイプの場合を除く。

※ () 内寸法は、アイランドの場合を示す。

※電源コードは引出しに当たらないように、配線押さえ（市販品）等で側板、背板に固定してください。

※イラストはIG-GA08-Iの場合を示し、IG-GA09-Iの場合もこれに準ずる。



【IG-GA10-I】 (V1260-134+VR230-434)

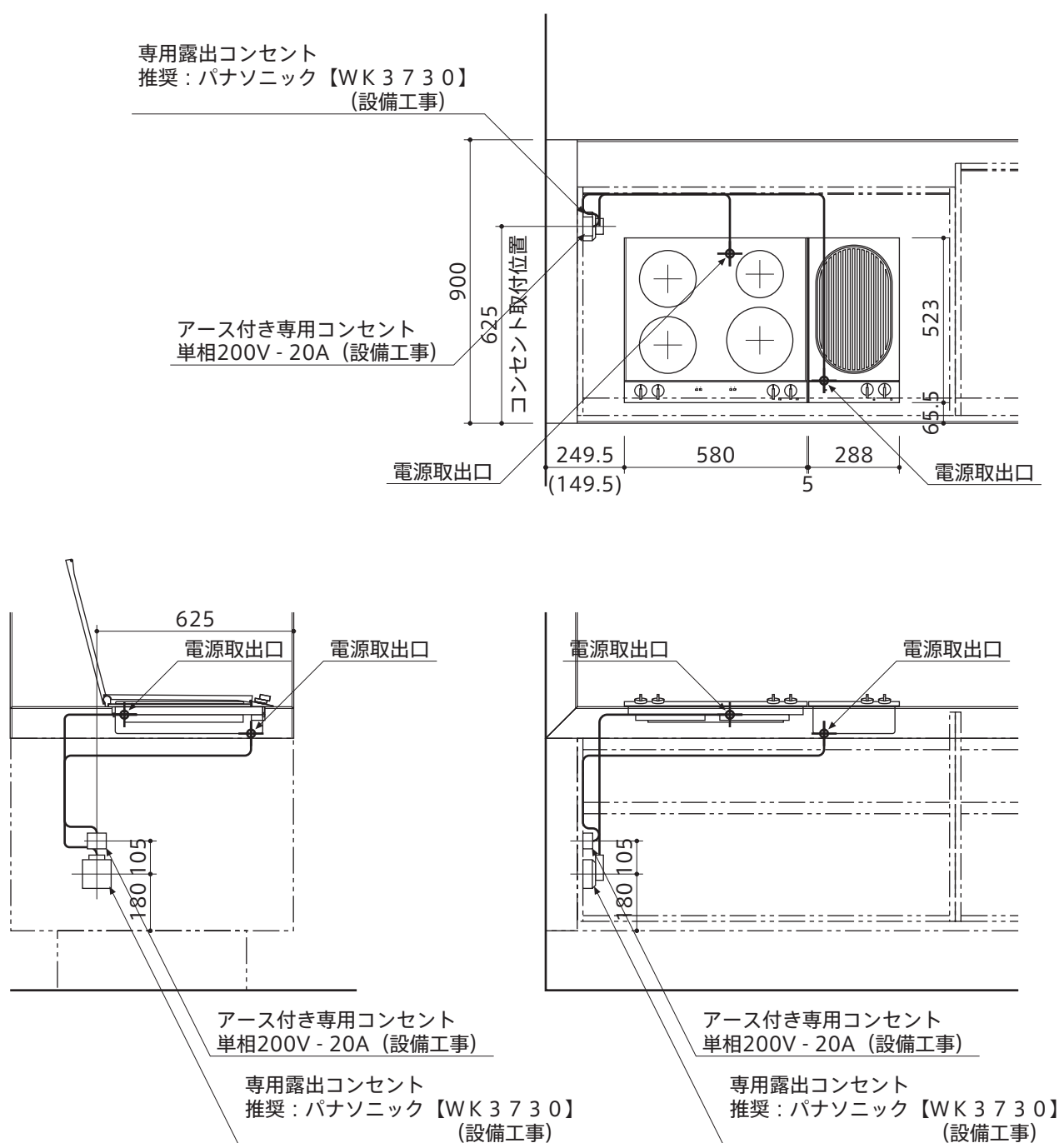
【IG-GA12-I】 (V1260-134+VP230-434)

※W=2300および食洗機付きタイプの場合を除く。

※ () 内寸法は、アイランドの場合を示す。

※電源コードは引出しに当たらないように、配線押さえ (市販品) 等で側板、背板に固定してください。

※イラストはIG-GA10-Iの場合を示し、IG-GA12-Iの場合もこれに準ずる。



【IG-GA13-I】 (V1230-134+VG231-234JP+VR230-434)

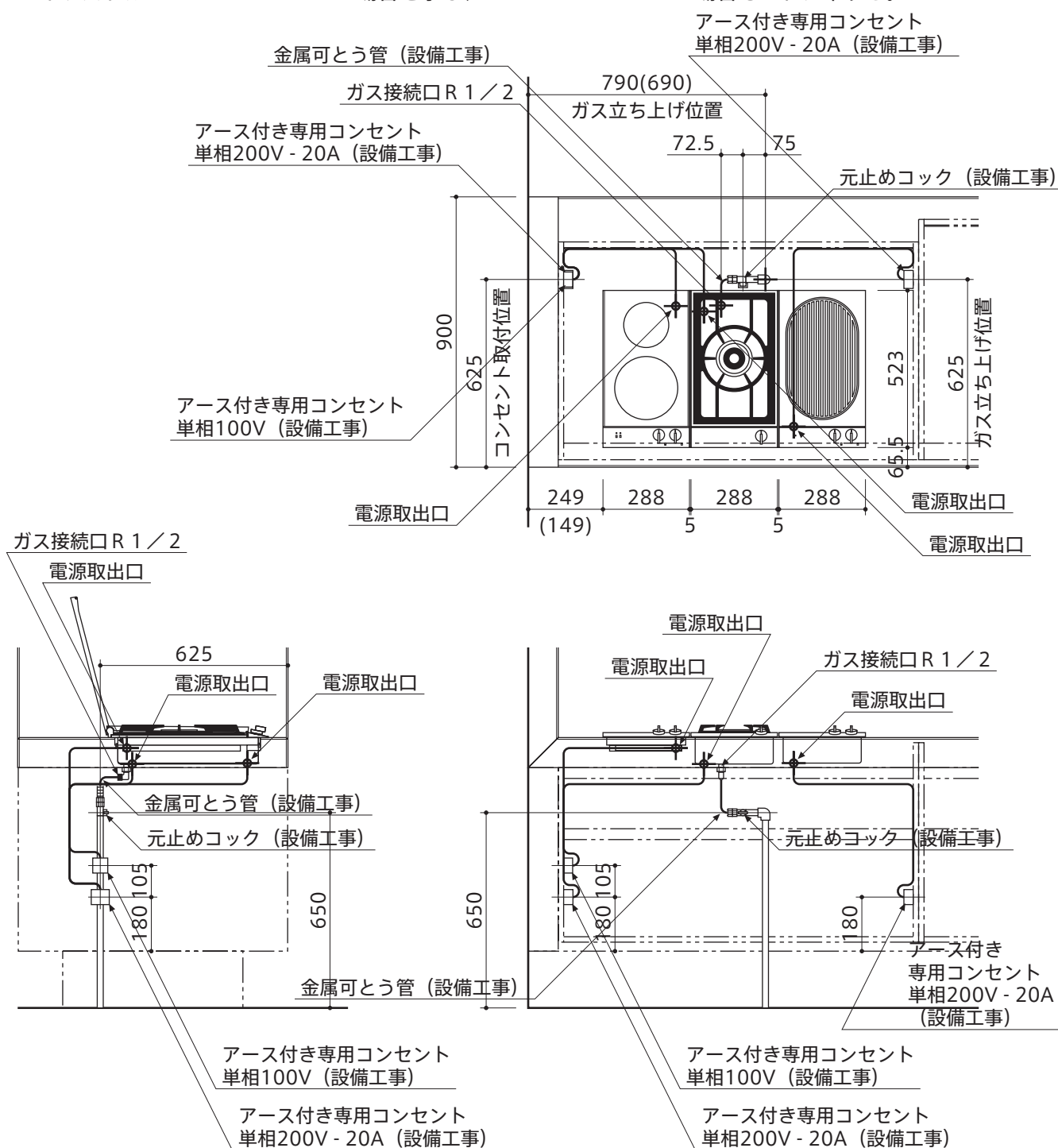
【IG-GA14-I】 (V1230-134+VG231-234JP+VP230-434)

※W=2300および食洗機付きタイプの場合を除く。

※ () 内寸法は、アイランドの場合を示す。

※電源コードは引出しに当たらないように、配線押さえ (市販品) 等で側板、背板に固定してください。

※イラストはIG-GA13-Iの場合を示し、IG-GA14-Iの場合もこれに準ずる。

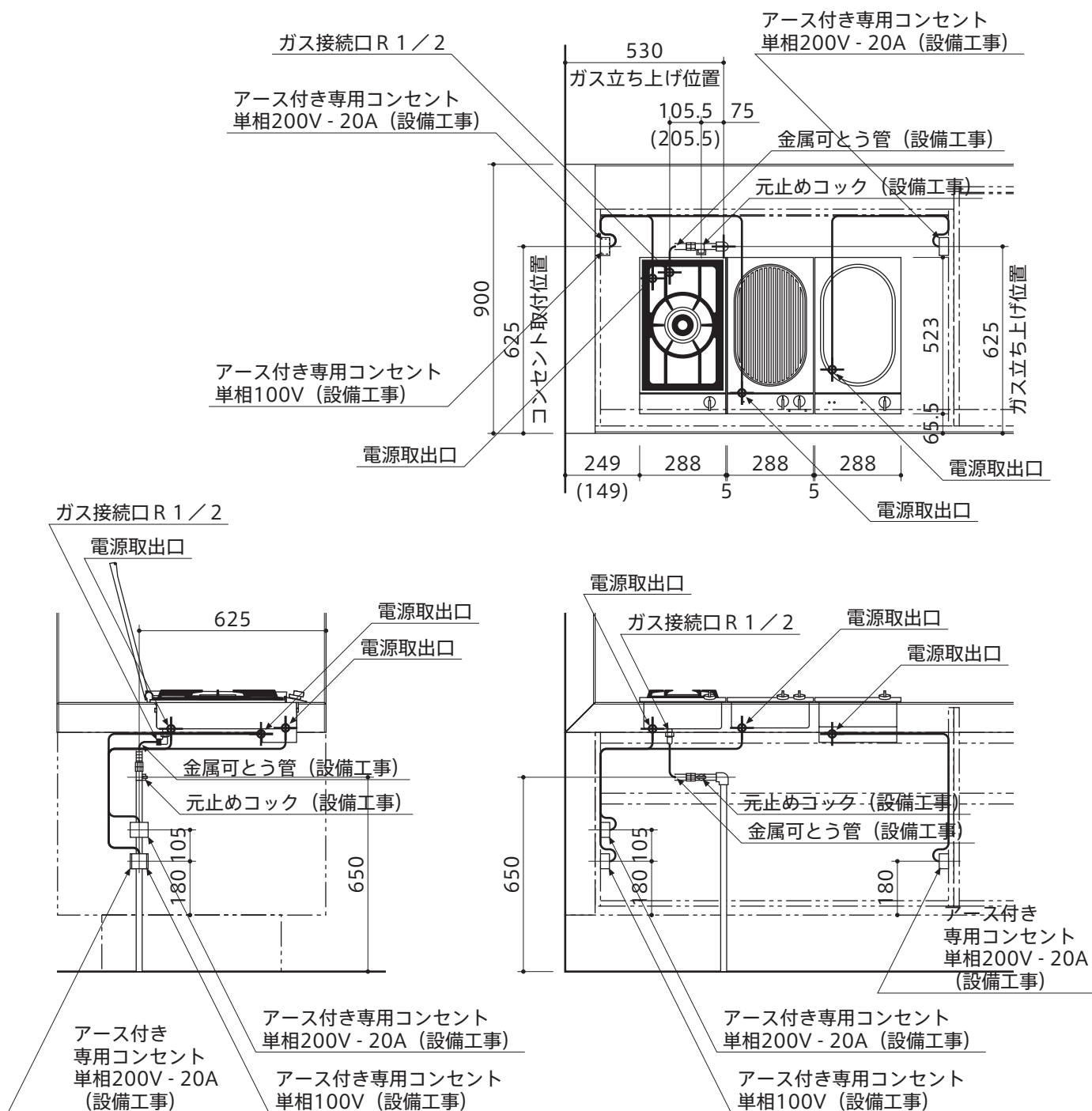


【IG-GA15-I】(VG231-234JP+VR230-434+VP230-434)

※W=2300および食洗機付きタイプの場合を除く。

※() 内寸法は、アイランドの場合を示す。

※電源コードは引出しに当たらないように、配線押さえ(市販品)等で側板、背板に固定してください。

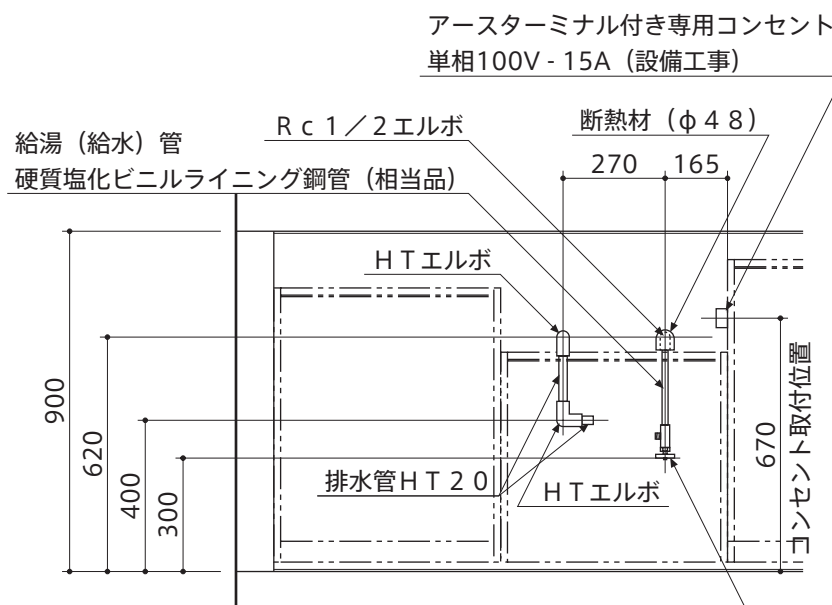


食洗機の配管方法

・食洗機の配管を行ってください。

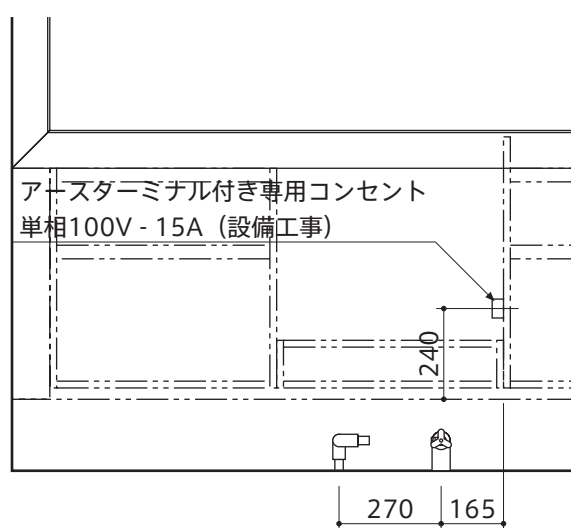
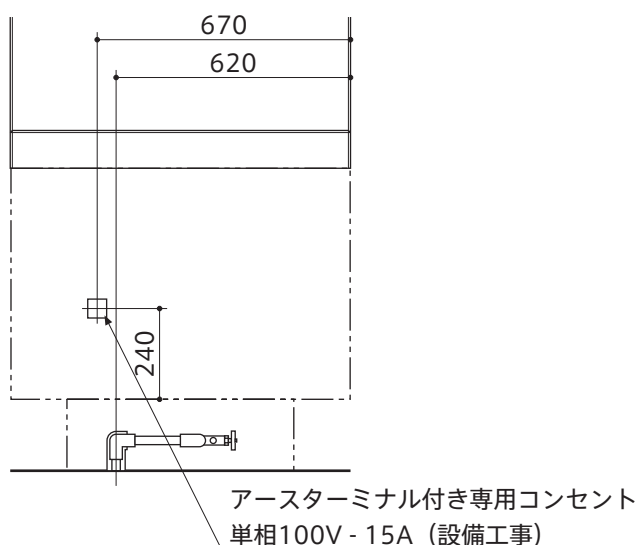
※イラストはRタイプの場合を示す。

【IFS-60FXV1PS1】
 【IFS-60FX600SV】
 【IFS-60FX600SVD】



アングル型止水栓
 （ハンドル式、固定ゴマタイプ）

※必ず固定ゴマタイプをご使用ください。
 落としゴマタイプを使用すると、水栓
 内でコマが移動し、ゴトゴト音を生じ
 る恐れがあります。

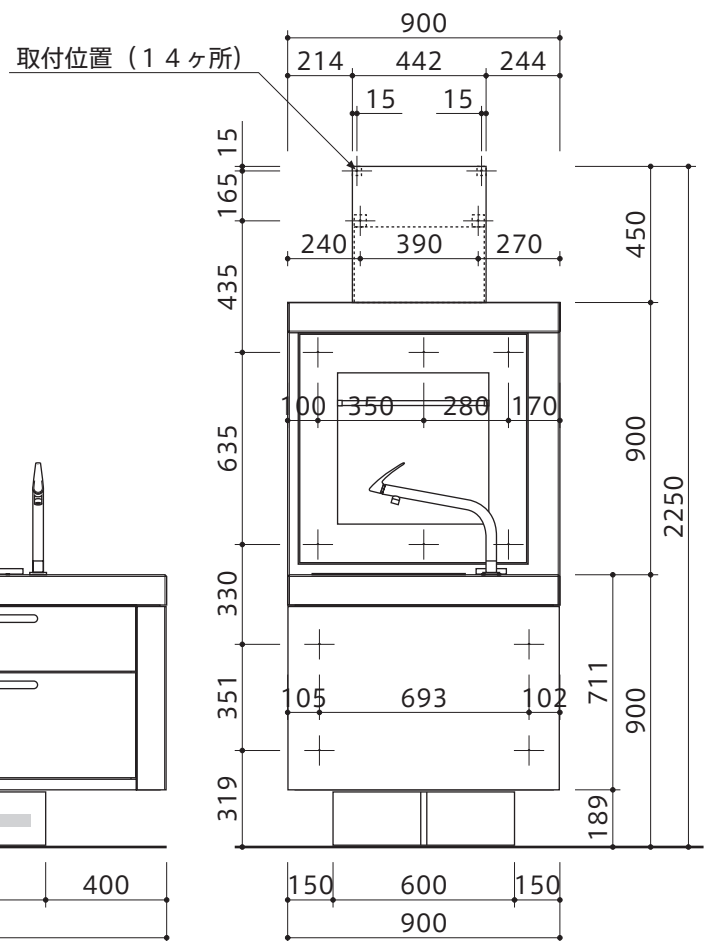
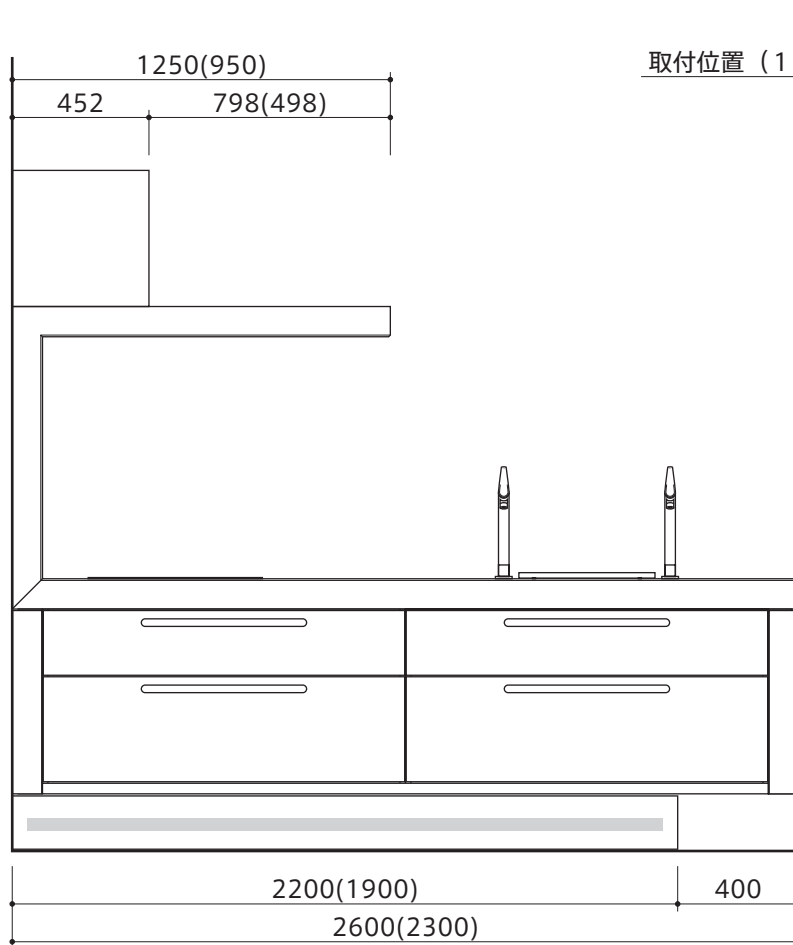
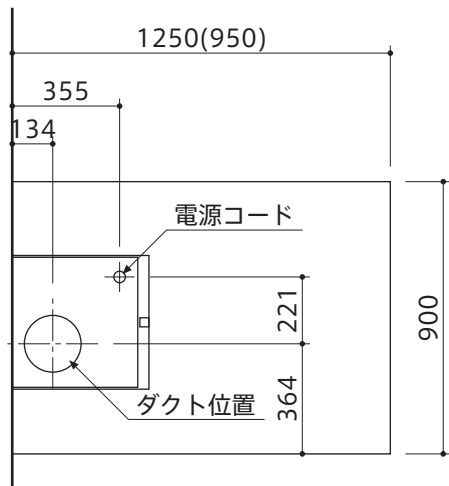


製品寸法図 1

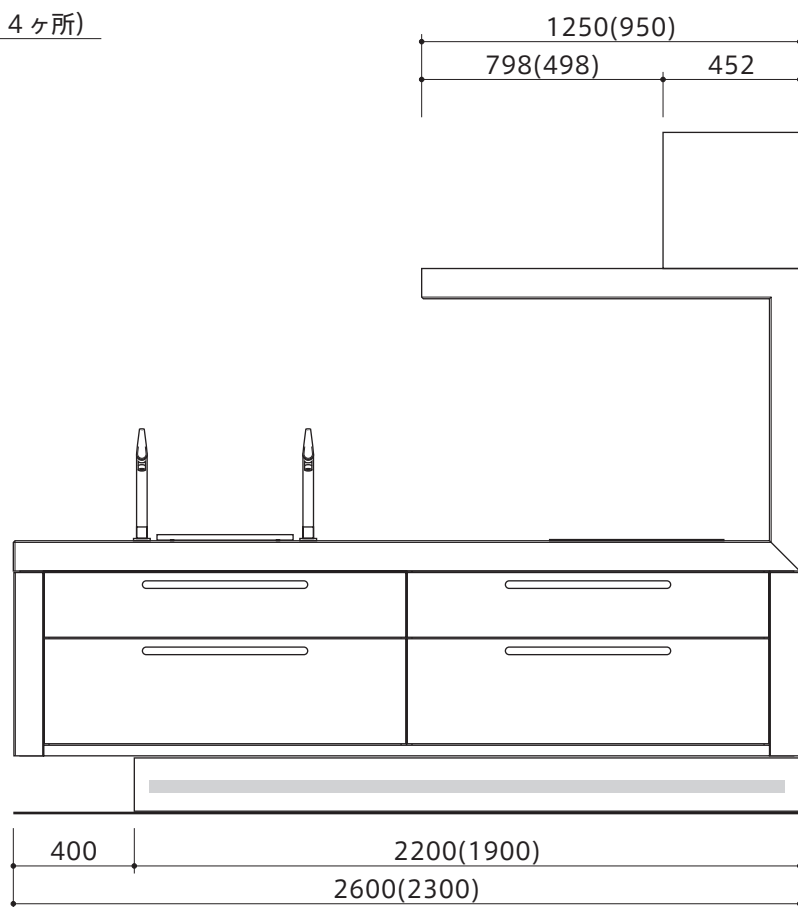
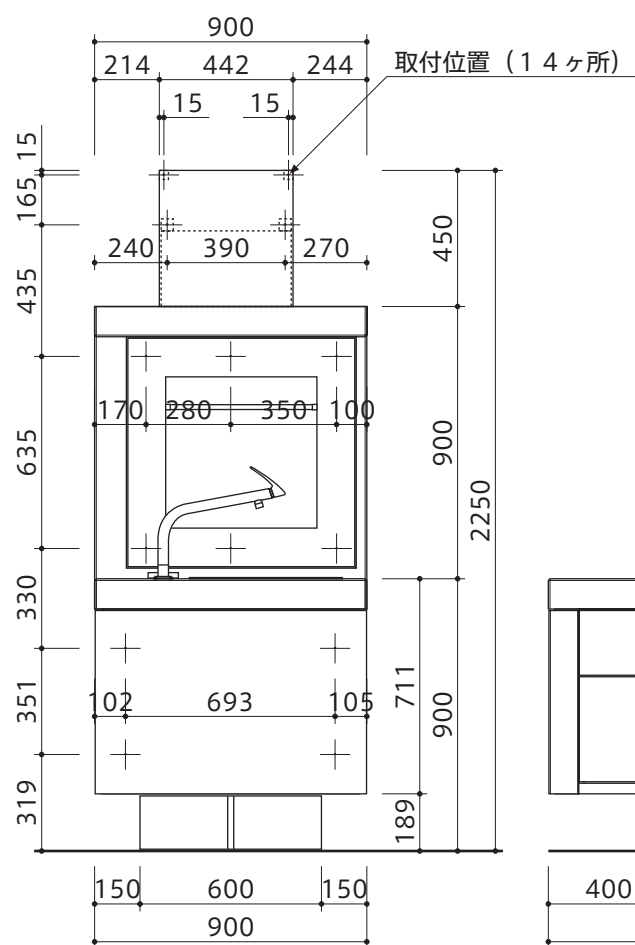
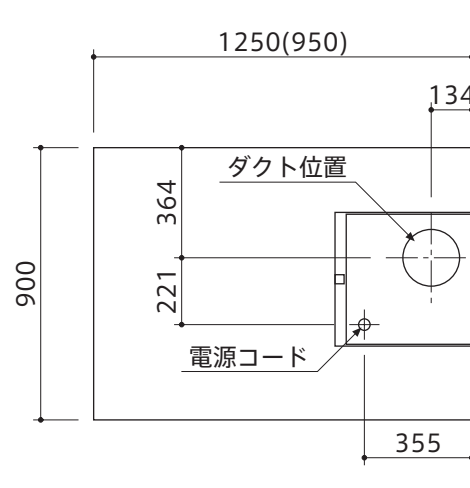
※水栓はシングルレバー混合水栓【USAGI】 A29529NVLSの場合を示す。

※加熱機器はHK634203XBの場合を示す。

【ペニンシュラ Rタイプの場合】



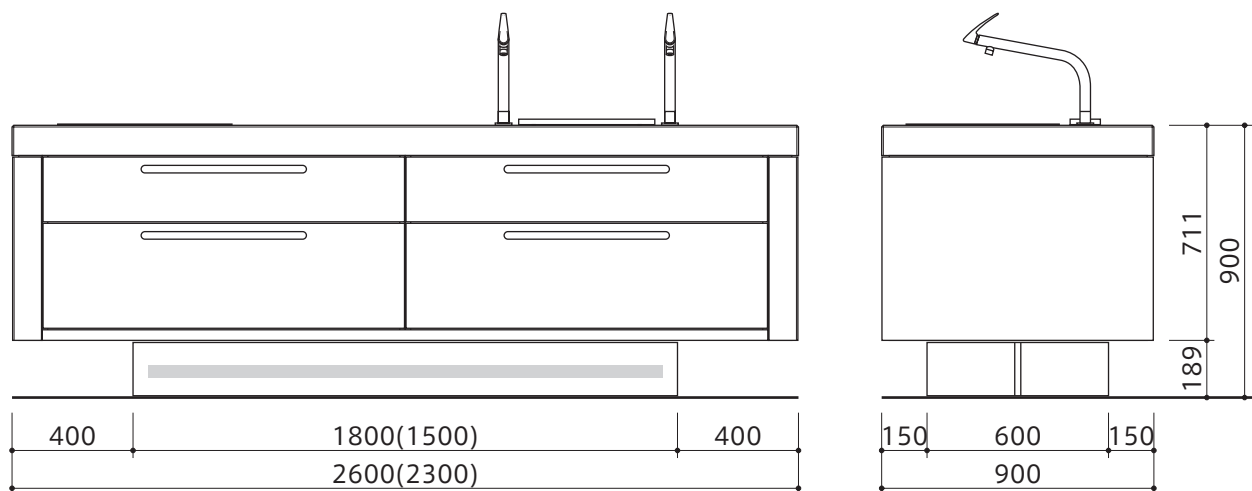
【ペニンシュラ Lタイプの場合】



製品寸法図 3

【アイランドの場合】

※イラストはRタイプの場合を示す。



取付・設置後の点検・清掃・養生

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。
- ・トップや扉等、損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用して養生してください。
- ・シンク、加熱機器等、破損の恐れのある部分は、ビニール等で中が見えるように養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

※ペニンシュラの場合

- ・レンジフードのスイッチを入れて動作を確認してください。
スイッチの操作と運転状態については取扱説明書をご覧ください。

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分及び下地部分とも F☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル（P B） F☆☆☆☆ M D F F☆☆☆☆ 合 板 F☆☆☆☆ 接着剤 F☆☆☆☆

VOC放散性能	4 VOC基準適合（木質建材）
表示ルール	「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

※4 VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

[illegible]

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トーヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トーヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

T E L 050 - 3852 - 2392 〈受付時間 平日9:00~18:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く)〉

メール tk@toyo1.toyokitchen.co.jp

F A X 0575 - 23 - 1262

スマートフォンからでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

